

平成21年度兵庫県公立高等学校入学者選抜  
における複数志願選抜及び特色選抜の検証結  
果について(神戸第三、姫路・福崎、加印、北  
播、尼崎、明石、西宮、伊丹学区)

検証のまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

志願者数、志願・合格状況等のデータとその分析・・・ 4

新入生、新入生保護者、中学校及び高等学校対象の  
アンケート実施結果とその分析・・・・・・・・ 18

## はじめに

兵庫県教育委員会では、個性を尊重する多様で柔軟な高等学校教育を目指し、県立高等学校教育改革第一次実施計画及び同第二次実施計画に従って、新しいタイプの学校の設置をはじめ、学びたいことが学べる魅力ある学校づくりを推進している。

また、特色ある学校づくりと併せ、入学者選抜制度においても、単独選抜と総合選抜の長所を取り入れた複数志願選抜と、各学校が特色ある教育内容に即して生徒の多様な個性や優れた点等を評価する特色選抜を導入している。平成15年度入学者選抜から神戸第三学区、平成17年度入学者選抜から姫路・福崎学区、平成18年度から加印学区、平成19年度から北播学区、平成20年度から尼崎学区と明石学区、そして平成21年度からは、西宮学区と伊丹学区に導入し、県下16学区中8学区に導入したところである。今後は、平成22年度から神戸第一・芦屋学区と神戸第二学区および宝塚学区、平成23年度から西播学区においても実施することとしている。

この新しい選抜制度は、過度の受験競争や学校間の序列を緩和し、生徒がそれぞれの学校の特色や自分の適性・進路希望等に応じて、「学びたいことが学べる」学校を選択できることを目的としている。

そこで、この新しい選抜制度について、平成15年度から平成20年度までと同様、平成21年度においても、生徒の志願動向や合否の状況などの検証を行うとともに、高等学校新入生及びその保護者、中学校、高等学校を対象として実施したアンケート調査の結果をまとめた。その結果をみると、加印学区、北播学区、尼崎学区、明石学区においては制度が定着したことが読み取れる。また、実施初年度の西宮学区と伊丹学区も、既導入学区の初年度とほぼ同じ傾向が見られ、いずれも新しい選抜制度の目的に沿ったものとなっている。

今後とも、新しい選抜制度について県民の理解が一層進み、定着が図れるよう努めたい。

## 検証のまとめ

平成21年度の検証にあたっては、平成15年度から20年度までと同様、志願状況・合格状況等のデータの分析を行うとともに、4月に神戸第三、姫路・福崎、加印、北播、尼崎、明石、西宮および伊丹学区の新生、保護者、中学校及び高等学校へのアンケートを実施した。（神戸第三及び姫路・福崎学区は中学校及び高等学校へのアンケートのみ）その結果、下記のとおり、実施を重ねるにつれて、制度の定着が進むとともに、新たに導入した総合選抜の学区についても、ほぼ新しい選抜制度の目的に沿った結果が得られた。

今後、生徒が「学びたいことが学べる」学校を選択できるよう、各学校の特色化をさらに推進するとともに、新しい選抜制度の理念の啓発に努めながら、制度を充実・定着させていきたいと考えている。

なお、具体的なデータ等については、次ページ以降の「志願者数、志願・合格状況等のデータとその分析」及び「新生、新生保護者、中学校及び高等学校対象のアンケート実施結果とその分析」において記載している。

- 1 学びたいことが学べる学校への志願が一層進んでいる。
  - (1) いずれの学区においても学びたい学校を志願し、8学区中6学区で合格者のうち第1志望校に合格した割合が90%をこえている。
  - (2) いずれの学区においても、新生及び保護者の約85～95%が高校生活について「充実している」と答えている。また、西宮学区、伊丹学区では、同様に総合選抜から移行した尼崎学区、明石学区の導入初年度の満足度とほぼ同じである。
  - (3) いずれの学区においても、複数校に志願した受検生の合格率が高く、昨年度までと同様にセーフティーネットの効果が現われている。また、西宮学区、伊丹学区では第2志望校を記入する者や、第1、第2志望以外の学校の入学を希望する者の割合が単独選抜から移行した学区と比べて高くなっており、両学区において複数志願選抜がセーフティーネットとして、総合選抜時と同様有効に働いている。
- 2 目的意識を持った幅広い学校選択が進み、学校の活性化につながっている。
  - (1) 複数志願選抜における第1志望校の決め手については、西宮学区、伊丹学区を含めいずれの学区においても、「校風・学校の雰囲気」が多い。また、学校ごとに決め手の理由に特徴があるなど、学校の特色に応じた選択がなされている。
  - (2) 特色選抜における志望校の決め手については、いずれの学区においても、「特色ある学習内容」が最も多く、受検生は各校の特色を理解した上で志望している。その結果、学校生活に積極的に取り組む入学生が増え、学校の活性化につながっている。
- 3 新しい選抜制度の周知・理解が進み、制度の定着が進んでいる。
  - (1) 実施4年目の加印学区、実施3年目の北播学区、実施2年目の尼崎及び明石学区では、制度を「理解していた」と答えた新生が増え、学校の活性化につながっている。
  - (2) 西宮学区では新生の約88%、保護者の約95%が、伊丹学区では、新生の約84%、保護者の約91%が複数志願選抜を理解しており、制度を円滑に導入することができた。
- 4 総合選抜から複数志願選抜に移行した学区では、中学校の進路指導が各高校の特色を踏まえたものに変化するのに伴い、生徒や保護者の意識が変わってきている。
  - (1) 総合選抜から移行した尼崎、明石、西宮、伊丹学区の4学区では、進路指導が「総合選抜時と変わらない」と答えた中学校はいずれの学区も10%以下である。一方、ほとんどの中学校が「高校の特色を踏まえた進路指導をするようになった」と答えており、進路指導が変化してきている。
  - (2) 進路指導の変化に伴い、多くの中学校が生徒や保護者が「高校の特色について関心を持つようになった」と答えており、生徒や保護者の意識が変わってきている。また、多くの保護者も子どもの変化に気づいている。

## 志願者数、志願・合格状況等のデータとその分析

### 1 定員、志願者数、受検者数、合格者数、受検倍率について

#### (1) 複数志願選抜について

神戸第三学区では、実施校数が昨年度から2校減ったことにより全県の倍率より低くなったが、今年度実施した7校で昨年度の倍率と比べると、ほぼ同じ倍率となっている。

姫路・福崎学区、尼崎学区、明石学区の倍率をみると全県の倍率より高いものとなっている。加印学区の倍率は、全県の倍率とほぼ同じものとなっている。

平成21年度が実施初年度となる西宮学区では、総合選抜最終年度の倍率より高くなり、伊丹学区ではほぼ同じ倍率であった。

#### a 神戸第三学区

複数志願対象校	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数(第1志望)	志願変更等	受検者数(第1志望)	各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率	H18倍率	H17倍率	H16倍率
長田	320	320	346	1	345	1	320	1.08	1.07	1.21	1.07	1.23	1.06
須磨東	280	280	315	29	286	240	280	1.02	1.21	1.09	1.11	1.03	1.11
舞子	240	240	202	1	201	269	238	0.84	1.10	0.97	1.02	1.05	1.01
星陵	280	266	354	11	343	165	266	1.29	1.14	1.13	1.27	1.42	1.26
伊川谷北	280	252	325	13	312	120	252	1.24	1.22	1.48	1.24	1.14	1.45
伊川谷	280	240	289	6	283	279	240	1.18	1.11	1.02	1.08	1.06	1.19
神戸高塚	280	240	181	0	181	281	238	0.76	0.92	0.90	1.08	0.94	1.23
市須磨								-	1.32	1.29	1.25	1.28	1.14
市神戸西								-	1.27	1.23	1.04	1.25	1.03
H21 計	1960	1838	2012	61	1951	1355	1834	1.06	1.16	1.14	1.13	1.15	1.17
H20 計	2440	2252	2679	63	2616	1815	2252	-	-	-	-	-	-
H19 計	2400	2216	2582	54	2528	1594	2216	-	-	-	-	-	-
H18 計	2520	2338	2705	58	2647	1730	2338	-	-	-	-	-	-
H17 計	2560	2408	2812	35	2777	1836	2408	-	-	-	-	-	-
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05	1.06	1.06	1.07	1.06

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」

b 姫路・福崎学区

複数志願対象校	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数(第1志望)	志願変更等	受検者数(第1志望)	各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率	H18倍率	H17倍率	H16倍率
姫路別所	200	170	188	5	183	178	170	1.08	1.14	0.82	1.11	1.20	1.15
姫路西	280	280	300	5	295	0	280	1.05	1.08	1.20	1.14	1.07	1.03
姫路飾西	120	120	114	4	110	70	118	0.93	0.99	1.54	0.84	1.25	1.12
姫路南	240	204	267	7	260	109	204	1.27	0.94	1.05	1.26	0.97	1.07
網干	200	170	159	4	155	170	170	0.91	0.99	1.07	1.21	1.04	1.19
家島	40	34	29	0	29	15	34	0.85	0.74	0.53	1.00	0.29	0.74
夢前	120	102	136	10	126	80	102	1.24	0.98	1.14	0.90	1.03	0.97
神崎	80	68	63	4	59	79	68	0.87	1.49	1.29	1.28	1.22	1.05
福崎	160	160	147	2	145	107	160	0.91	0.97	1.00	0.94	0.95	1.09
市姫路	240	240	306	32	274	173	240	1.14	1.31	1.02	1.24	1.39	1.16
市琴丘	240	240	275	4	271	195	240	1.13	1.14	1.01	0.88	1.21	1.04
市飾磨	240	240	301	7	294	322	240	1.23	1.16	1.05	1.10	1.29	1.15
H21 計	2160	2028	2285	84	2201	1498	2026	1.09	1.09	1.07	1.07	1.14	1.10
H20 計	2240	2108	2382	81	2301	1503	2108	-	-	-	-	-	-
H19 計	2200	2068	2316	101	2215	1406	2054	-	-	-	-	-	-
H18 計	2280	2149	2386	76	2310	1356	2131	-	-	-	-	-	-
H17 計	2320	2228	2600	108	2492	1562	2188	-	-	-	-	-	-
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05	1.06	1.06	1.07	1.06

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」

c 加印学区

複数志願対象校	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数(第1志望)	志願変更等	受検者数(第1志望)	各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率	H18倍率	H17倍率
加古川東	280	280	297	9	288	0	280	1.03	1.05	1.21	1.02	1.11
加古川西	320	280	318	14	304	185	280	1.09	1.02	1.27	1.15	1.13
高砂	240	204	296	33	263	198	204	1.29	1.12	1.08	1.23	1.05
高砂南	280	240	245	20	225	241	240	0.94	0.93	1.10	1.02	1.02
松陽	120	102	113	23	90	269	102	0.88	0.93	0.99	1.15	1.09
東播磨	280	240	249	19	230	246	240	0.96	0.99	1.13	1.06	1.10
播磨南	240	204	260	16	244	240	204	1.20	0.85	0.98	1.00	1.05
H21 計	1760	1550	1778	134	1644	1379	1550	1.06	0.99	1.13	1.08	1.08
H20 計	1800	1648	1658	23	1635	1240	1616	-	-	-	-	-
H19 計	1800	1646	1907	53	1854	1367	1646	-	-	-	-	-
H18 計	1800	1658	1862	65	1797	1286	1658	-	-	-	-	-
H17 計	1840	1840	1954	30	1984	-	1840	-	-	-	-	-
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05	1.06	1.06	1.07

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」

d 北播学区

複数志願 対象校	総募集 定員	複数志 願選抜 募集定 員	志願者 数(第1 志望)	志願変 更等	受検者 数(第1 志望)	各高校を 第2志望 とした者 の数	合格者 数	H21 倍率	H20 倍率	H19 倍率	H18 倍率
西脇	280	252	264	8	256	47	252	1.02	0.97	1.04	1.00
三木	280	280	313	10	303	128	280	1.08	1.07	1.02	1.00
三木北	200	200	202	18	184	281	200	0.92	0.84	0.85	0.99
小野	200	200	221	4	217	0	200	1.09	1.12	1.19	1.06
北条	200	180	171	2	169	70	178	0.95	1.00	0.98	1.00
吉川	120	108	102	11	91	130	108	0.84	0.80	1.05	1.01
社	160	160	189	11	178	256	160	1.11	0.89	1.38	1.04
多可	120	102	120	12	108	68	102	1.06	0.93	0.85	0.91
H21 計	1560	1482	1582	76	1506	980	1480	1.02	0.97	1.04	1.00
H20 計	1560	1488	1475	31	1444	921	1433	-	-	-	-
H19 計	1640	1566	1652	27	1625	1025	1566	-	-	-	-
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05	1.06	1.06

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」

e 尼崎学区

複数志願対象校	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数(第1志望)	志願変更等	受検者数(第1志望)	各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率
尼崎小田	200	200	280	10	270	141	200	1.35	1.01	-
尼崎	280	240	267	23	244	440	240	1.02	1.24	-
尼崎北	280	252	324	27	297	72	252	1.18	0.87	-
尼崎西	200	170	235	30	205	199	170	1.21	1.36	-
市尼崎東	200	181	238	41	197	302	181	1.09	1.24	-
市尼崎	240	204	262	17	245	225	204	1.20	1.13	-
H21 計	1400	1247	1606	148	1458	1379	1247	1.17	1.13	1.08
H20 計	1400	1251	1469	60	1409	1252	1251	-	-	-
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05	1.06

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」

f 明石学区

複数志願対象校	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数(第1志望)	志願変更等	受検者数(第1志望)	各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率
明石	320	280	290	1	289	122	280	1.03	1.20	-
明石北	280	280	334	12	322	44	280	1.15	1.18	-
明石城西	280	280	314	4	310	269	280	1.11	1.03	-
明石清水	280	280	336	2	334	436	280	1.19	1.00	-
明石西	320	280	289	2	287	623	280	1.03	0.99	-
H21 計	1480	1400	1563	21	1542	1494	1400	1.10	1.08	1.04
H20 計	1600	1520	1689	47	1642	1611	1520	-	-	-
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05	1.06

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」



## g 西宮学区

複数志願対象校	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数(第1志望)	志願変更等	受検者数(第1志望)	各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H21倍率	H20倍率
鳴尾	240	240	289	9	280	412	240	1.17	-
西宮南	200	170	216	20	196	261	170	1.15	-
西宮	280	240	324	7	317	148	240	1.32	-
西宮北	120	120	155	3	152	289	120	1.27	-
西宮甲山	160	136	144	17	127	183	136	0.93	-
市西宮東	200	200	258	3	255	125	200	1.28	-
市西宮	240	204	272	5	267	42	204	1.31	-
H21 計	1440	1310	1658	64	1594	1460	1310	1.22	1.06
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」

## h 伊丹学区

複数志願対象校	総募集定員	複数志願選抜募集定員	志願者数(第1志望)	志願変更等	受検者数(第1志望)	各高校を第2志望とした者の数	合格者数	H21倍率	H20倍率
伊丹	320	288	309	6	303	77	288	1.05	-
伊丹西	320	288	320	6	314	249	288	1.09	-
川西緑台	280	266	257	3	254	25	266	0.95	-
川西明峰	240	223	211	2	209	289	223	0.94	-
川西北陵	280	240	230	7	223	247	240	0.93	-
猪名川	120	102	155	0	155	217	102	1.52	-
市伊丹	160	160	201	7	194	364	160	1.21	-
H21 計	1720	1567	1683	31	1652	1468	1567	1.05	1.05
全県の全日制普通科高等学校の倍率(単位制を除く)								1.07	1.05

「倍率」 = 「受検者数」 ÷ 「複数志願選抜募集定員」

(2) 特色選抜について

神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区及び北播学区では、いずれも落ち着いた倍率になっている。

実施2年目の尼崎学区及び明石学区では、ほとんどの実施校で倍率が昨年度に比べて高くなった。

実施初年度の西宮学区及び伊丹学区では、昨年度の尼崎学区、明石学区の倍率と比べて高くなった。

a 神戸第三学区

高校名	総募集定員	特色選抜定員	割合	志願者数	受検者数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率	H18倍率	H17倍率
星陵	280	14	5%	31	31	14	2.21	2.06	2.31	4.31	4.06
伊川谷北	280	28	10%	70	70	28	2.50	2.34	3.36	3.75	3.41
伊川谷	280	40	上限	78	77	40	1.93	1.08	2.08	1.71	1.71
神戸高塚	280	40	上限	78	78	40	1.95	2.08	1.33	2.30	2.88
計	1120	122	-	257	256	122	2.10	2.13	2.33	2.72	3.20

b 姫路・福崎学区

高校名	総募集定員	特色選抜定員	割合	志願者数	受検者数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率	H18倍率	H17倍率
姫路別所	200	30	15%	68	68	30	2.27	1.80	1.37	1.80	2.80
姫路南	240	36	15%	58	58	36	1.61	1.94	1.86	2.00	2.54
網干	200	30	15%	44	44	30	1.47	1.57	1.97	0.97	1.70
家島	40	6	15%	10	10	6	1.67	1.67	2.00	3.00	1.88
夢前	120	18	15%	35	35	18	1.94	1.33	1.89	1.28	2.50
神崎	80	12	15%	29	29	12	2.42	3.67	1.00	1.58	4.13
計	880	132	-	244	244	132	1.85	1.89	1.70	1.63	2.49

c 加印学区

高校名	総募集定員	特色選抜定員	割合	志願者数	受検者数	合格者数	H21倍率	H20倍率	H19倍率	H18倍率
加古川西	320	40	上限	62	61	40	1.53	3.13	3.06	9.06
高砂	240	36	15%	79	79	36	2.19	1.95	2.25	2.85
高砂南	280	40	上限	81	81	40	2.03	1.93	1.78	2.83
松陽	120	18	15%	26	26	18	1.44	0.89	1.06	1.50
東播磨	280	40	上限	69	69	40	1.73	1.65	1.83	2.82
播磨南	240	36	15%	40	40	36	1.11	-	-	-
計	1480	210	-	357	356	210	1.70	1.86	1.96	3.37

d 北播学区

高校名	総募集 定員	特色選 抜定員	割合	志願者 数	受検者 数	合格者 数	H21 倍率	H20 倍率	H19 倍率
西脇	280	28	10%	33	33	28	1.18	1.46	1.46
北条	200	20	10%	39	39	20	1.95	2.13	1.00
吉川	120	12	10%	17	17	12	1.42	1.33	1.17
多可	120	18	15%	25	25	18	1.39	1.21	2.17
計	720	78	-	114	114	78	1.46	1.43	1.58

e 尼崎学区

高校名	総募集 定員	特色選 抜定員	割合	志願者 数	受検者 数	合格者 数	H21 倍率	H20 倍率
尼崎	280	40	上限	63	63	40	1.58	1.50
尼崎北	280	28	10%	88	88	28	3.14	1.79
尼崎西	200	30	15%	33	33	30	1.10	1.03
市尼崎東	200	20	10%	19	19	19	0.95	0.75
市尼崎	240	36	15%	65	65	36	1.81	2.03
計	1200	154	-	268	268	153	1.75	1.49

f 明石学区

高校名	総募集 定員	特色選 抜定員	割合	志願者 数	受検者 数	合格者 数	H21 倍率	H20 倍率
明石	320	40	上限	50	50	40	1.25	1.10
明石西	320	40	上限	54	54	40	1.35	1.05
計	640	80	-	104	104	80	1.30	1.08

## g 西宮学区

高校名	総募集 定員	特色選 抜定員	割合	志願者 数	受検者 数	合格者 数	H21 倍率
西宮南	200	30	15%	41	41	30	1.37
西宮	280	40	上限	50	50	40	1.25
西宮甲山	160	24	15%	44	44	24	1.83
市西宮	240	36	15%	138	138	36	3.83
計	880	130	-	273	273	130	2.10

## h 伊丹学区

高校名	総募集 定員	特色選 抜定員	割合	志願者 数	受検者 数	合格者 数	H21 倍率
伊丹	320	32	10%	106	106	32	3.31
伊丹西	320	32	10%	49	49	32	1.53
川西緑台	280	14	5%	48	48	14	3.43
川西明峰	240	24	10%	17	17	17	0.71
川西北陵	280	40	上限	40	40	40	1.00
猪名川	120	18	15%	36	36	18	2.00
計	1560	160	-	296	296	153	1.93

## 2 学びたい学校への志願・合格状況について

### (1) 志願パターン別志願・合格状況

神戸第三学区では、第1志望校のみを志願した受検生が減少しており、その他校を希望する割合が高くなった。

姫路・福崎学区、北播学区では、第1志望校のみを志願した受検生が減少しており、第2志望校を志願する割合が増加した。

加印学区では、第1志望校のみを志願した受検生が減少しており、第2志望校を志願する割合及びその他校を希望する割合が増加した。

尼崎学区では、第1志望校のみを志願した受検生が減少しており、第2志望校を志願する割合及びその他校を希望する割合が大きく増加した。

明石学区では、その他校を希望する割合が少し減少したが、その割合は約92%で、全学区中、最も高い。

西宮学区及び伊丹学区では、ほぼ同じ結果となっており、第2志望の割合が約90%であった。その他校を希望する割合は約60%で、尼崎学区、明石学区より約20～30%低い。

ほとんどの学区において、第1志望校のみの受検生の合格率に比べて複数志願をした受検生の合格率は高い。

#### a 神戸第三学区（7校計）

志願パターン	志願状況						合格状況							
	人数	割合					合格	不合格	合格率					
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17	
第1志望のみ	547	28.0	29.3	35.4	33.3	32.2	450	97	82.3	75.9	77.8	78.5	76.5	
第1志望校、第2志望校	933	47.8	49.3	47.6	50.1	48.5	913	20	97.9	92.9	95.3	94.6	93.5	
第1・第2志望校、その他校	422	21.6	20.1	15.4	15.3	17.6	422	0	100.0	85.0	89.2	90.8	88.5	
第1志望校、その他校	49	2.5	1.3	1.5	1.4	1.7	49	0	100.0	73.5	61.5	69.4	66.7	
計	1951	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1834	117	94.0	86.1	87.7	88.3	86.7	

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

#### b 姫路・福崎学区（12校計）

志願パターン	志願状況						合格状況							
	人数	割合					合格	不合格	合格率					
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17	
第1志望のみ	702	31.9	34.6	34.4	41.3	37.0	571	131	81.3	82.1	84.1	84.6	75.5	
第1志望校、第2志望校	1462	66.4	62.3	62.8	57.9	60.3	1418	44	97.0	97.1	97.1	97.6	95.3	
第1・第2志望校、その他校	36	1.6	3.0	2.4	0.8	2.4	36	0	100.0	88.6	100.0	100.0	88.1	
第1志望校、その他校	1	0.0	0.1	0.3	0.0	0.3	1	0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
計	2201	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2026	175	92.0	91.6	92.7	92.3	86.7	

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

c 加印学区（7校計）

志願パターン	志願状況						合格状況							
	人数	割合					合格	不合格	合格率					
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17	
第1志望のみ	261	15.9	23.4	25.5	27.5		215	46	82.4	95.5	74.0	84.6		
第1志望校、第2志望校	1022	62.2	61.5	59.0	55.1		1000	22	97.8	99.8	94.5	96.6		
第1・第2志望校、その他校	344	20.9	14.3	14.8	16.4		320	24	93	100.0	92.7	92.5		
第1志望校、その他校	17	1.0	0.8	0.7	0.9		15	2	88.2	100.0	61.5	56.3		
計	1644	100.0	100.0	100.0	100.0		1550	94	94.3	98.8	88.8	92.3		

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

d 北播学区（8校計）

志願パターン	志願状況						合格状況							
	人数	割合					合格	不合格	合格率					
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17	
第1志望のみ	525	34.9	36.1	36.7			501	24	95.4	97.9	91.4			
第1志望校、第2志望校	861	57.2	55.7	54.3			859	2	99.8	100.0	99.1			
第1・第2志望校、その他校	119	7.9	8.0	8.7			119	0	100.0	100.0	100.0			
第1志望校、その他校	1	0.1	0.2	0.3			1	0	100.0	100.0	100.0			
計	1506	100.0	100.0	100.0			1480	26	98.3	99.2	96.4			

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

e 尼崎学区（6校計）

志願パターン	志願状況						合格状況							
	人数	割合					合格	不合格	合格率					
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17	
第1志望のみ	55	3.8	8.5				43	12	78.2	76.7				
第1志望校、第2志望校	209	14.3	20.9				192	17	91.9	97.6				
第1・第2志望校、その他校	1170	80.2	68.0				995	175	85.0	88.2				
第1志望校、その他校	24	1.6	2.6				17	7	70.8	73.0				
計	1458	100.0	100.0				1247	211	85.5	88.8				

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

f 明石学区（5校計）

志願パターン	志願状況						合格状況							
	人数	割合					合格	不合格	合格率					
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17	
第1志望のみ	31	2.0	1.6				29	2	93.5	84.6				
第1志望校、第2志望校	89	5.8	3.0				86	3	96.6	95.9				
第1・第2志望校、その他校	1405	91.1	95.1				1271	134	90.5	92.6				
第1志望校、その他校	17	1.1	0.3				14	3	82.4	80.0				
計	1542	100.0	100.0				1400	142	90.8	92.6				

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

g 西宮学区（7校計）

志願パターン	志願状況						合格状況						
	人数	割合					合格	不合格	合格率				
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17
第1志望のみ	108	6.8					62	46	57.4				
第1志望校、第2志望校	519	32.6					455	64	87.7				
第1・第2志望校、その他校	941	59.0					785	156	83.4				
第1志望校、その他校	26	1.6					8	18	30.8				
計	1594	100.0					1310	284	82.2				

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

h 伊丹学区（7校計）

志願パターン	志願状況						合格状況						
	人数	割合					合格	不合格	合格率				
		H21	H20	H19	H18	H17			H21	H20	H19	H18	H17
第1志望のみ	161	9.7					138	23	85.7				
第1志望校、第2志望校	536	32.4					516	20	96.3				
第1・第2志望校、その他校	932	56.4					892	40	95.7				
第1志望校、その他校	23	1.4					21	2	91.3				
計	1652	100.0					1567	85	94.9				

注：「その他校」：第1志望、第2志望以外の学校

(2) 志願ごとの合格者数

神戸第三学区及び姫路・福崎学区では、合格者のうち第1志望校に合格した受検生の割合は、ほぼ同じ割合で推移している。

加印学区、北播学区、明石学区、伊丹学区では、合格者のうち第1志望校に合格した受検生の割合は、約95%となった。

尼崎学区では、実施初年度に比べ、合格者のうち第2志望校に合格した受検生の割合が高くなった。

実施初年度の西宮学区では、合格者のうち第1志望校に合格した受検生の割合は、約83%と他の学区よりやや低い割合となった。

a 神戸第三学区(7校計)

志望	人数	H21割合	H20割合	H19割合	H18割合	H17割合
第1志望	1,696	92.5	91.2	91.2	92.0	92.1
第2志望	127	6.9	8.1	8.4	7.4	7.3
その他校	11	0.6	0.7	0.4	0.7	0.6
計	1,834	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

b 姫路・福崎学区(12校計)

志望	人数	H21割合	H20割合	H19割合	H18割合	H17割合
第1志望	1,853	91.5	91.2	89.5	91.6	88.3
第2志望	169	8.3	8.6	10.3	8.4	11.6
その他校	4	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1
計	2,026	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

c 加印学区(7校計)

志望	人数	H21割合	H20割合	H19割合	H18割合
第1志望	1,474	95.1	97.0	84.4	94.3
第2志望	69	4.5	2.8	14.9	5.1
その他校	7	0.5	0.2	0.6	0.6
計	1,550	100.0	100.0	100.0	100.0

d 北播学区(8校計)

志望	人数	H21割合	H20割合	H19割合
第1志望	1,404	94.9	96.6	92.2
第2志望	73	4.9	3.4	7.4
その他校	3	0.2	0.0	0.4
計	1,480	100.0	100.0	100.0



e 尼崎学区（6校計）

志望	人数	H21割合	H20割合
第1志望	1,109	88.9	94.0
第2志望	113	9.1	3.2
その他校	25	2.0	2.8
計	1,247	100.0	100.0

f 明石学区（5校計）

志望	人数	H21割合	H20割合
第1志望	1,323	94.5	94.4
第2志望	74	5.3	4.3
その他校	3	0.2	1.3
計	1,400	100.0	100.0

g 西宮学区（7校計）

志望	人数	H21割合
第1志望	1,081	82.5
第2志望	155	11.8
その他校	74	5.6
計	1,310	100.0

h 伊丹学区（7校計）

志望	人数	H21割合
第1志望	1,489	95.0
第2志望	49	3.1
その他校	29	1.9
計	1,567	100.0

## 新入生、新入生保護者、中学校及び高等学校対象のアンケート実施結果とその分析

### 調査の概要

- 1 調査対象者（有効回答数10,775名/11,392名、回答率94.6%）
  - (1) 加印、北播、尼崎、明石、西宮、伊丹学区の普通科（コースを除く）高校の新入生全員
  - (2) 加印、北播、尼崎、明石、西宮、伊丹学区の普通科（コースを除く）高校の新入生保護者から各校40名
  - (3) 神戸第三、姫路・福崎、加印、北播、尼崎、明石、西宮、伊丹学区の普通科高等学校長全員
  - (4) 神戸第三、姫路・福崎、加印、北播、尼崎、明石、西宮、伊丹学区（自由学区を含む）の中学校長全員

### 2 詳細

#### (1) 神戸第三学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高等学校長アンケート	対象校7校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	7名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	神戸第三学区内の市立中学校の校長 (42名)	選択方式及び自由記述方式	42名 (回答率100.0%)
小計	(49名)		49名 (回答率100.0%)

#### (2) 姫路・福崎学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高等学校長アンケート	対象校12校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	12名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	姫路・福崎学区内の市町立中学校の校長 (50名)	選択方式及び自由記述方式	50名 (回答率100.0%)
小計	(62名)		62名 (回答率100.0%)

#### (3) 加印学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校7校の普通科(コースを除く)への高校新入生全員 (1,760名)	選択方式	1,735名 (回答率98.6%)
高校新入生保護者アンケート	対象校7校の普通科(コースを除く)への高校新入生の保護者から抽出 (各校40人×7校=280名)	選択方式及び自由記述方式	257名 (回答率91.8%)
高等学校長アンケート	対象校7校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	7名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	加印学区内の市町立中学校の校長 (22名)	選択方式及び自由記述方式	22名 (回答率100.0%)
小計	(2,069名)		2,021名 (回答率97.7%)

## (4) 北播学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校 8 校の普通科(コースを除く)への高校新入生全員 (1,560名)	選択方式	1,536名 (回答率98.5%)
高校新入生保護者アンケート	対象校 8 校の普通科(コースを除く)への高校新入生の保護者から抽出 (各校40人×8校=320名)	選択方式及び自由記述方式	302名 (回答率94.4%)
高等学校長アンケート	対象校 8 校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	8名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	北播学区内の市町立中学校の校長 (26名)	選択方式及び自由記述方式	26名 (回答率100.0%)
小計	(1,914名)		1,872名 (回答率97.8%)

## (5) 尼崎学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校 6 校の普通科(コースを除く)への高校新入生全員 (1,400名)	選択方式	1,368名 (回答率97.7%)
高校新入生保護者アンケート	対象校6校の普通科(コースを除く)への高校新入生の保護者から抽出 (各校40人×6校=240名)	選択方式及び自由記述方式	204名 (回答率85.0%)
高等学校長アンケート	対象校 6 校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	6名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	尼崎学区内の市町立中学校の校長 (19名)	選択方式及び自由記述方式	19名 (回答率100.0%)
小計	(1,665名)		1,597名 (回答率95.9%)

## (6) 明石学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校 5 校の普通科(コースを除く)への高校新入生全員 (1,480名)	選択方式	1,432名 (回答率96.8%)
高校新入生保護者アンケート	対象校 5 校の普通科(コースを除く)への高校新入生の保護者から抽出 (各校40人×5校=200名)	選択方式及び自由記述方式	180名 (回答率90.0%)
高等学校長アンケート	対象校 5 校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	5名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	明石学区内の市町立中学校の校長 (15名)	選択方式及び自由記述方式	15名 (回答率100.0%)
小計	(1,700名)		1,632名 (回答率96.0%)

## (7) 西宮学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校7校の普通科(コースを除く)への高校新入生全員 (1,440名)	選択方式	1,409名 (回答率97.8%)
高校新入生保護者アンケート	対象校6校の普通科(コースを除く)への高校新入生の保護者から抽出 (各校40人×7校=280名)	選択方式及び自由記述方式	212名 (回答率75.7%)
高等学校長アンケート	対象校7校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	7名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	西宮学区内の市町立中学校の校長 (20名)	選択方式及び自由記述方式	20名 (回答率100.0%)
小計	(1,747名)		1,648名 (回答率94.3%)

## (8) 伊丹学区

種 類	対 象	形 式	有 効 回 答 数
高校新入生アンケート	対象校7校の普通科(コースを除く)への高校新入生全員 (1,720名)	選択方式	1,637名 (回答率95.2%)
高校新入生保護者アンケート	対象校7校の普通科(コースを除く)への高校新入生の保護者から抽出 (各校40人×7校=280名)	選択方式及び自由記述方式	231名 (回答率82.5%)
高等学校長アンケート	対象校7校の高等学校長	選択方式及び自由記述方式	7名 (回答率100.0%)
中学校長アンケート	伊丹学区内の市町立中学校の校長 (18名)	選択方式及び自由記述方式	18名 (回答率100.0%)
小計	(2,025名)		1,893名 (回答率93.5%)

実施結果とその分析

1 新入生の学校生活について

(1) 高校生活の充実度について

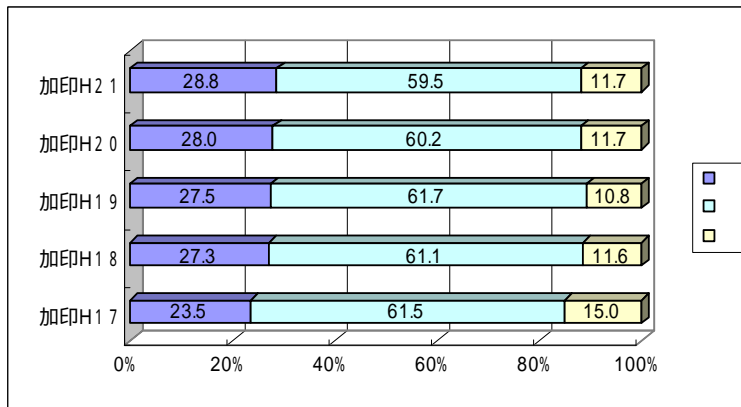
加印学区、北播学区、尼崎学区、明石学区においては、新入生の約85～90%、保護者の約86～96%が高校生活が充実していると答えており、引き続き高い割合である。入学区分別でみると、いずれの学区においても特色選抜で入学した生徒の充実度が高い。

西宮学区と伊丹学区においては、新入生の約85～87%、保護者の約92～93%が高校生活が充実していると答えている。新入生については尼崎学区、保護者については明石学区の導入初年度の割合とほぼ同じである。新入生の充実度における総合選抜最終年度の20年度との比較では、西宮学区はほぼ同じであるが、伊丹学区ではやや高い。

a 加印学区

問 現在、充実した高校生活を送っていますか

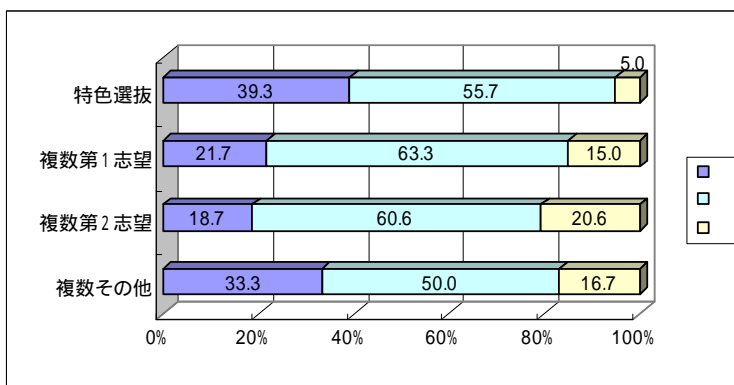
【高校新入生回答】



大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

加印H21：加印学区平成21年度新入生を表す。なお、加印H17は、単独選抜最終年度である。

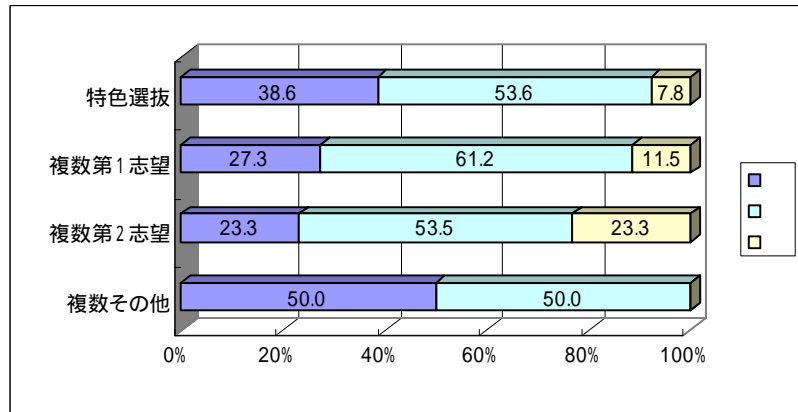
[ 入学区分別 ]



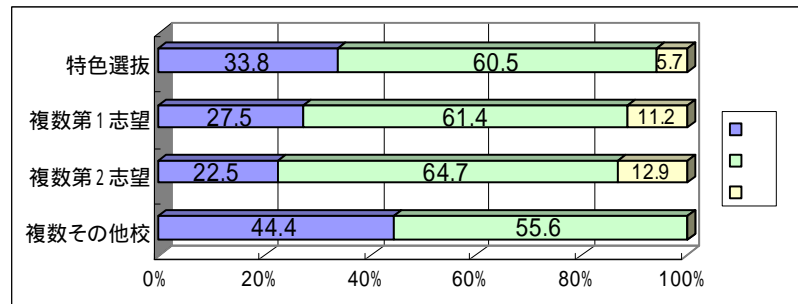
大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

特色選抜：特色選抜で入学 (回答者は 205名)  
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学 (回答者は 1432名)  
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学 (回答者は 62名)  
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学 (回答者は 6名)

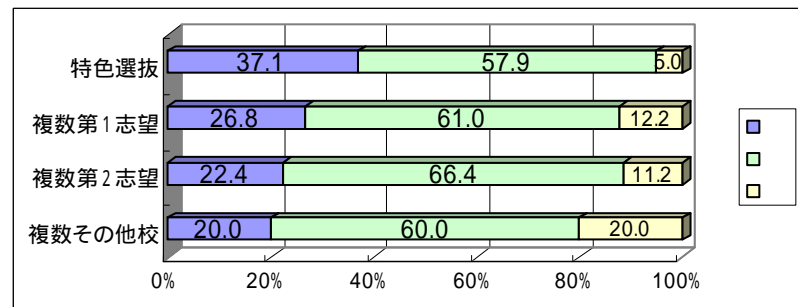
【参考】平成20年度  
加印学区



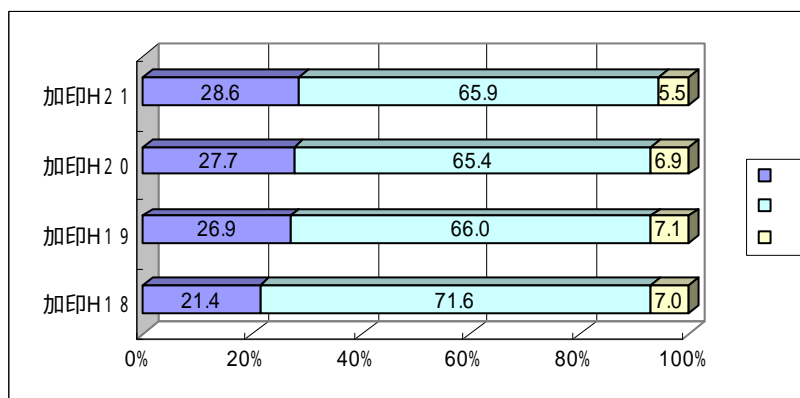
【参考】平成19年度  
加印学区



【参考】平成18年度  
加印学区



問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか  
【高校新入生保護者回答】

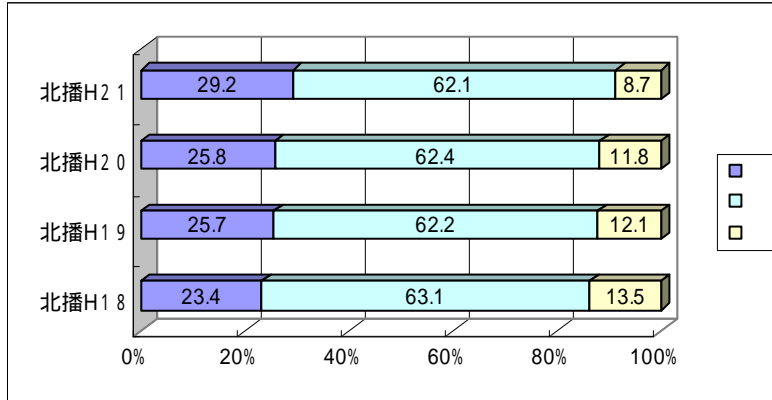


大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

b 北播学区

問 現在、充実した高校生活を送っていますか

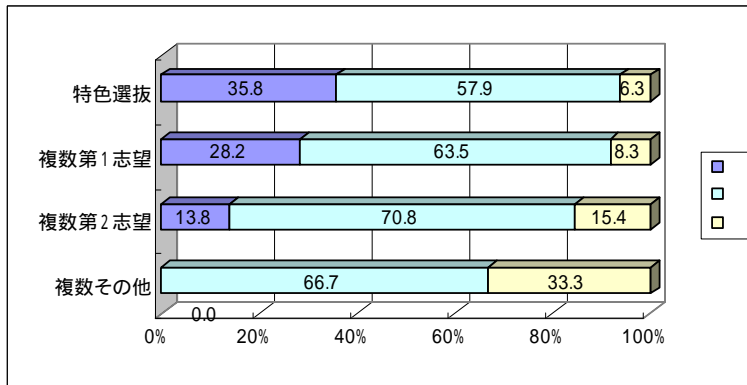
【高校新入生回答】



大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

北播H21：北播学区平成21年度新入生を表す。なお、北播H18は、単独選抜最終年度である。

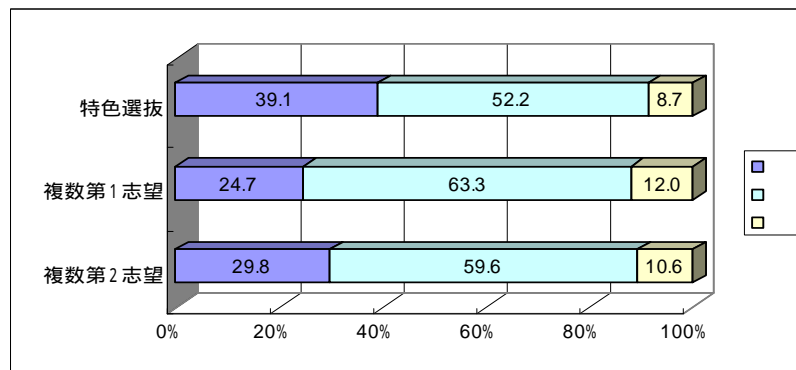
[ 入学区分別 ]



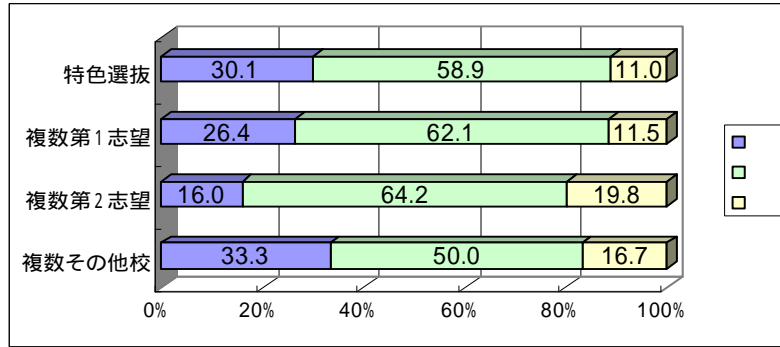
大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

特色選抜：特色選抜で入学（回答者は 72名）  
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学（回答者は1068名）  
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学（回答者は 65名）  
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学（回答者は 3名）

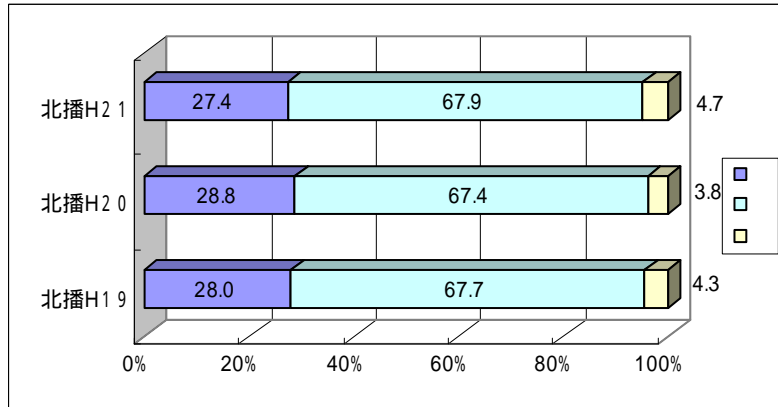
【参考】平成20年度  
 北播学区



【参考】平成19年度  
北播学区



問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか  
【高校新入生保護者回答】



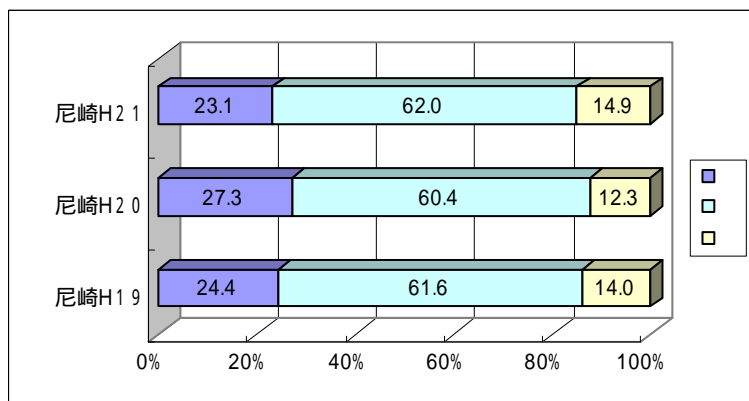
大変充実している  
充実している  
あまり充実していない



c 尼崎学区

問 現在、充実した高校生活を送っていますか

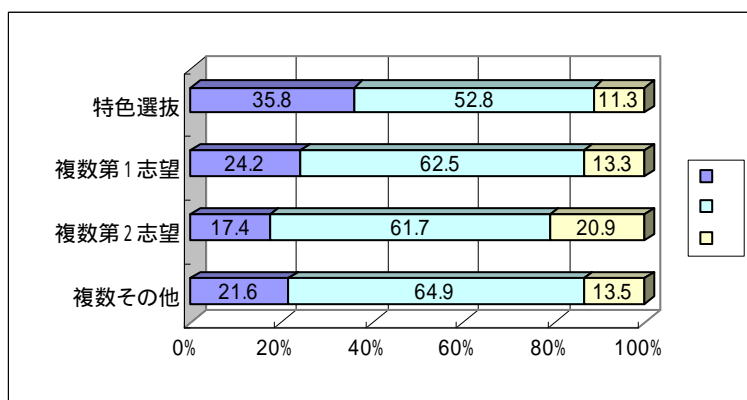
【高校新入生回答】



大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

尼崎H21：尼崎学区平成21年度新入生を表す。なお、尼崎H19は、総合選抜最終年度である。

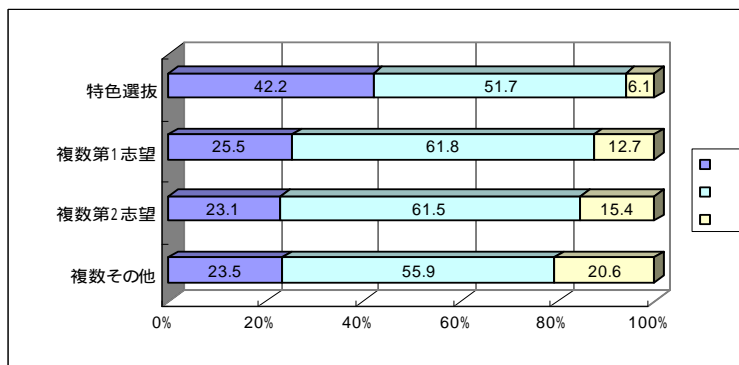
[入学区分別]



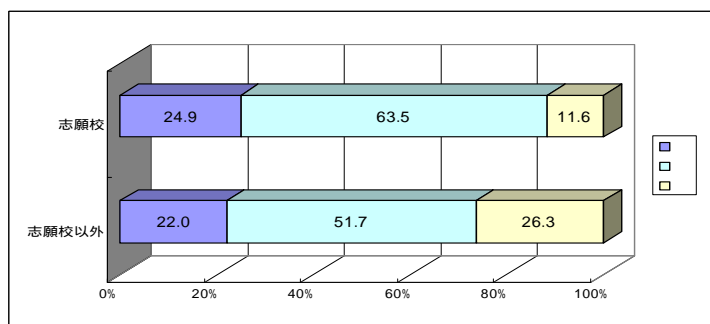
大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

特色選抜：特色選抜で入学（回答者は 149名）  
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学（回答者は1049名）  
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学（回答者は 103名）  
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学（回答者は 21名）

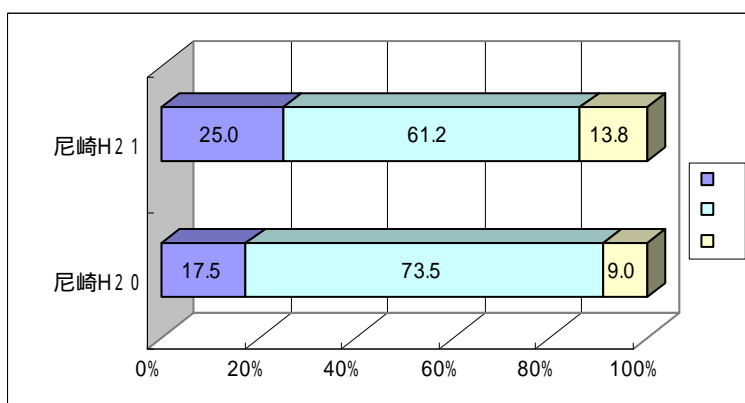
【参考】平成20年度  
 尼崎学区



【参考】平成19年度 入学区分別充実度（総合選抜最終年度）  
【高校新入生回答】



問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか  
【高校新入生保護者回答】

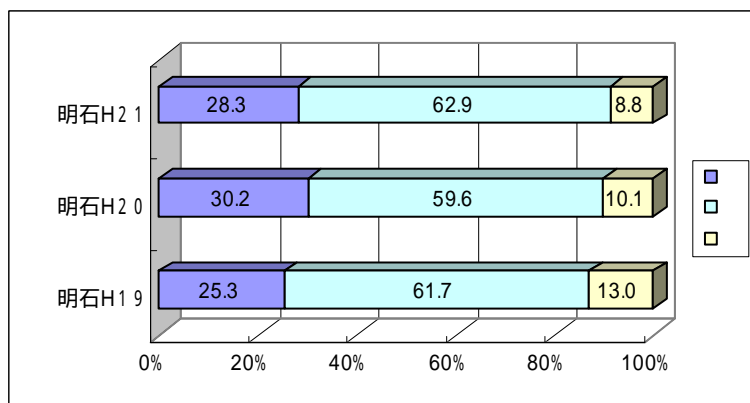


大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

d 明石学区

問 現在、充実した高校生活を送っていますか

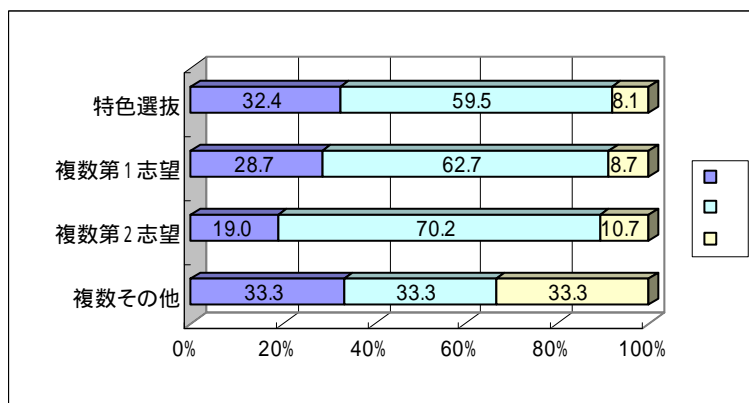
【高校新入生回答】



大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

明石H21：明石学区平成21年度新入生を表す。なお、明石H19は、総合選抜最終年度である。

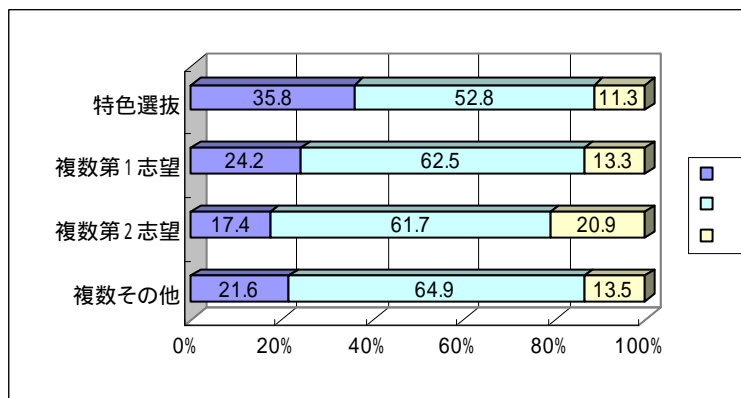
[入学区分別]



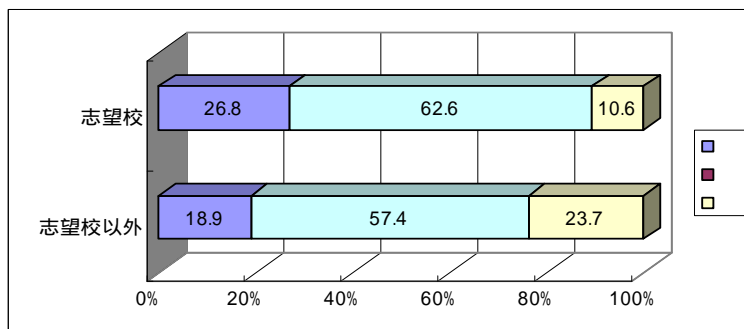
大変充実している  
 充実している  
 あまり充実していない

特色選抜：特色選抜で入学（回答者は 72名）  
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学（回答者は1250名）  
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学（回答者は 71名）  
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学（回答者は 3名）

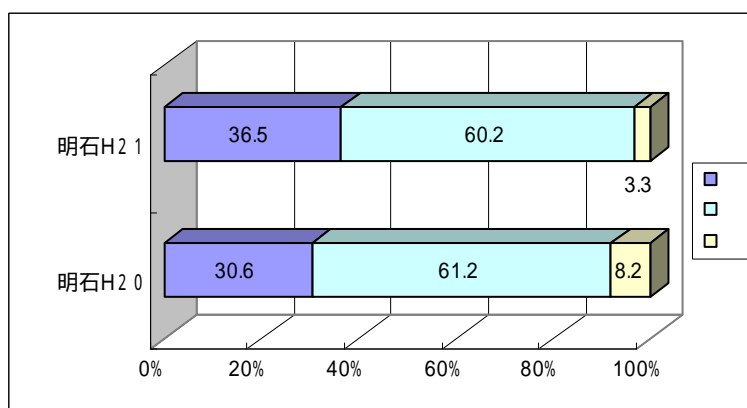
【参考】平成20年度  
 明石学区



【参考】平成19年度 入学区別充実度（総合選抜最終年度）  
【高校新入生回答】



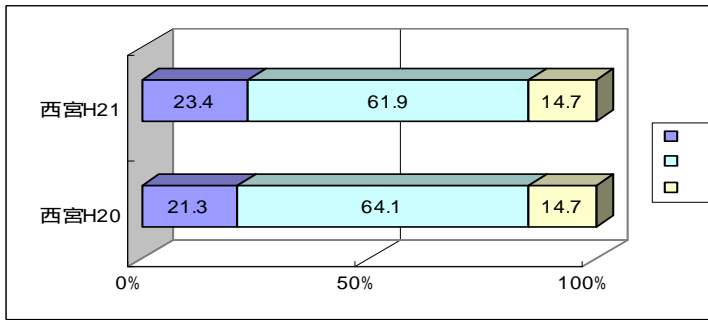
問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか  
【高校新入生保護者回答】



大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

e 西宮学区

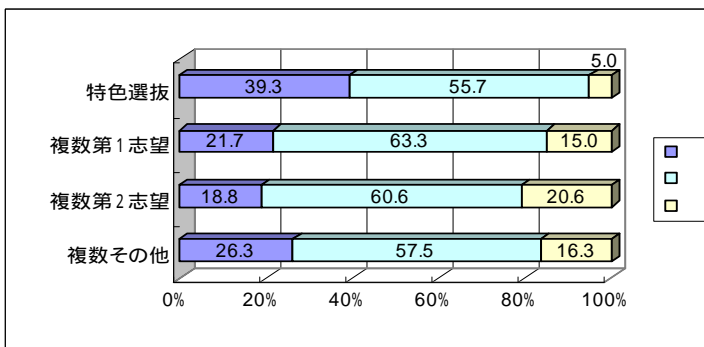
問 現在、充実した高校生活を送っていますか  
【高校新入生回答】



大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

西宮H21：西宮学区平成21年度新入生を表す。なお、西宮H20は、総合選抜最終年度である。

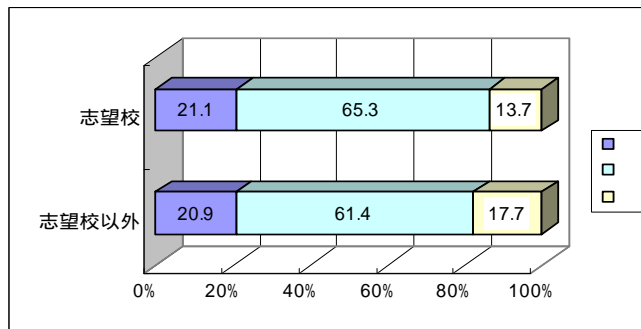
[入学区分別]



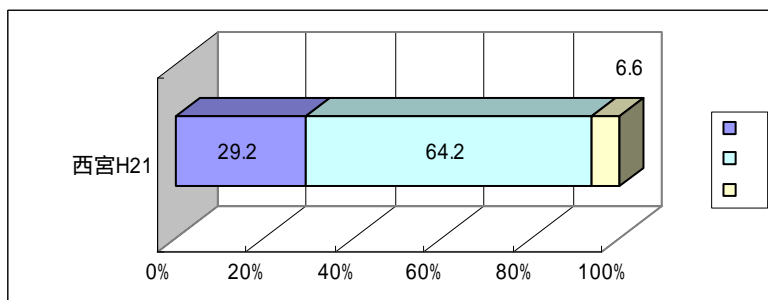
大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

特色選抜：特色選抜で入学（回答者は 123名）  
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学（回答者は1040名）  
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学（回答者は 151名）  
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学（回答者は 69名）

【参考】平成20年度 入学区分別充実度（総合選抜最終年度）  
【高校新入生回答】



問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか  
【高校新入生保護者回答】

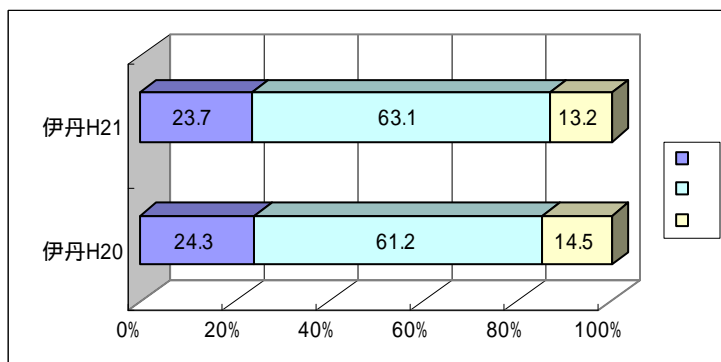


大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

f 伊丹学区

問 現在、充実した高校生活を送っていますか

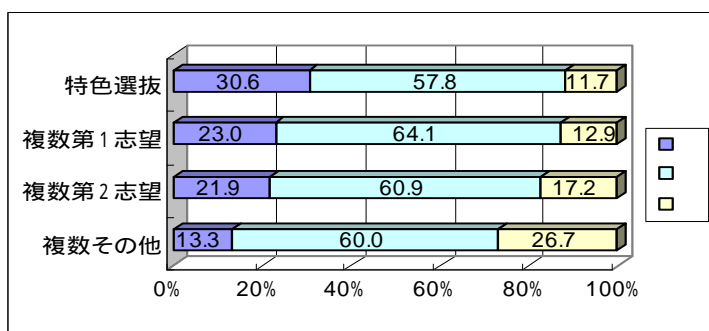
【高校新入生回答】



大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

伊丹H21：伊丹学区平成21年度新入生を表す。なお、伊丹H20は、総合選抜最終年度である。

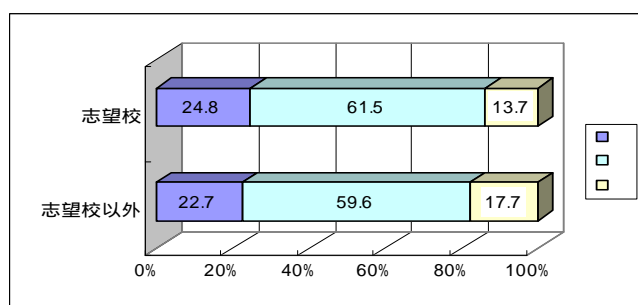
[入学区分別]



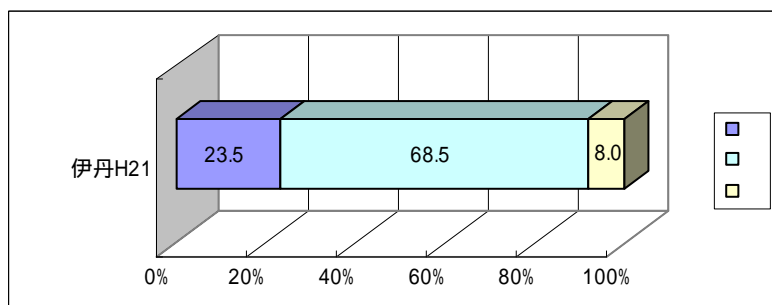
大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

特色選抜：特色選抜で入学（回答者は 148名）  
 複数第1志望：複数志願選抜第1志望で入学（回答者は1367名）  
 複数第2志望：複数志願選抜第2志望で入学（回答者は 44名）  
 複数その他校：複数志願選抜その他校で入学（回答者は 28名）

【参考】平成20年度 入学区分別充実度（総合選抜最終年度）  
【高校新入生回答】



問 お子さんは、現在充実した高校生活を過ごしておられますか  
【高校新入生保護者回答】



大変充実している  
充実している  
あまり充実していない

(2) 新入生の学校生活への取り組み状況について

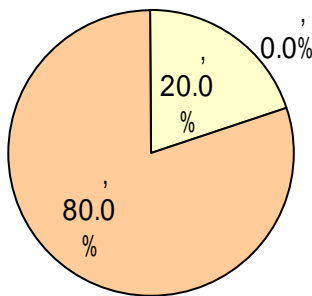
すべての学区において、第2志望やその他校で入学した生徒の学校生活への取り組みを高等学校長に聞いたところ、多くの学校が第1志望で入学した生徒と「変わらない」という答えであった。一方、特色選抜で入学した生徒の学校生活への取り組みは、北播学区を除いては半数以上の学校で、複数志願選抜で入学した生徒と比較して「違いがある」「やや違いがある」と答えており、具体的な意見でも、多くの学校がHR活動や部活動等に積極的であると答えている。

西宮学区と伊丹学区においては、両学区とも7校中3校で昨年度入学生(総合選抜最終年度)と比較して、学習や学校行事・課外活動等に「積極的」「やや積極的」取り組んでいると答えている。また、第2志望やその他校で入学した生徒と、第1志望で入学した生徒との比較については、両学区とも多くの学校で「変わらない」と答えている。さらに、特色選抜で入学した生徒については、西宮学区では4校中3校で、伊丹学区では6校中4校が複数志願選抜で入学した生徒と比較して、「違いがある」「やや違いがある」と答えており、具体的な意見でも学習意欲が高いと答えている。

a 神戸第三学区

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(6校中)

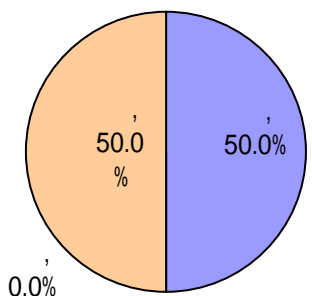


違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】  
・当初は不本意な入学で意欲が低下することを心配したが、実際には意欲も高くおおむね良好である。

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(4校中)



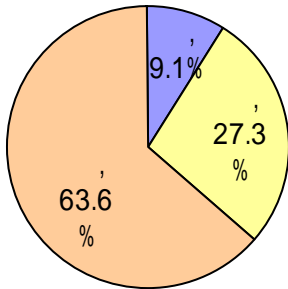
違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】  
・クラス役員に立候補するなど、積極的に高校生活に取り組む姿勢が見られる。

b 姫路・福崎学区

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(11校中)



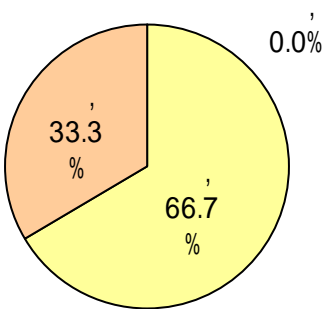
違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】

- ・学習活動全般において積極的に取り組んでいる。
- ・意欲的な面でやや劣っている生徒も見られる。

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(6校中)



違いがある  
やや違いがある  
変わらない

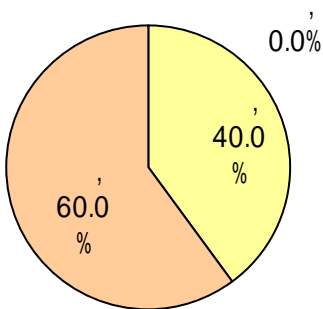
【 についての具体的な意見】

- ・目的意識をもった者が多く、学習や学校生活において積極性を感じる。
- ・部活動を頑張る生徒が多い。

c 加印学区

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(5校中)



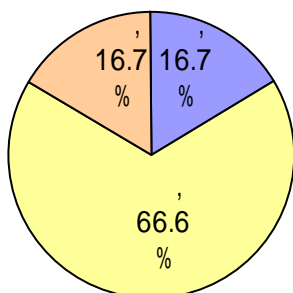
違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】

- ・学校生活に積極的に取り組む傾向にある。
- ・入学直後は第1志望に合格できなかったことに落胆している様子であったが、早い時期に気持ちの切り替えができています。



問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（5校中）



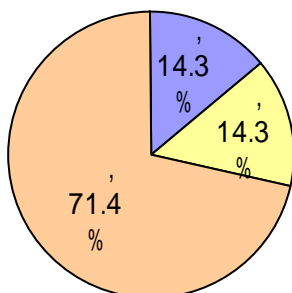
違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】

- ・複数志願選抜で入学した生徒に比べ、意欲的、積極的に取り組んでいる。
- ・部活動や生徒会活動に熱心に取り組む生徒が多い。
- ・学力面でやや低い生徒も入学している。

d 北播学区

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（7校中）

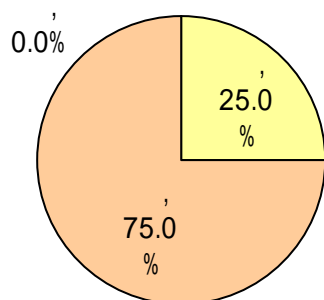


違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】

- ・気持ちを切り換えて意欲的に取り組んでいる。

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（4校中）



違いがある  
やや違いがある  
変わらない

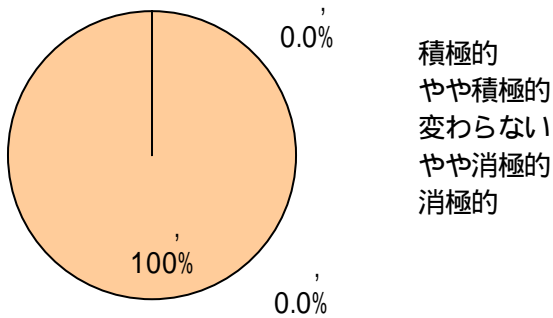
【 についての具体的な意見】

- ・特色選抜で入学した生徒は、様々な行事において中心的な役割を果たす生徒が多い。

e 尼崎学区

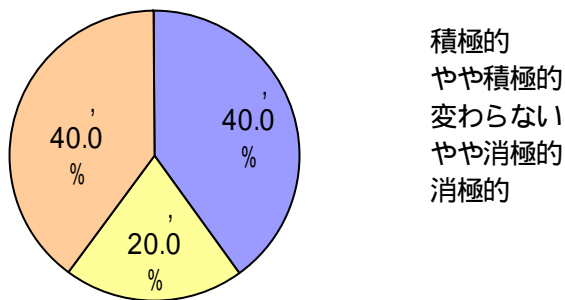
問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(4校中)



問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(5校中)

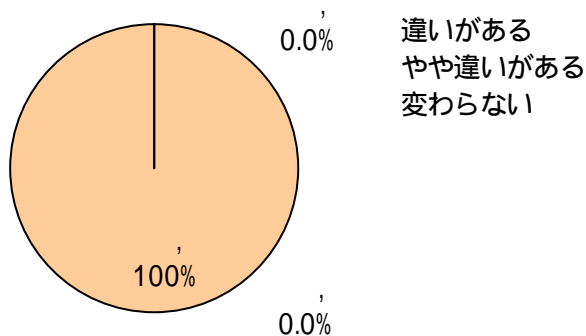


【 についての具体的な意見】  
 ・目標をしっかり持っているため、学習意欲があり、予習、復習をしっかりとしている。また、クラブ活動にも積極的に参加し、全体に対して模範となっている。

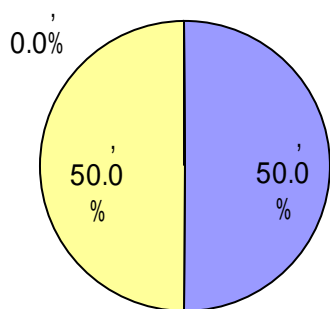
f 明石学区

問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか

【高等学校長回答】(4校中)



問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（2校中）



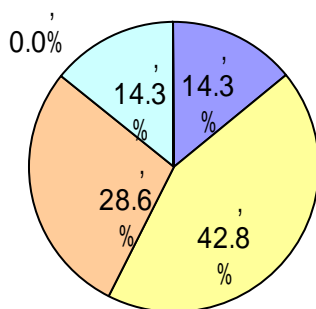
違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】

- ・進路目標が定まっている生徒が多いため、学習に意欲的に取り組み、成果も上がっている。また、それが、文化祭や体育大会などの学校行事にも反映され、文化祭では、学年1位となった。
- ・何事に対しても意欲的に取り組んでいる。

g 西宮学区

問 昨年度入学した1年生（総合選抜入学生）と比較して、今年度入学した1年生（複数志願選抜入学生）の学習に対する取り組みはどうか  
【高等学校長回答】（6校中）

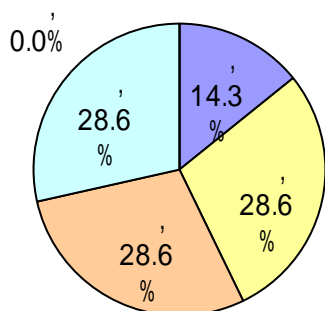


積極的  
やや積極的  
変わらない  
やや消極的  
消極的

【 についての具体的な意見】

- ・入学者選抜制度が変わったことにより、中学校で学習習慣が今までより身に付いている。
- ・課題の提出について、未提出者が少ない。

問 昨年度入学した1年生（総合選抜入学生）と比較して、今年度入学した1年生（複数志願選抜入学生）の学校行事や部活動等の課外活動などに対する取り組みはどうか  
【高等学校長回答】（7校中）

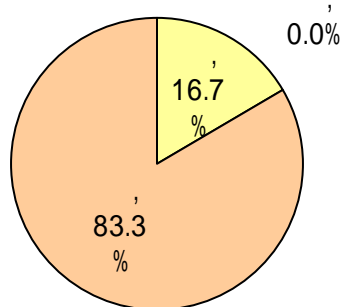


積極的  
やや積極的  
変わらない  
やや消極的  
消極的

【 についての具体的な意見】

- ・授業に対する取り組みやオリエンテーション合宿の態度等を見ていると、真面目である。
- ・行事の際、集合状況が良くなってきている。部活動への入部率も上がっていると思われる。

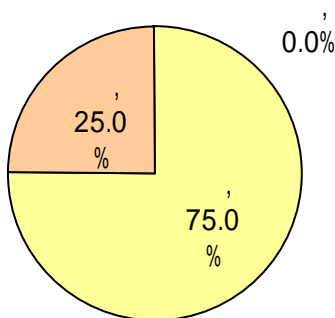
問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（6校中）



違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】  
・学習についていけるかという不安をもった生徒もいる。

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（4校中）

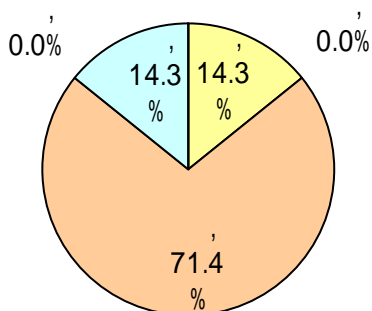


違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】  
・基本的な生活習慣が身についており、何事に対しても前向きな姿勢で取り組む。  
・学校行事の取組に積極性が見られる。

h 伊丹学区

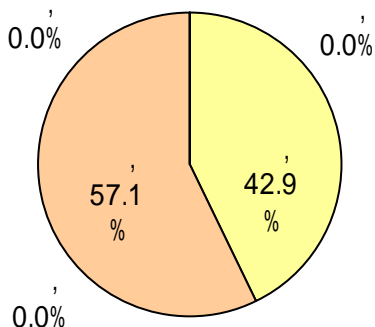
問 昨年度入学した1年生（総合選抜入学生）と比較して、今年度入学した1年生（複数志願選抜入学生）の学習に対する取り組みはどうか  
【高等学校長回答】（7校中）



積極的  
やや積極的  
変わらない  
やや消極的  
消極的

【 についての具体的な意見】  
・授業態度や課題への取組に積極性が見られる。  
・受け身の生徒がやや多いと感じられる。

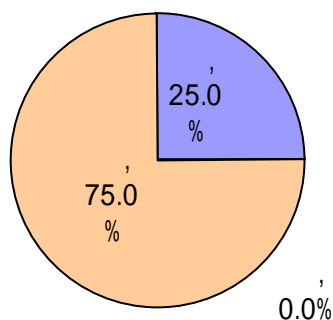
問 昨年度入学した1年生（総合選抜入学生）と比較して、今年度入学した1年生（複数志願選抜入学生）の学校行事や部活動等の課外活動などに対する取り組みはどうか  
【高等学校長回答】（7校中）



積極的  
やや積極的  
変わらない  
やや消極的  
消極的

【 についての具体的な意見】  
・生徒会役員に積極的に関わろうとする姿勢が見られる。部活動への積極的参加が見られる。  
・女子がリーダーシップを発揮することが多く、全体が協力的である。

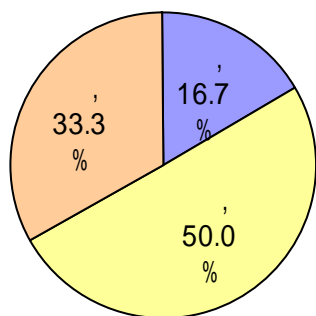
問 第2志望やその他校で入学した生徒について、第1志望で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（4校中）



違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】  
・目的意識をもって入学した生徒たちであり、何事にも意欲的に取り組んでいるようである。

問 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか  
【高等学校長回答】（6校中）



違いがある  
やや違いがある  
変わらない

【 についての具体的な意見】  
・目的意識をもって入学しているので、学習や学校生活の取り組みが積極的である。  
・積極性があり、授業中の発言など活発である。

2 新しい選抜制度への理解度について  
 (1) 複数志願選抜への理解度について

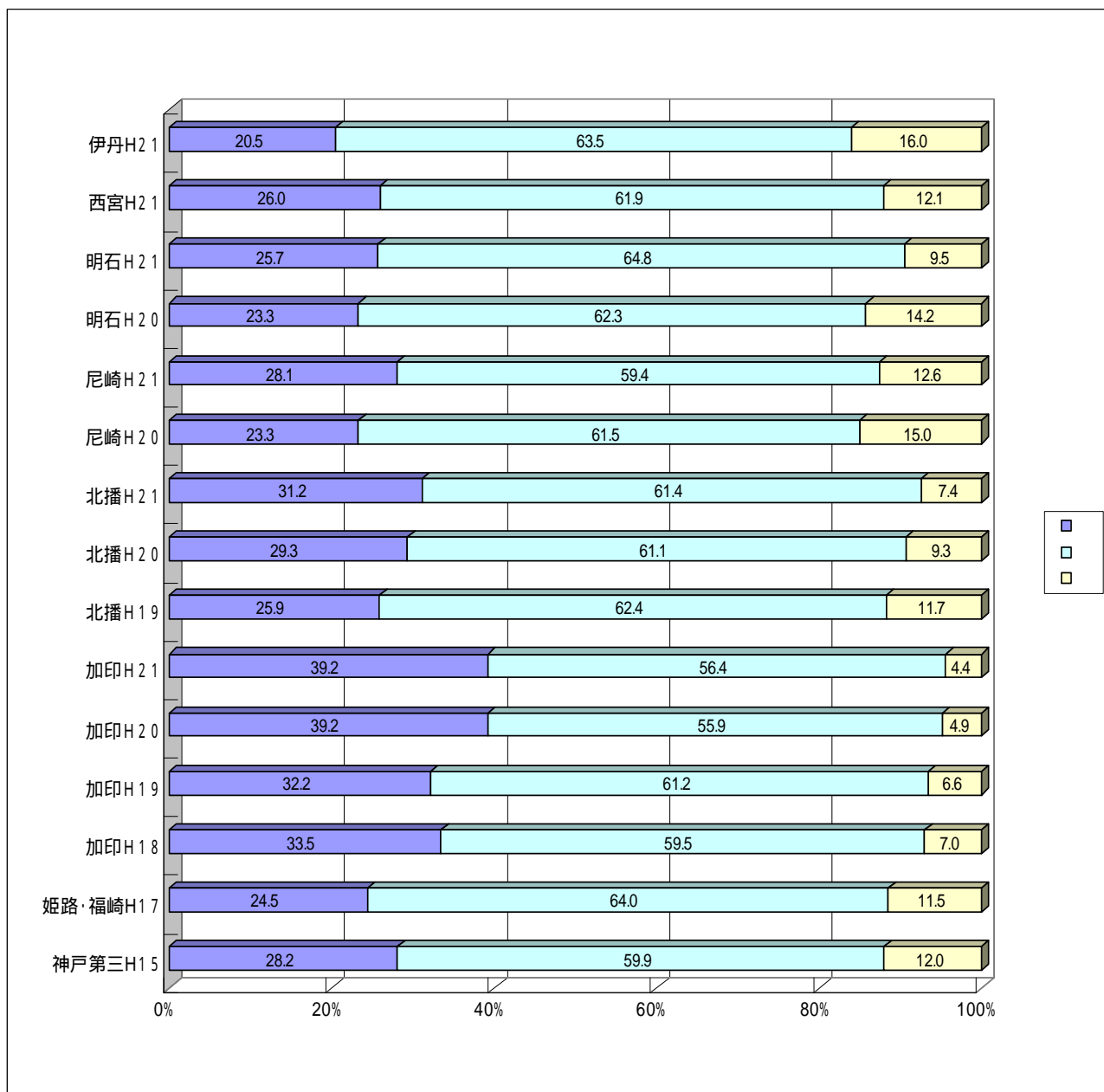
加印学区、北播学区、尼崎学区、明石学区においては、新入生・保護者いずれにおいても「理解していた」と答える割合が年々増えており、理解度が増している。

伊丹学区の理解度は、昨年度が実施初年であった尼崎学区、明石学区とほぼ同じであったり、西宮学区はそれより少し高い割合になっている。

中学校に、生徒や保護者に説明する上で説明が難しかったところを聞いたところ、いずれの学区においても「合否判定に関する説明」が最も高い割合になっている。

問 複数志願選抜の内容について理解していましたが  
 【高校新入生回答】

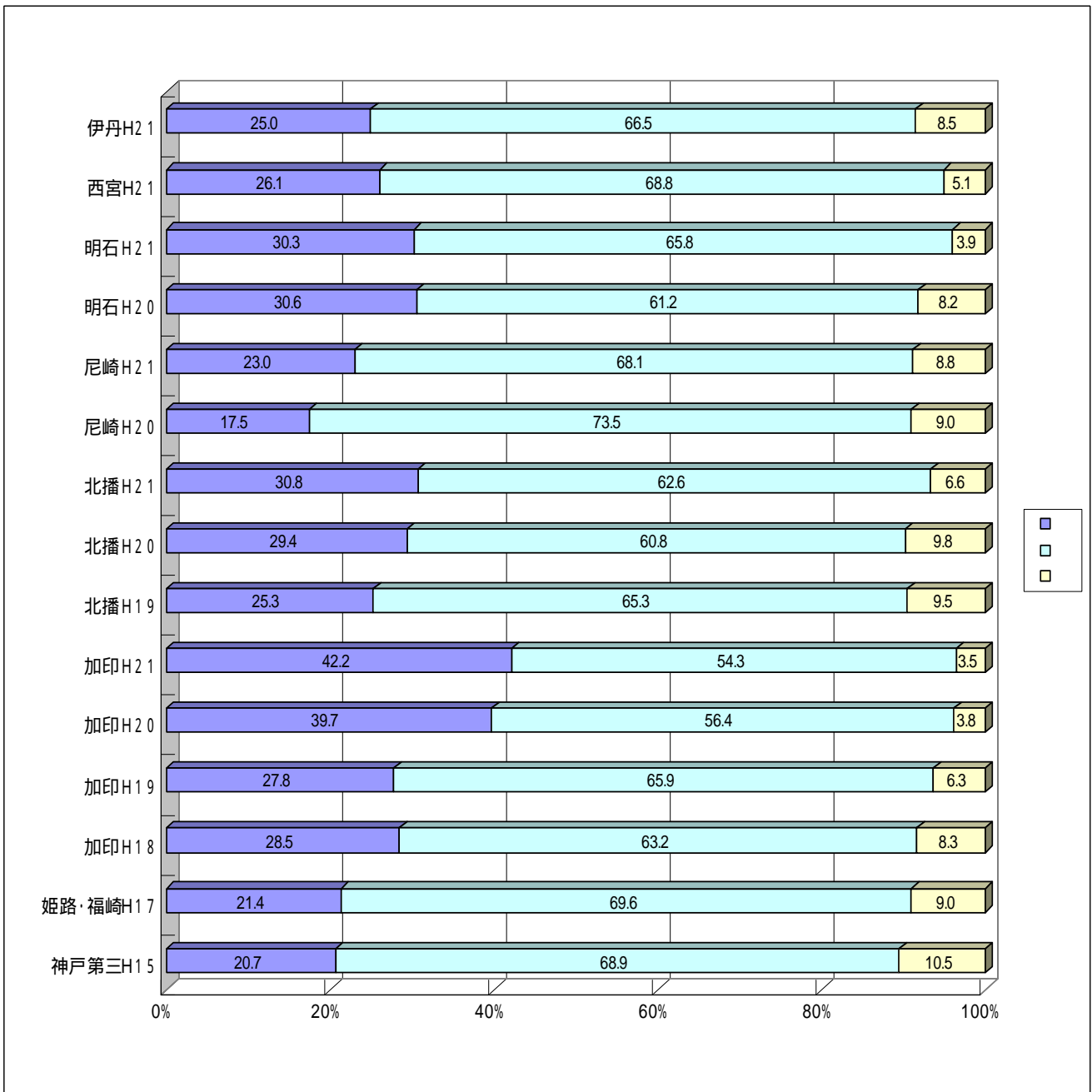
よく理解していた      だいたい理解していた      あまり理解していなかった



神戸第三学区は平成19年度より、姫路・福崎学区は平成20年度よりアンケートを実施せず。神戸第三H15及び姫路・福崎H17はそれぞれ複数志願選抜初年度であり、参考までに掲載した。

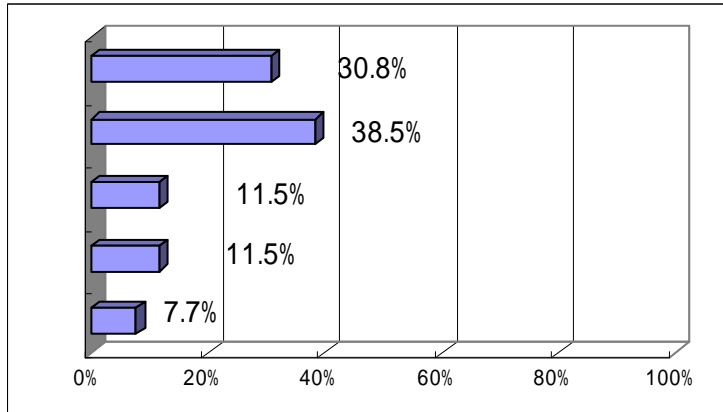
【高校新入生保護者回答】

よく理解していた      だいたい理解していた      あまり理解していなかった



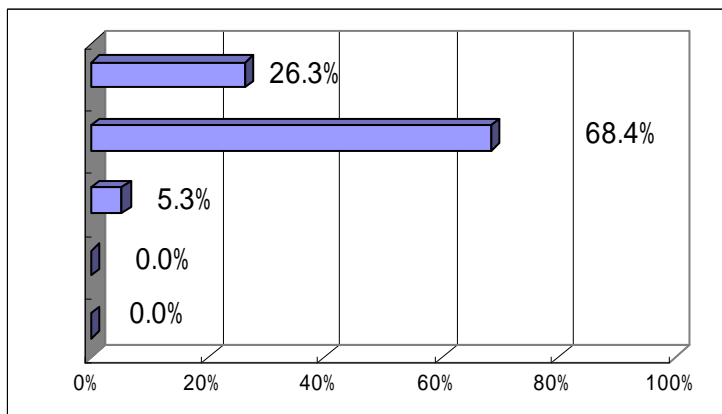
問 生徒や保護者に説明する上で、説明が最も難しかったのはどの部分ですか

【北播学区中学校回答】



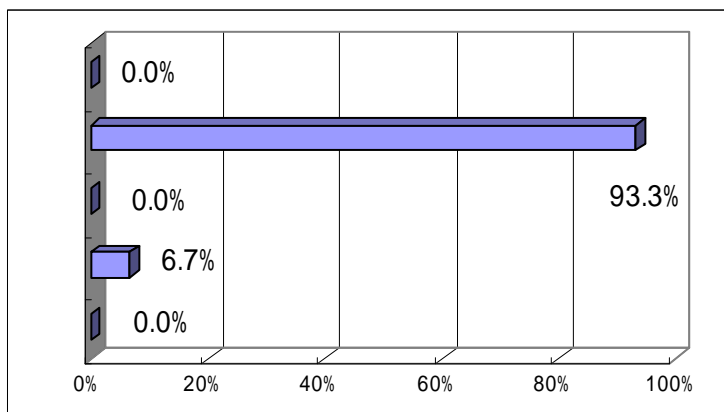
第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法  
合否判定に関する説明  
志願変更に関する説明  
第1志望加算点に関する説明  
その他

【尼崎学区中学校回答】



第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法  
合否判定に関する説明  
志願変更に関する説明  
第1志望加算点に関する説明  
その他

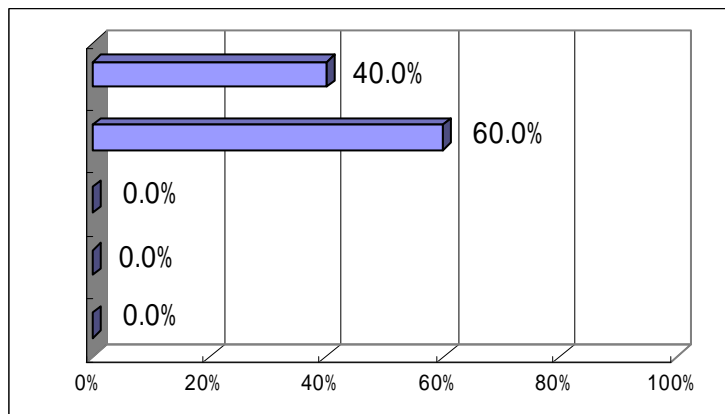
【明石学区中学校回答】



第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法  
合否判定に関する説明  
志願変更に関する説明  
第1志望加算点に関する説明  
その他

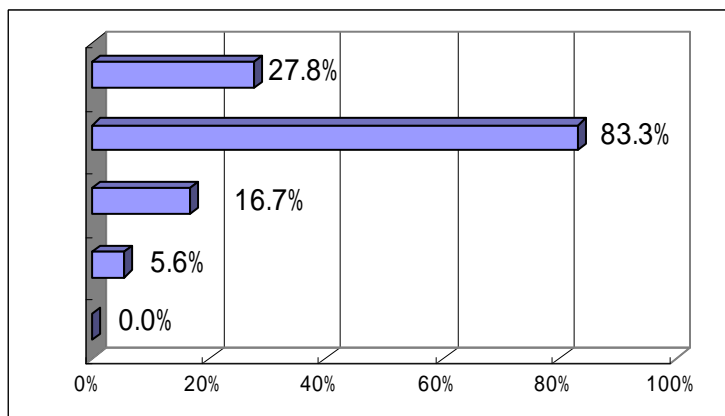


【西宮学区中学校回答】



第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法  
合否判定に関する説明  
志願変更に関する説明  
第1志望加算点に関する説明  
その他

【伊丹学区中学校回答】



第1志望校、第2志望校、第1・第2志望以外の高等学校への具体的な志願方法  
合否判定に関する説明  
志願変更に関する説明  
第1志望加算点に関する説明  
その他

(2) 特色選抜への理解度について

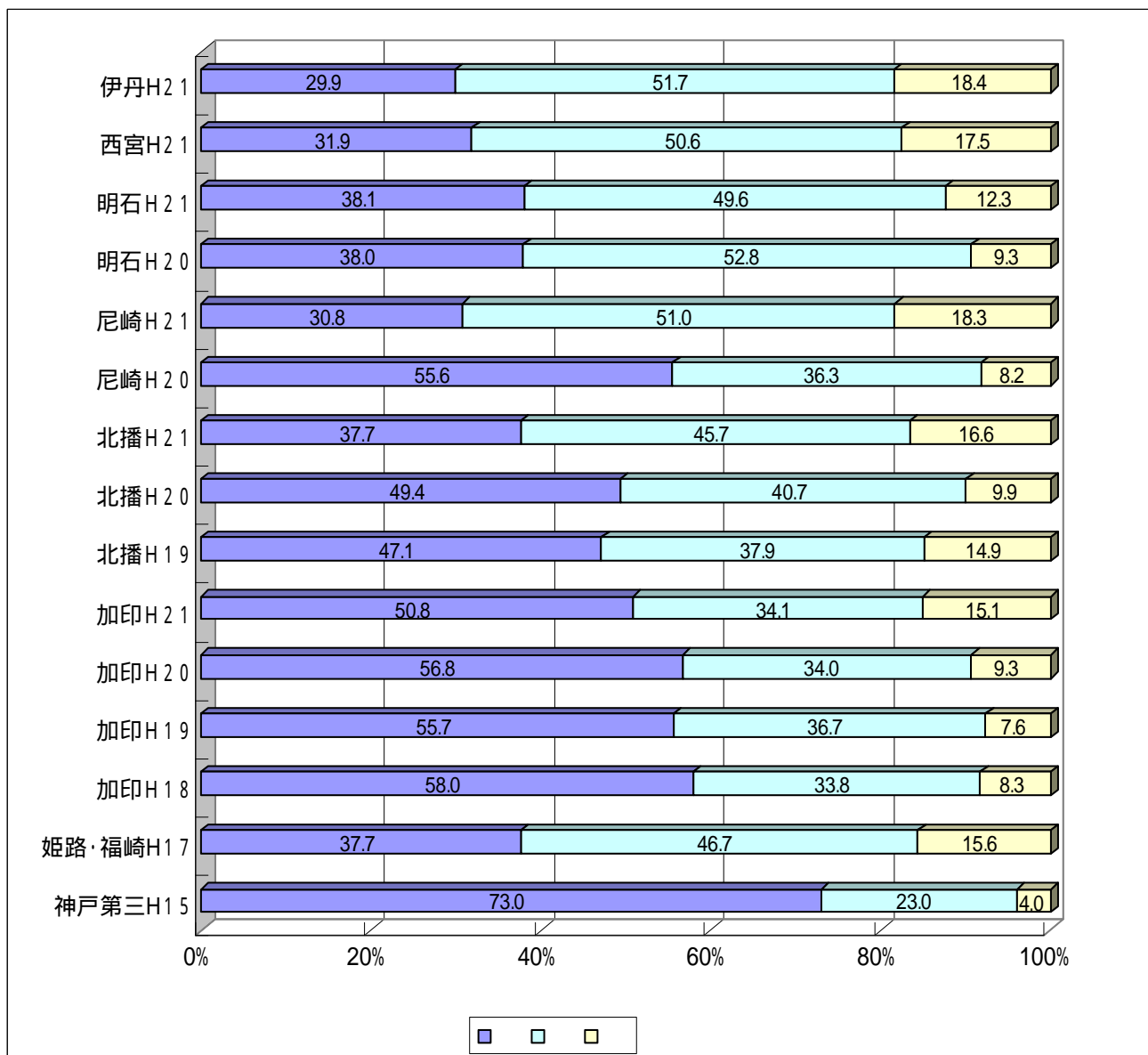
加印学区、北播学区、尼崎学区、明石学区においては、「理解していた」と答える割合がいずれも20年度と比べて、やや減っており、約82～88%となっている。

西宮学区と伊丹学区の理解度は、本年度の尼崎学区とほぼ同じ約82%である。

問 特色選抜の内容について理解していましたか（特色選抜による入学者）

【高校新入生回答】

よく理解していた      だいたい理解していた      あまり理解していなかった



神戸第三学区は平成19年度より、姫路・福崎学区は平成20年度よりアンケートを実施せず。神戸第三H15及び姫路・福崎H17はそれぞれ複数志願選抜初年度であり、参考までに掲載した。

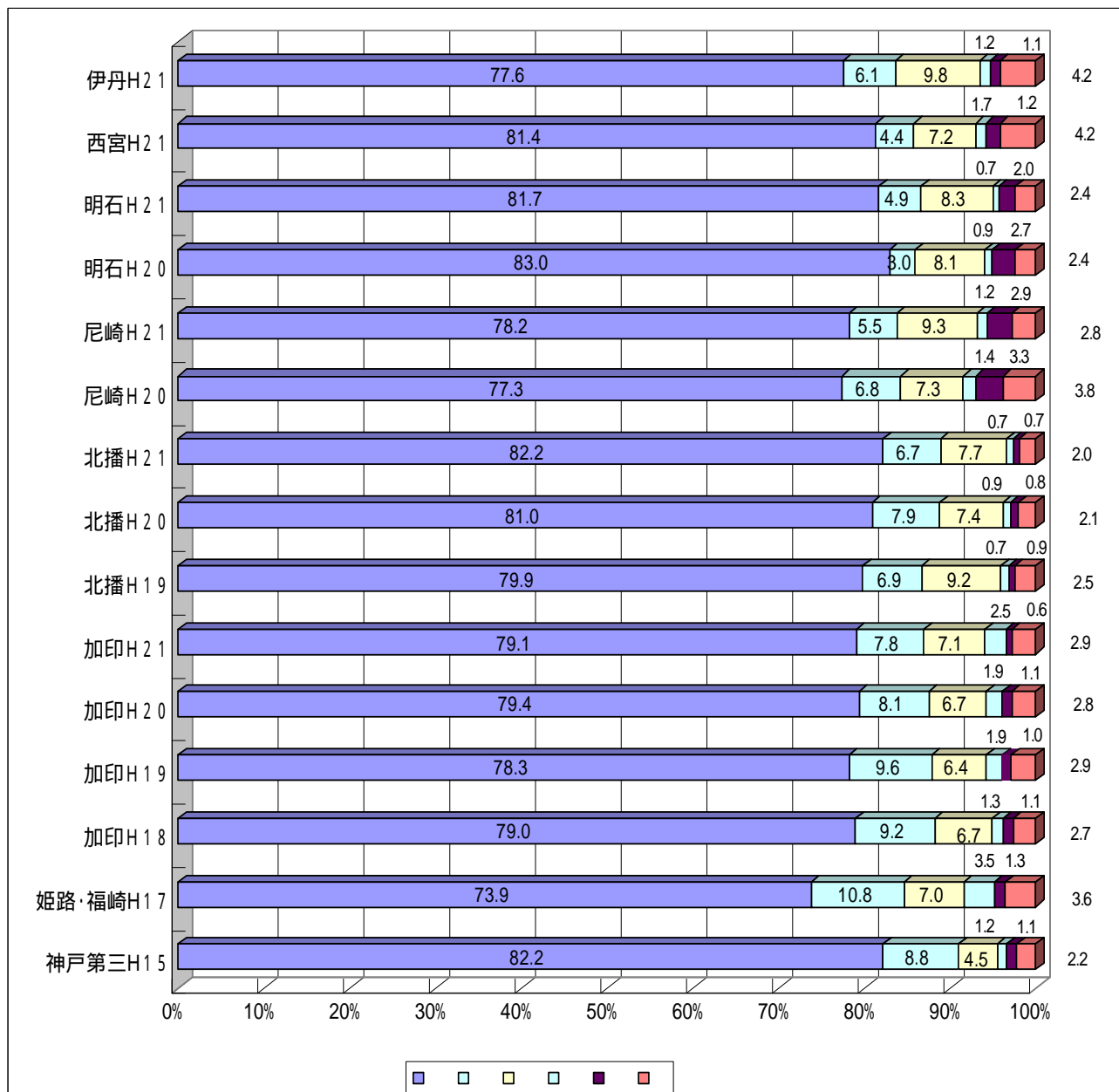
3 志望校の決め手について  
 (1) 志望校の決定について

加印学区では約79%、北播学区では約82%、尼崎学区では約78%、明石学区では約82%、西宮学区では約81%、伊丹学区で約78%の新生が志望校を自分自身で決定しており、「学びたいことが学べる」複数志願選抜の長所が生かされている。

問 志望校はどのようにして決めましたか

【高校新生回答】

自分自身  
 塾の先生のすすめ  
 中学校の先生のすすめ  
 知人・先輩・友人のすすめ  
 家族・親戚のすすめ  
 その他



神戸第三学区は平成19年度より、姫路・福崎学区は平成20年度よりアンケートを実施せず。  
 神戸第三H15及び姫路・福崎H17はそれぞれ複数志願選抜初年度であり、参考までに掲載した。

(2) 複数志願選抜の第1志望校の決め手について

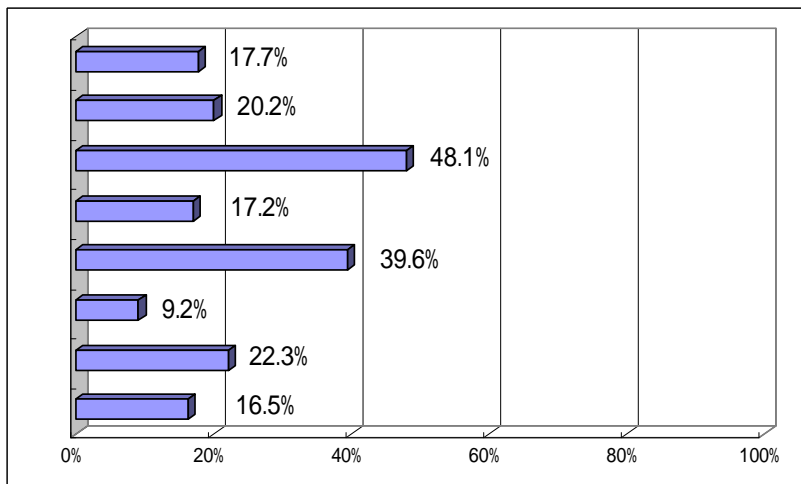
いずれの学区においても、第1志望校の決め手として「校風・学校の雰囲気」や「大学等への進学や就職の状況」を選ぶ割合が高い。総合選抜を実施していた尼崎学区、明石学区、西宮学区、伊丹学区では「通学時間」を決め手とする新入生も多い。

それぞれの学区において、学校別に比較すると、「校風・学校の雰囲気」が決め手とされている学校や、「大学等への進学や就職の状況」が決め手とされている学校、他校と比較して、「特色ある学習内容」「学校行事・特別活動」「部活動」「通学時間」を決め手とする割合が多い学校など、志望校選択の決め手に学校ごとの特徴が見られ、いわゆる「受験学力」のみによらない学校選択が進んでいる。

a 加印学区

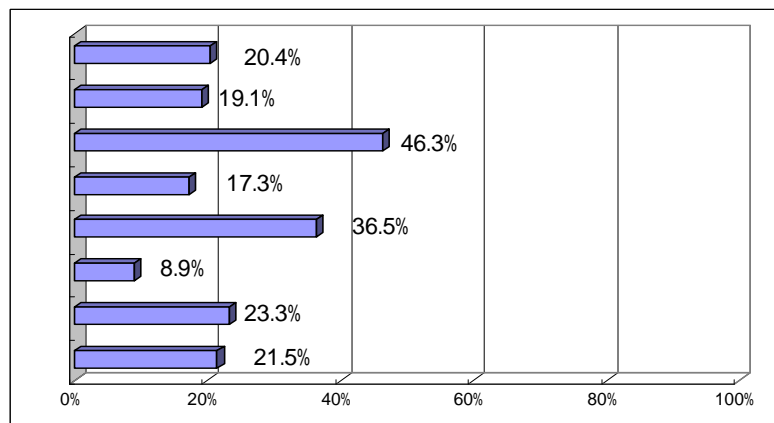
問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】

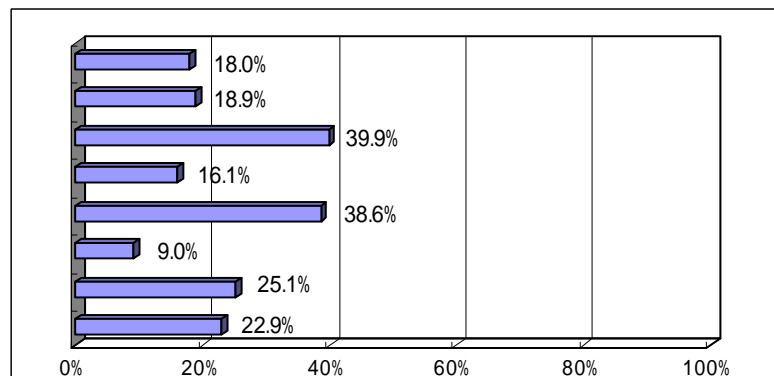


特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

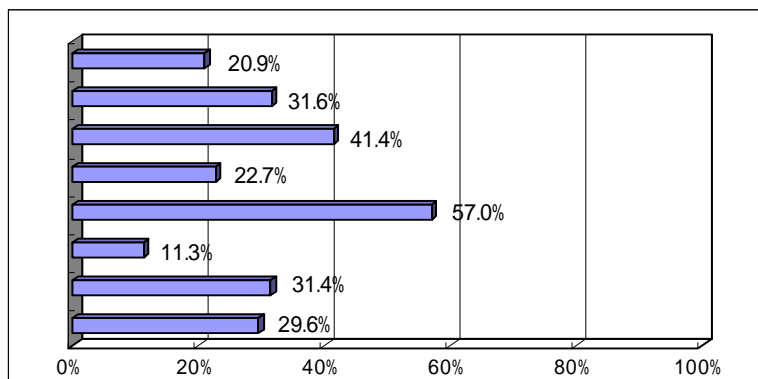
平成20年度  
加印学区



平成19年度  
加印学区



平成18年度  
加印学区

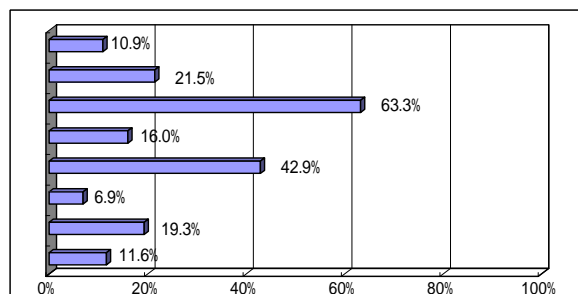


[ 加印学区の学校別での状況 ]

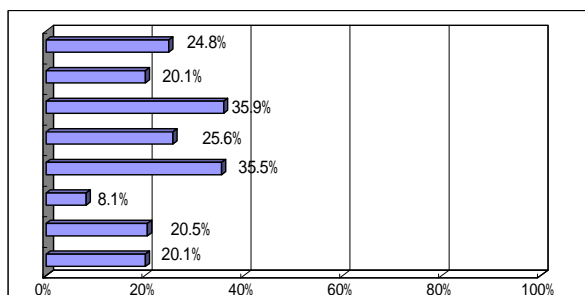
【学区全体】

特色ある学習内容	17.7%
学校行事・特別活動	20.2%
大学等への進学や就職の状況	48.1%
部活動	17.2%
校風・学校の雰囲気	39.6%
兄弟・親戚が通学	9.2%
通学時間	22.3%
その他	16.5%

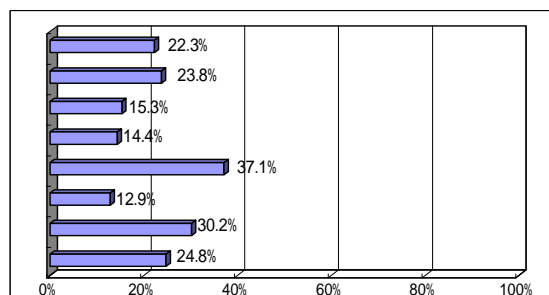
《A校》



《B校》



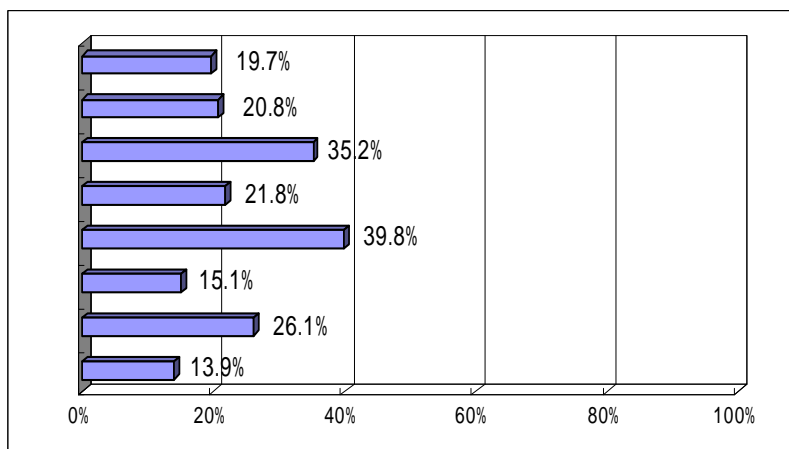
《C校》



b 北播学区

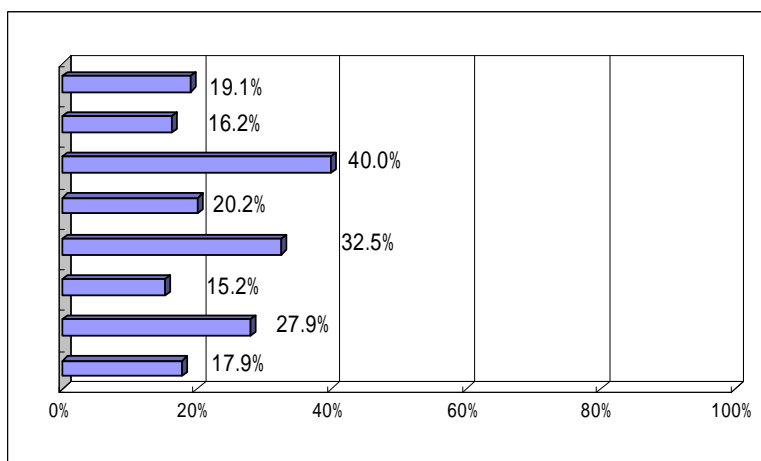
問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】

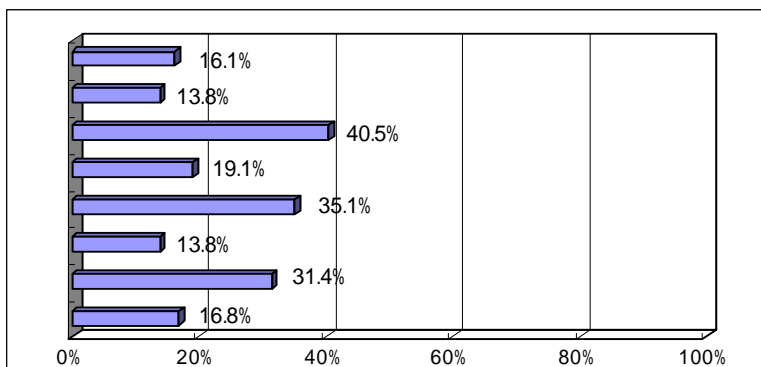


特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

平成20年度  
北播学区



平成19年度  
北播学区

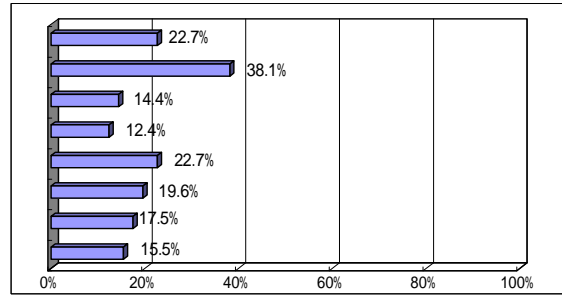


[ 北播学区の学校別での状況 ]

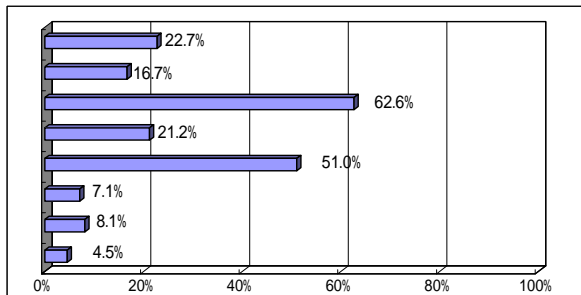
【学区全体】

特色ある学習内容	19.7%
学校行事・特別活動	20.8%
大学等への進学や就職の状況	35.2%
部活動	21.8%
校風・学校の雰囲気	39.8%
兄弟・親戚が通学	15.1%
通学時間	26.1%
その他	13.9%

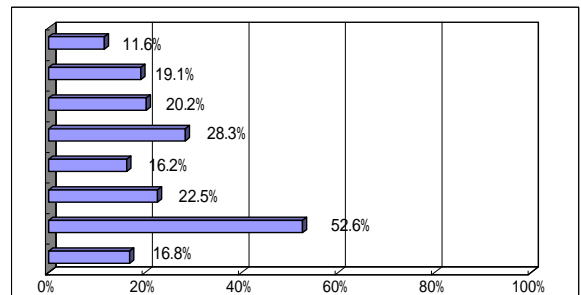
《D校》



《E校》



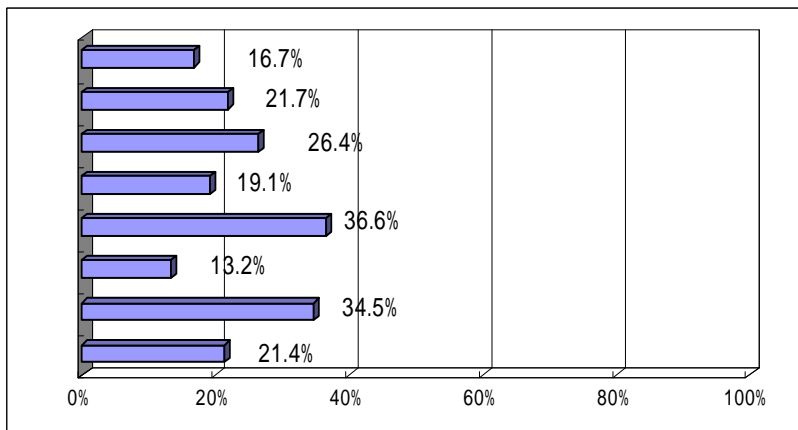
《F校》



c 尼崎学区

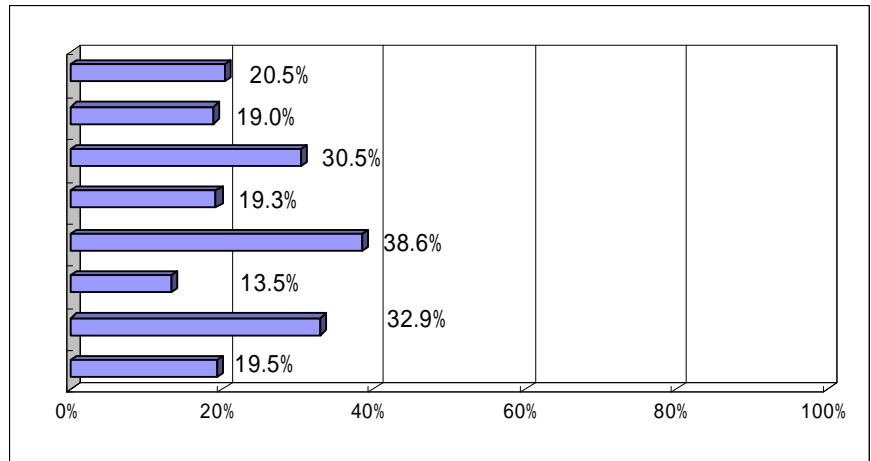
問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

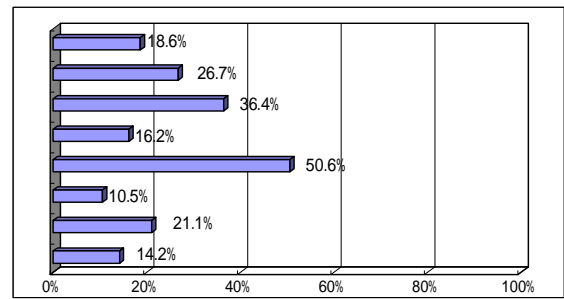
平成20年度  
尼崎学区



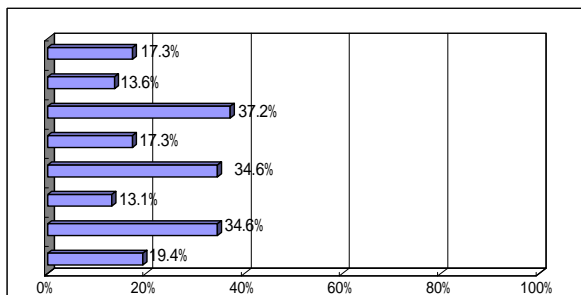
[ 尼崎学区の学校別での状況 ]

特色ある学習内容	16.7%
学校行事・特別活動	21.7%
大学等への進学や就職の状況	26.4%
部活動	19.1%
校風・学校の雰囲気	36.6%
兄弟・親戚が通学	13.2%
通学時間	34.5%
その他	21.4%

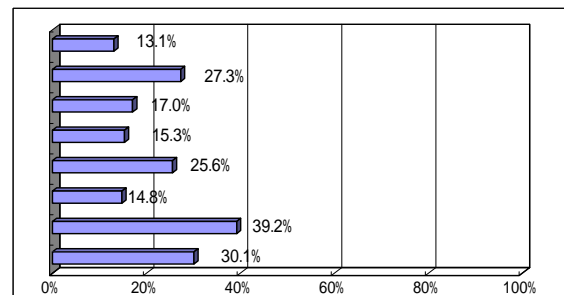
《 G 校 》 【 学区全体 】



《 H 校 》



《 I 校 》

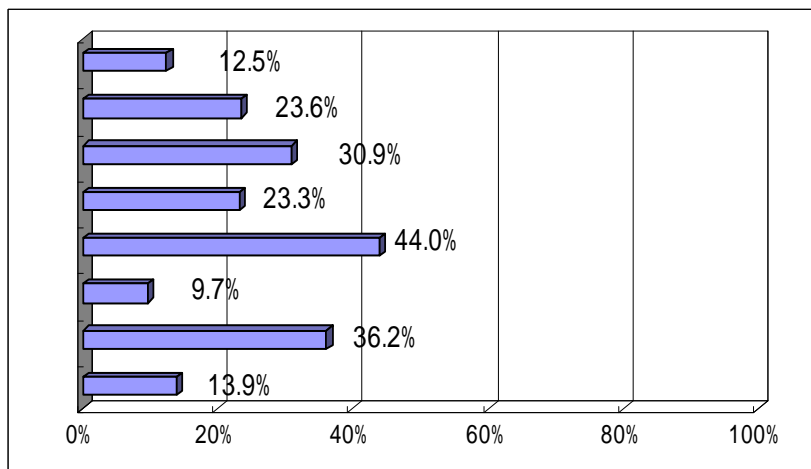




d 明石学区

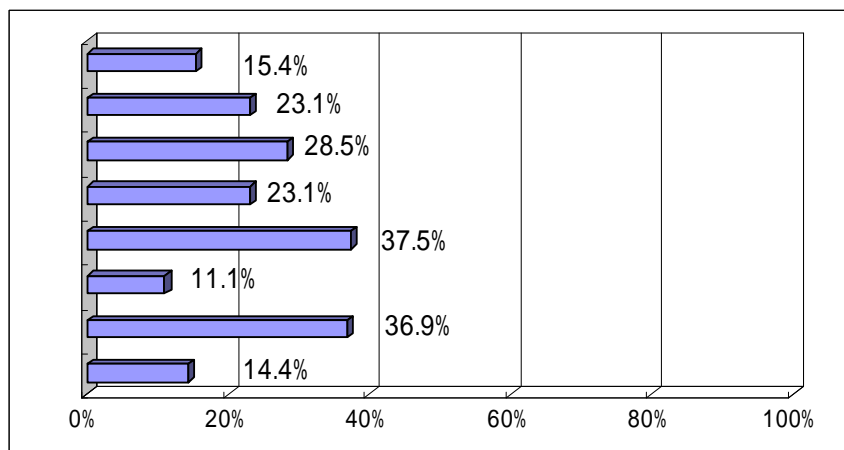
問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

平成20年度  
明石学区

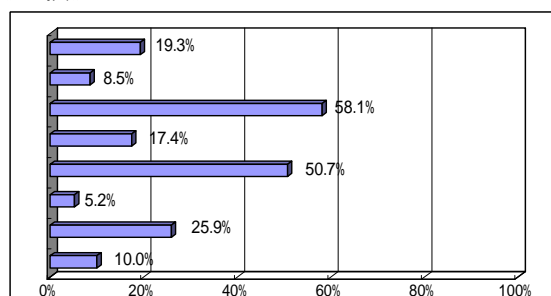


[ 明石学区の学校別での状況 ]

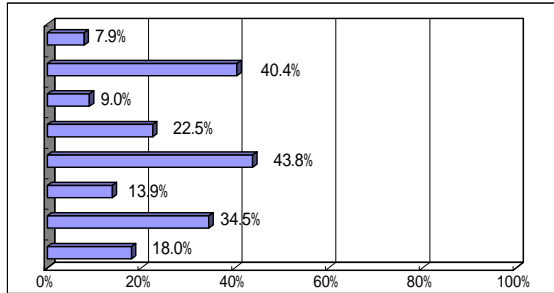
【学区全体】

特色ある学習内容	12.5%
学校行事・特別活動	23.6%
大学等への進学や就職の状況	30.9%
部活動	23.3%
校風・学校の雰囲気	44.0%
兄弟・親戚が通学	9.7%
通学時間	36.2%
その他	13.9%

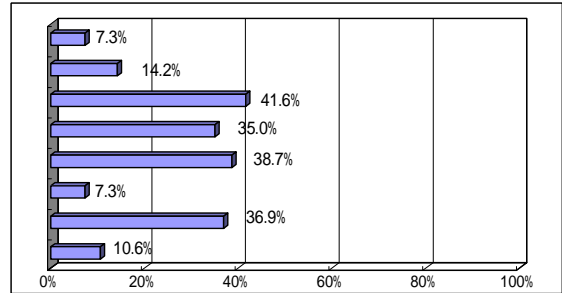
《 J校 》



《 K校 》



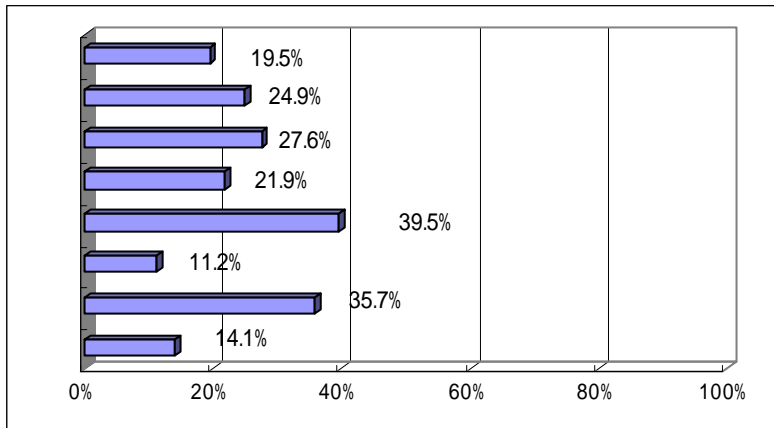
《 L校 》



e 西宮学区

問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



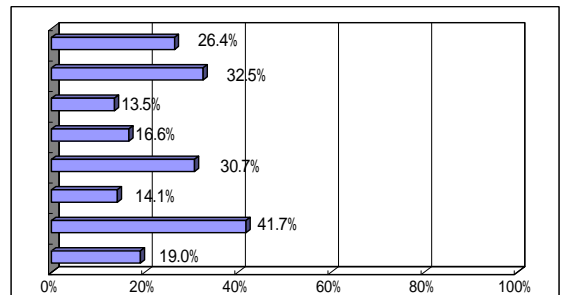
特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

[ 西宮学区の学校別での状況 ]

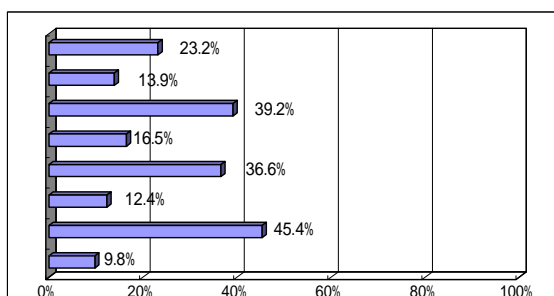
【学区全体】

特色ある学習内容	19.5%
学校行事・特別活動	24.9%
大学等への進学や就職の状況	27.6%
部活動	21.9%
校風・学校の雰囲気	39.5%
兄弟・親戚が通学している	11.2%
通学時間	35.7%
その他	14.1%

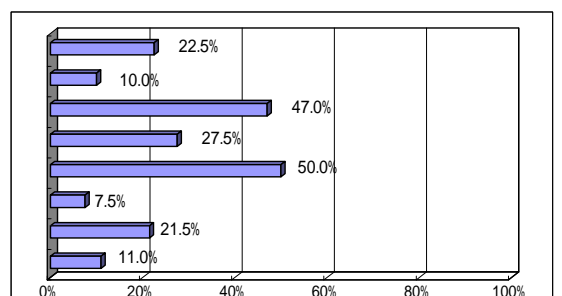
《 M校 》



《 N校 》



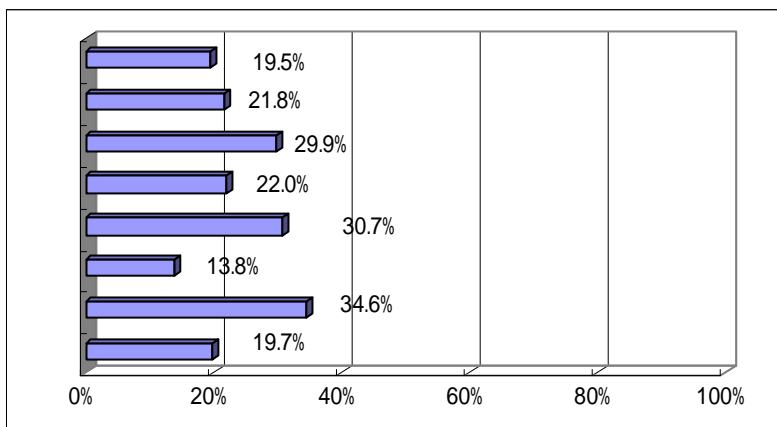
《 O校 》



f 伊丹学区

問 第1志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



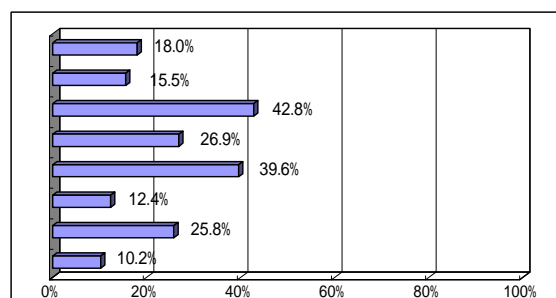
特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

[ 伊丹学区の学校別での状況 ]

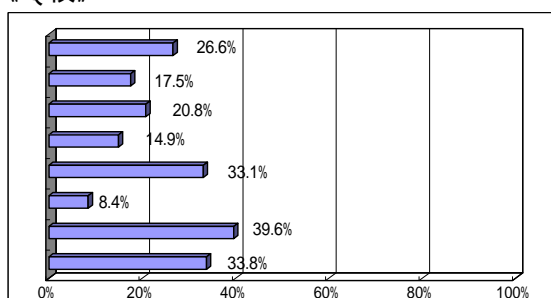
【学区全体】

特色ある学習内容	19.5%
学校行事・特別活動	21.8%
大学等への進学や就職の状況	29.9%
部活動	22.0%
校風・学校の雰囲気	30.7%
兄弟・親戚が通学	13.8%
通学時間	34.6%
その他	19.7%

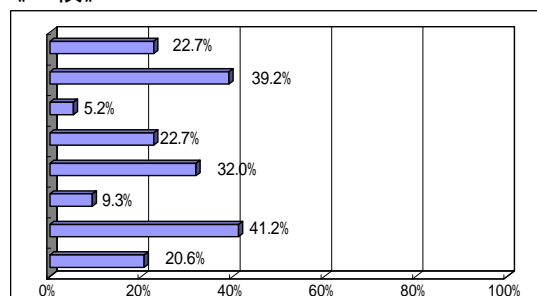
《P校》



《Q校》



《R校》



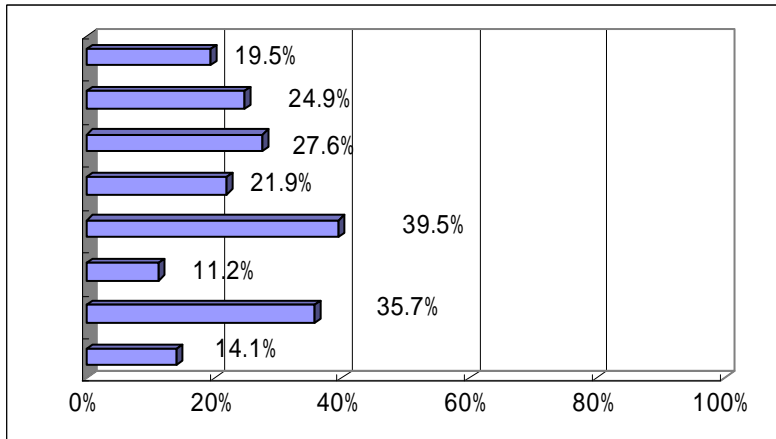
(3) 複数志願選抜の第2志望校の決め手について

第2志望校の決め手としては、加印学区、北播学区では「校風・学校の雰囲気」が、尼崎学区、西宮学区、伊丹学区では「通学時間」、明石学区では「学校行事・特別活動」と回答した者が一番多く、学区により傾向が異なるが、多様な決め手で学校が選択されている。

a 加印学区

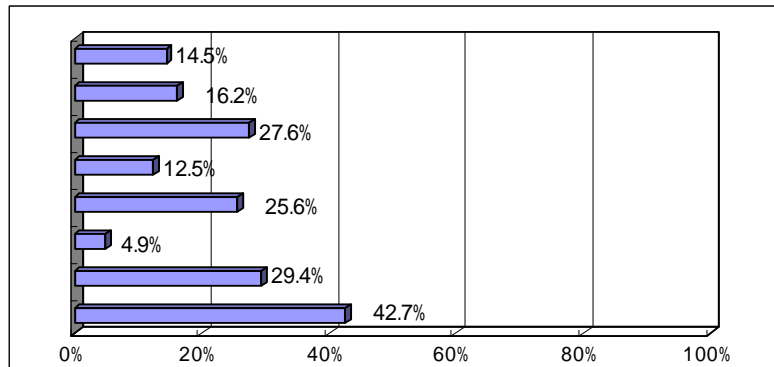
問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】

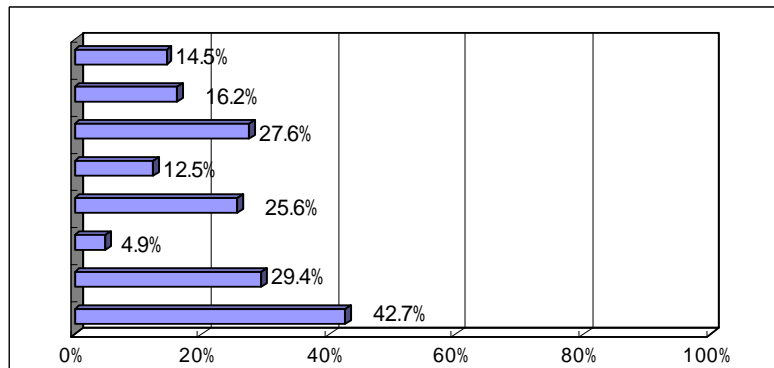


特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

【参考】平成20年度  
加印学区



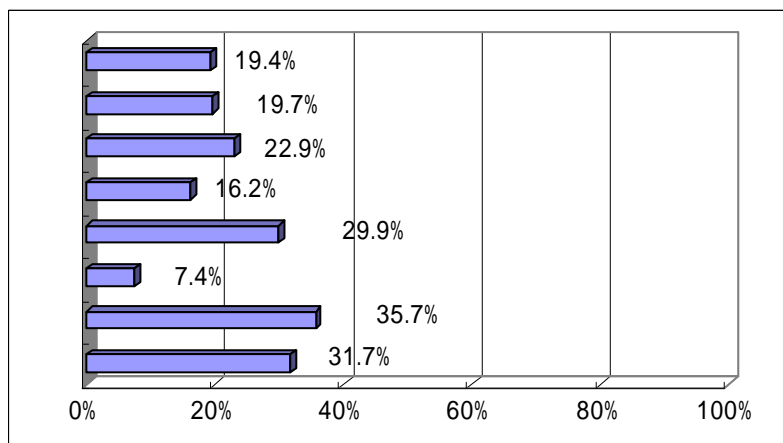
【参考】平成19年度  
加印学区



b 北播学区

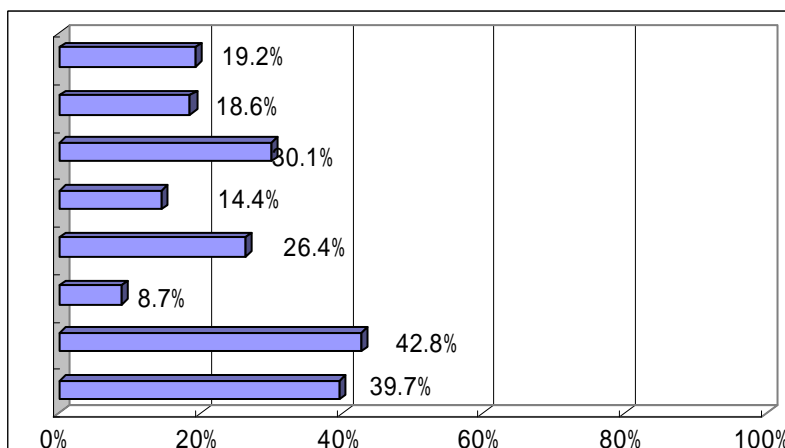
問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】

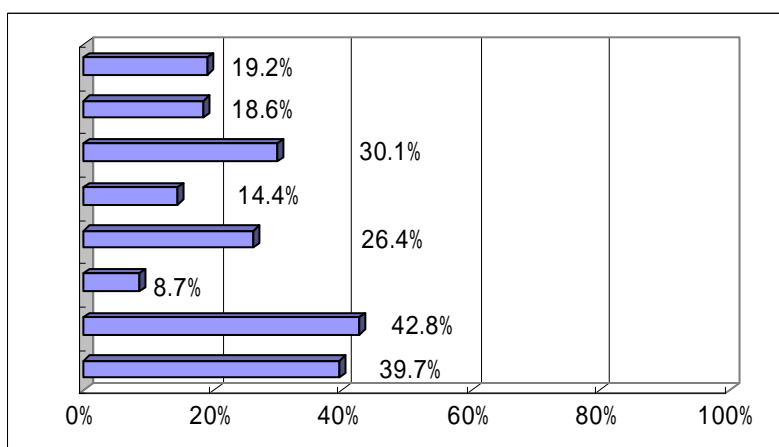


特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

【参考】平成20年度  
北播学区

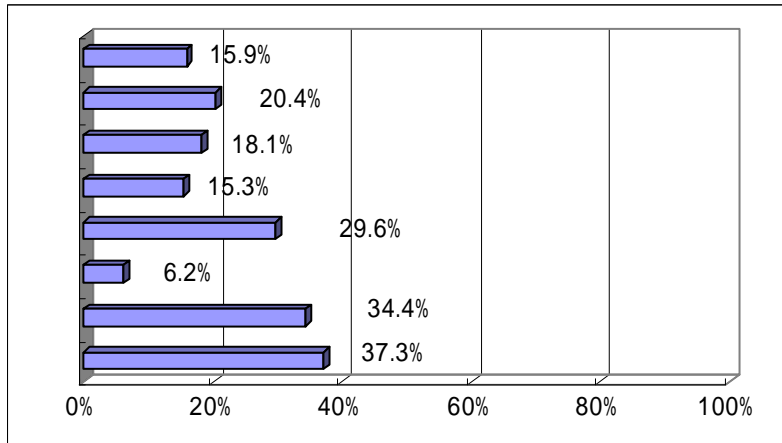


【参考】平成19年度  
北播学区



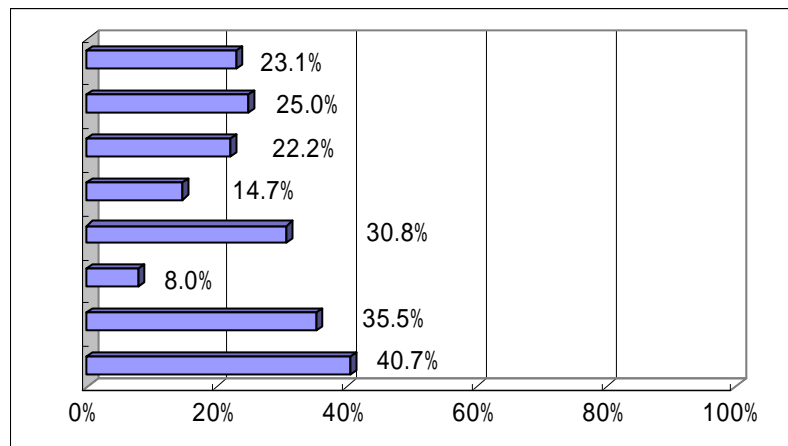
c 尼崎学区

問 第2 志望校の決め手となった理由は何ですか  
【高校新入生回答】



特色ある学習内容  
学校行事・特別活動  
大学等への進学や就職の状況  
部活動  
校風・学校の雰囲気  
兄弟・親戚が通学している  
(していた)  
通学時間  
その他

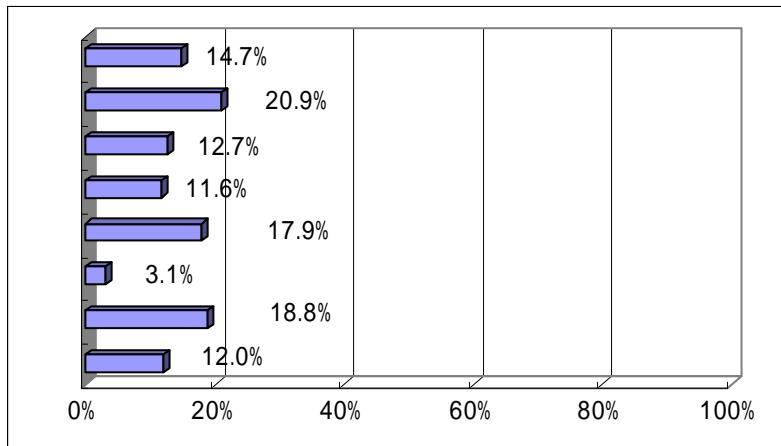
【参考】平成20年度  
尼崎学区



d 明石学区

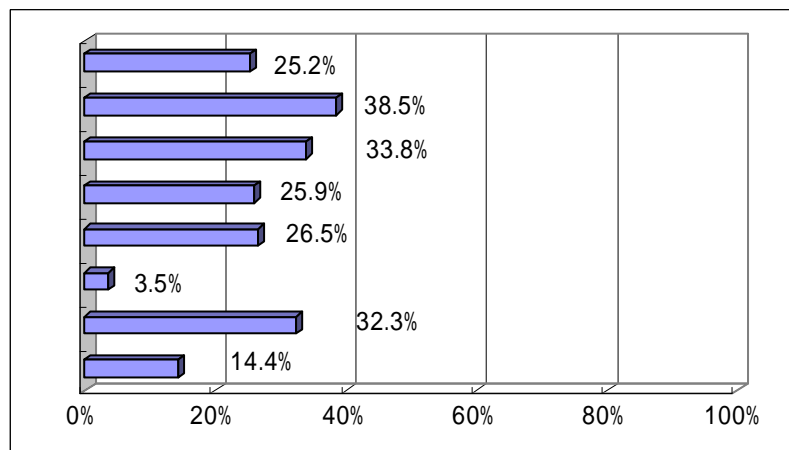
問 第2 志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



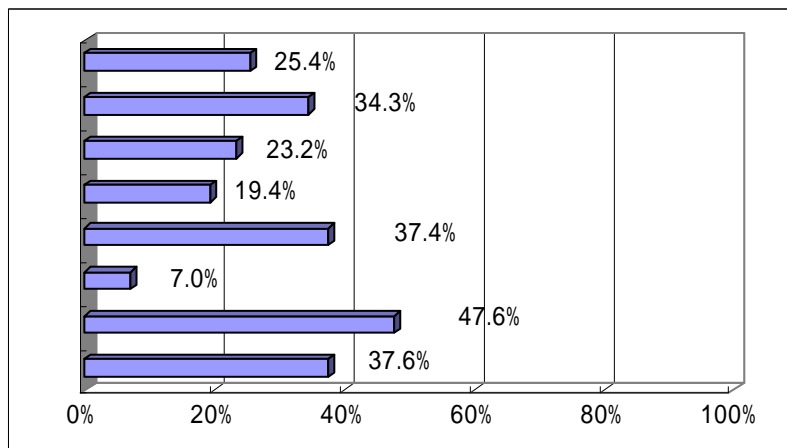
特色ある学習内容  
学校行事・特別活動  
大学等への進学や就職の状況  
部活動  
校風・学校の雰囲気  
兄弟・親戚が通学している  
(していた)  
通学時間  
その他

【参考】平成20年度  
明石学区



e 西宮学区

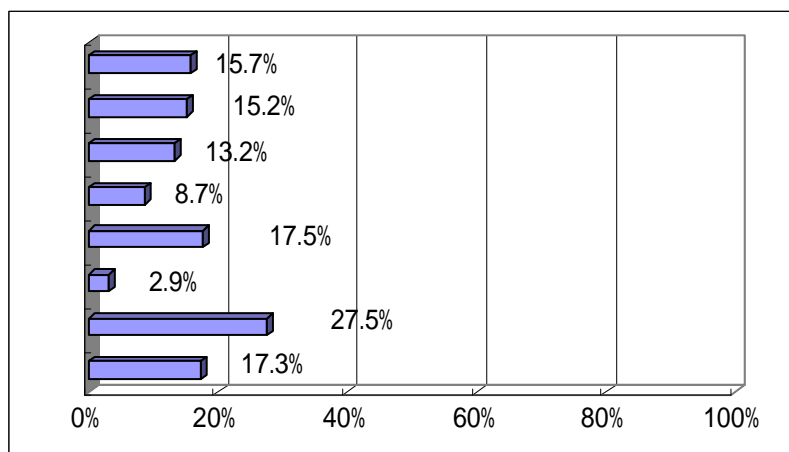
問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか  
【高校新入生回答】



特色ある学習内容  
学校行事・特別活動  
大学等への進学や就職の状況  
部活動  
校風・学校の雰囲気  
兄弟・親戚が通学している  
(していた)  
通学時間  
その他

f 伊丹学区

問 第2志望校の決め手となった理由は何ですか  
【高校新入生回答】



特色ある学習内容  
学校行事・特別活動  
大学等への進学や就職の状況  
部活動  
校風・学校の雰囲気  
兄弟・親戚が通学している  
(していた)  
通学時間  
その他

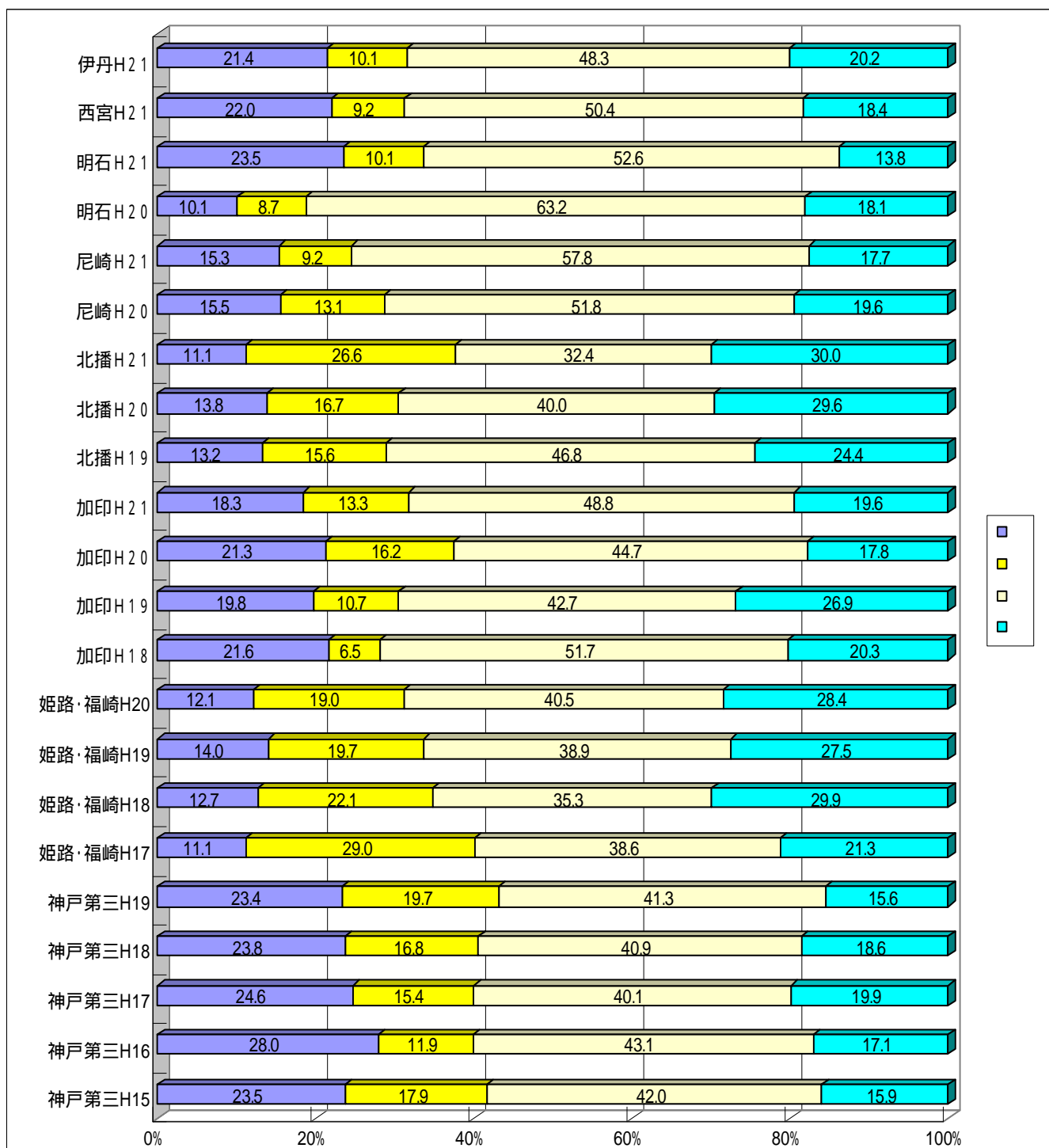


(4) 複数志願選抜の第1・2志望校以外の学校を希望する理由について

いずれの学区においても、新入生では「どこかの公立高校に合格できればよいと思った」という理由とする者が多い。一方、保護者では新入生に比べて「経済的な事情があった」を理由にする者が多い。

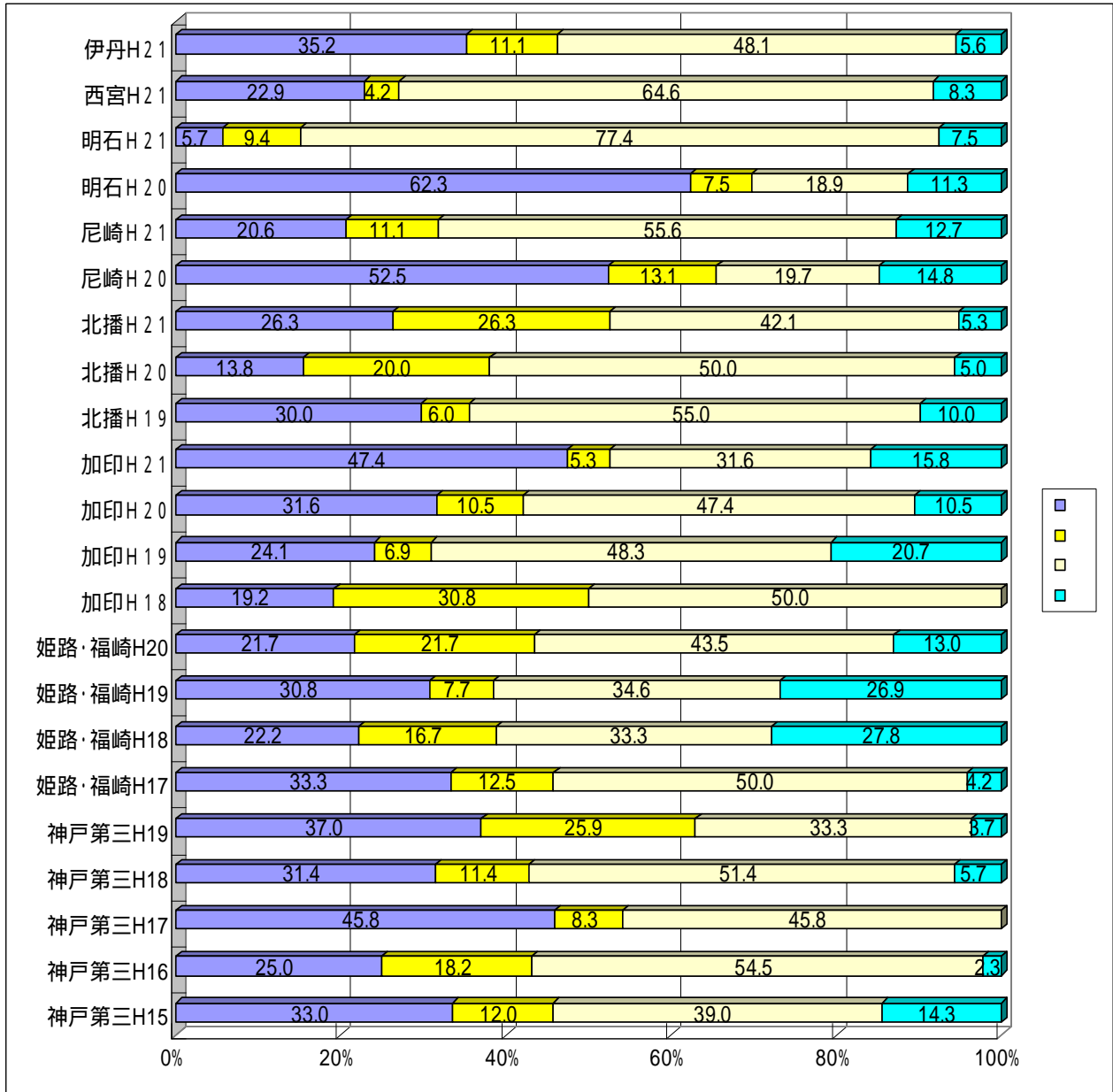
【高校新入生回答の推移】

- 経済的な事情があった
- 私学にはない魅力が公立高校にあると思った
- どこかの公立高校に合格できればよいと思った
- 特に理由はなかった



【新入生保護者回答の推移】

経済的な事情があった  
 私学にはない魅力が公立高校にあると思った  
 どこかの公立高校に合格できればよいと思った  
 特に理由はなかった

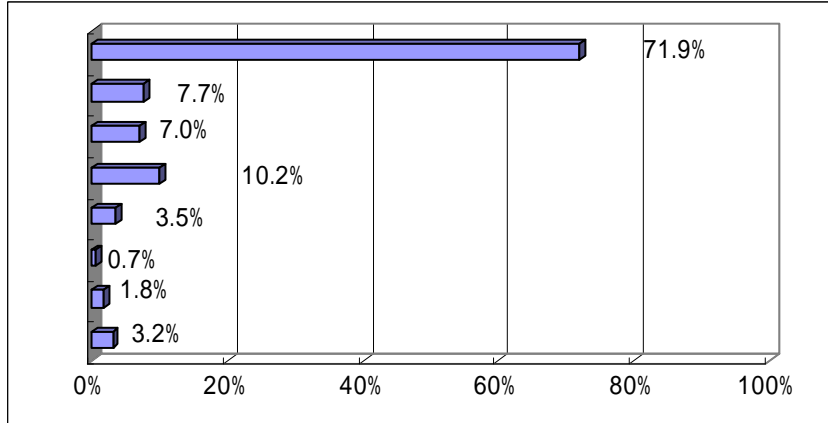


(5) 特色選抜の決め手について

いずれの学区においても、志望校の決め手は「特色ある学習内容」の割合が最も高い。

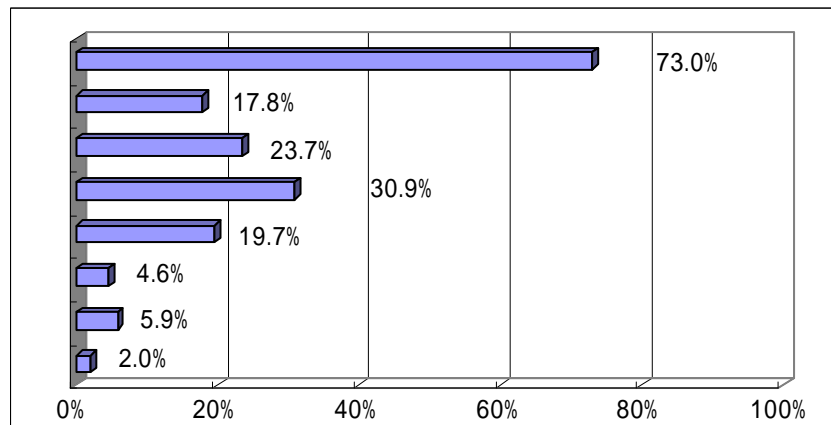
a 加印学区

問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか  
【高校新入生回答】

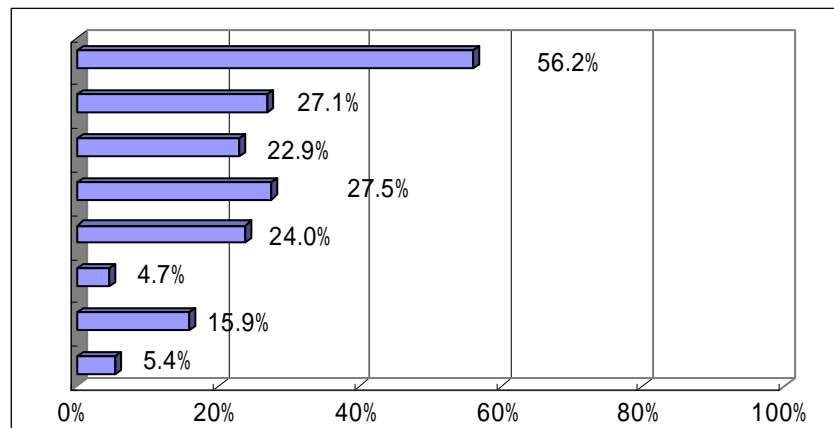


特色ある学習内容  
学校行事・特別活動  
大学等への進学や就職の状況  
部活動  
校風・学校の雰囲気  
兄弟・親戚が通学している  
(していた)  
通学時間  
その他

【参考】平成20年度  
加印学区



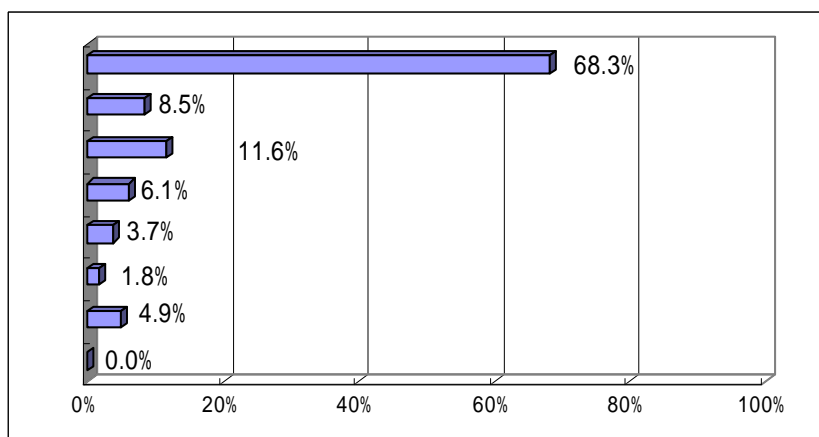
【参考】平成19年度  
加印学区



b 北播学区

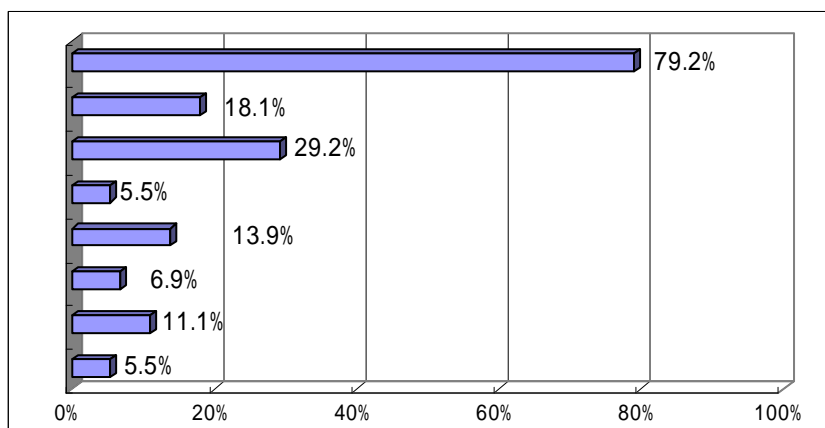
問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】

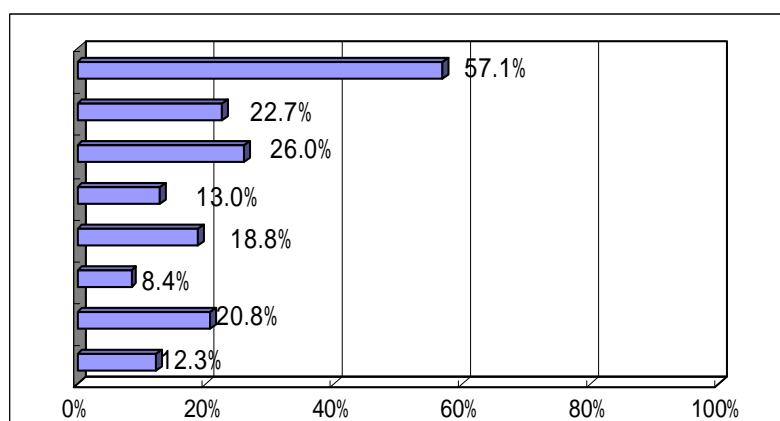


特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

【参考】平成20年度  
北播学区



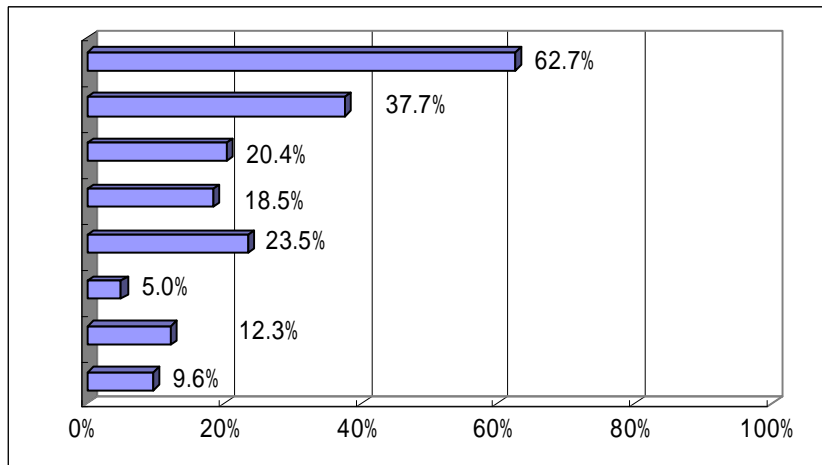
【参考】平成19年度  
北播学区



c 尼崎学区

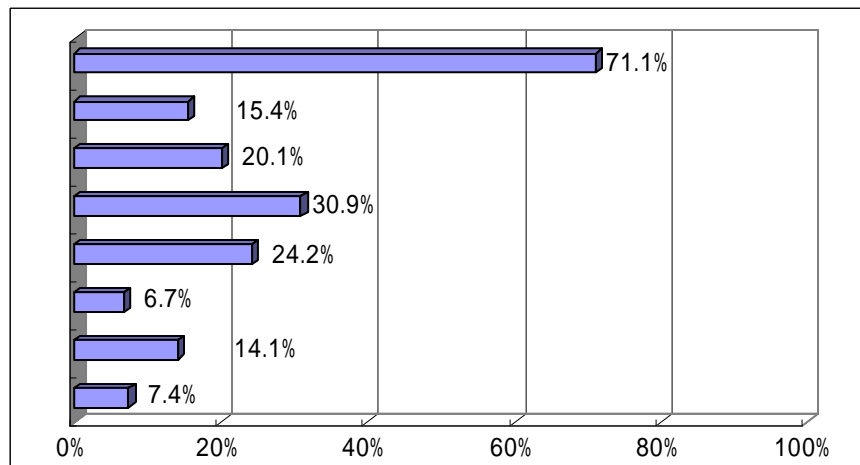
問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

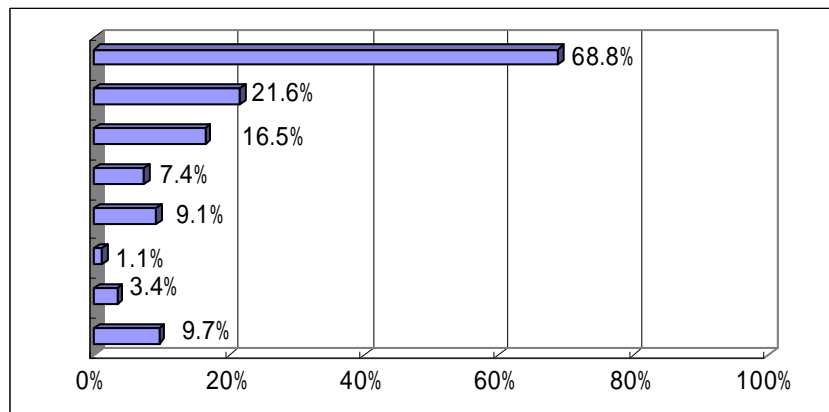
【参考】平成20年度  
 尼崎学区



d 明石学区

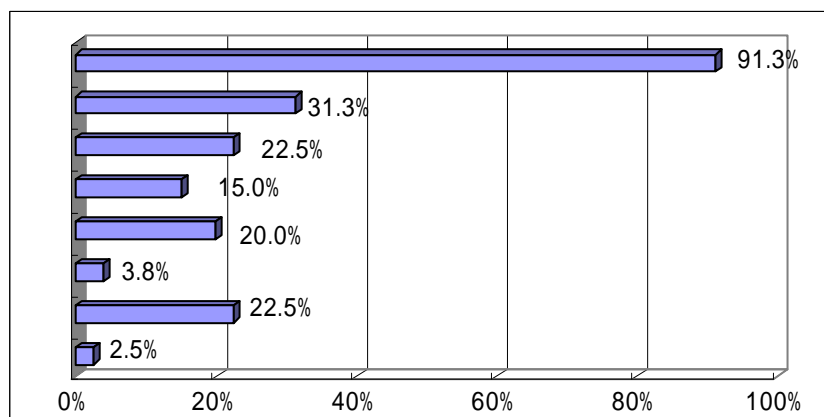
問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか

【高校新入生回答】



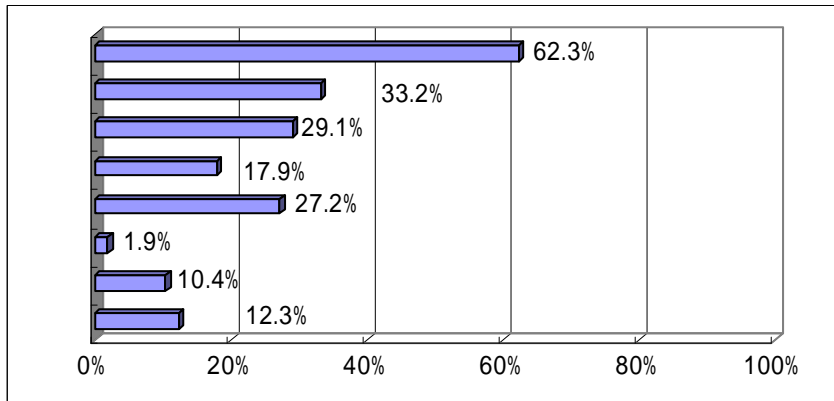
特色ある学習内容  
 学校行事・特別活動  
 大学等への進学や就職の状況  
 部活動  
 校風・学校の雰囲気  
 兄弟・親戚が通学している  
 (していた)  
 通学時間  
 その他

【参考】平成20年度  
 明石学区



e 西宮学区

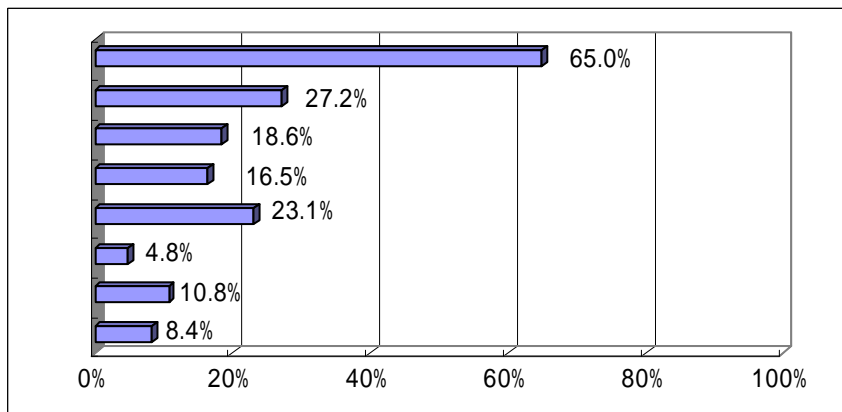
問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか  
【高校新入生回答】



- 特色ある学習内容
- 学校行事・特別活動
- 大学等への進学や就職の状況
- 部活動
- 校風・学校の雰囲気
- 兄弟・親戚が通学している(していた)
- 通学時間
- その他

f 伊丹学区

問 特色選抜において志望校の決め手となった理由は何ですか  
【高校新入生回答】



- 特色ある学習内容
- 学校行事・特別活動
- 大学等への進学や就職の状況
- 部活動
- 校風・学校の雰囲気
- 兄弟・親戚が通学している(していた)
- 通学時間
- その他

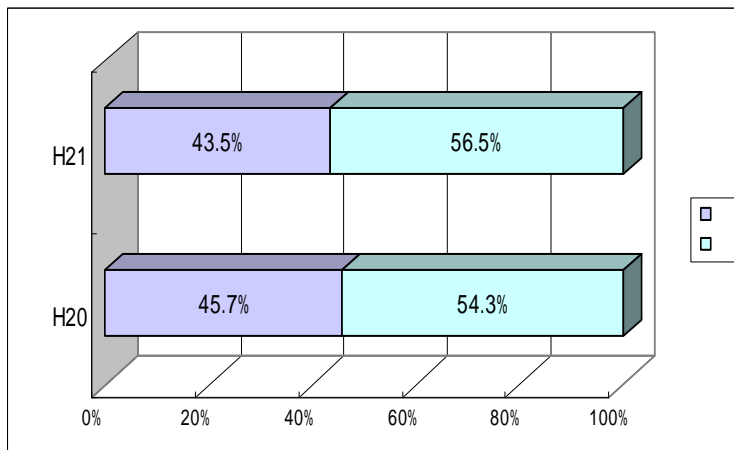
(6) 在籍する高等学校について

この項目は総合選抜から移行した尼崎学区、明石学区、西宮学区、伊丹学区におけるアンケートのみに設定した項目である。

尼崎学区、明石学区、伊丹学区では、居住地から最も通学時間の短い学校に入学した割合は約45%であった。西宮学区では、他の3学区よりその割合は少なく、居住地から最も通学時間の短い学校に入学した割合は約39%であった。これは学びたい学校への志願が強まったことによると考えられる。

a 尼崎学区

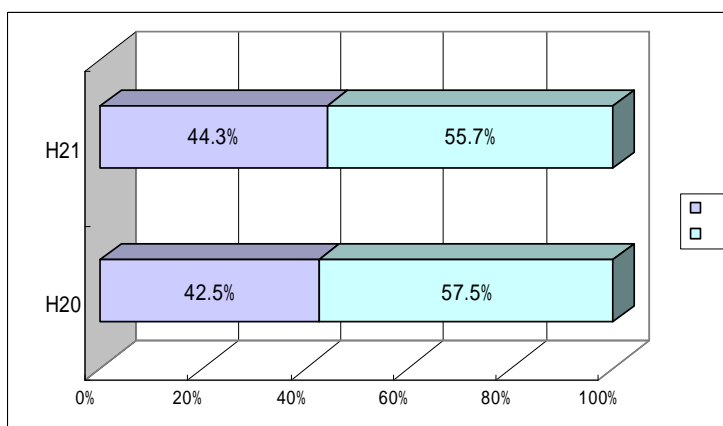
問 在籍する高等学校は、複数志願選抜実施校の中で、居住地から最も通学時間が短い学校ですか。  
【高校新入生回答】



はい  
いいえ

b 明石学区

問 在籍する高等学校は、複数志願選抜実施校の中で、居住地から最も通学時間が短い学校ですか。  
【高校新入生回答】

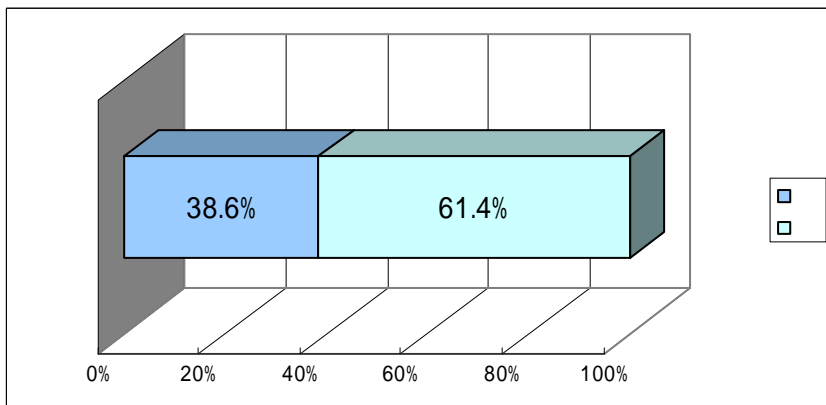


はい  
いいえ



c 西宮学区

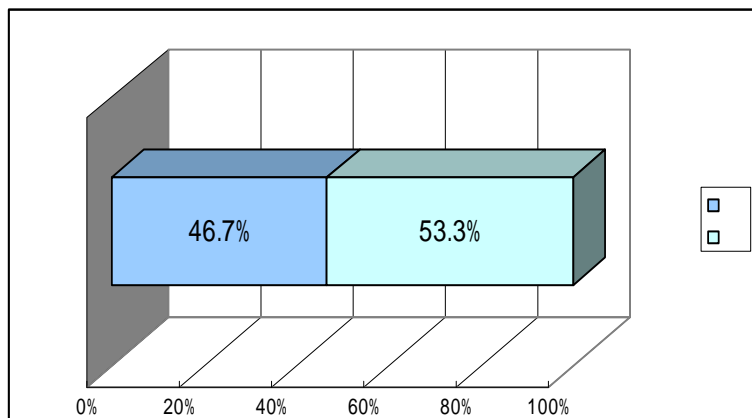
問 在籍する高等学校は、複数志願選抜実施校の中で、居住地から最も通学時間が短い学校ですか。  
【高校新入生回答】



はい  
いいえ

d 伊丹学区

問 在籍する高等学校は、複数志願選抜実施校の中で、居住地から最も通学時間が短い学校ですか。  
【高校新入生回答】



はい  
いいえ

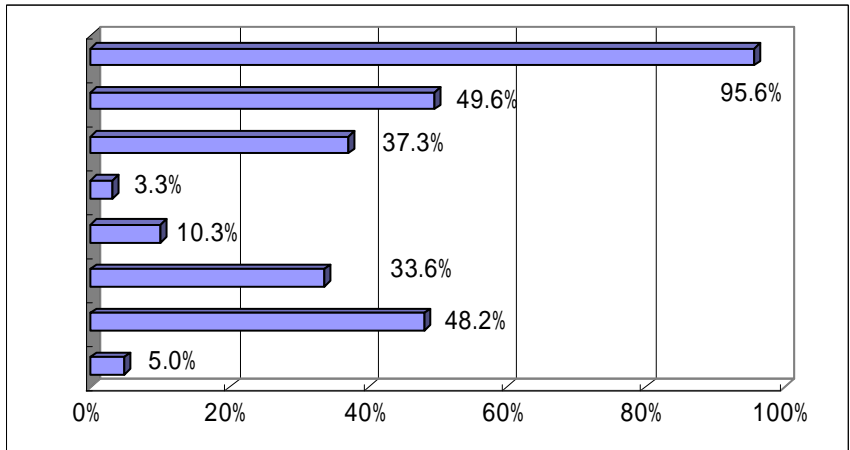
4 制度の周知・広報について  
 (1) 複数志願選抜の情報源について

すべての学区において新入生・保護者の多くが「中学校の先生」と回答している。

a 加印学区

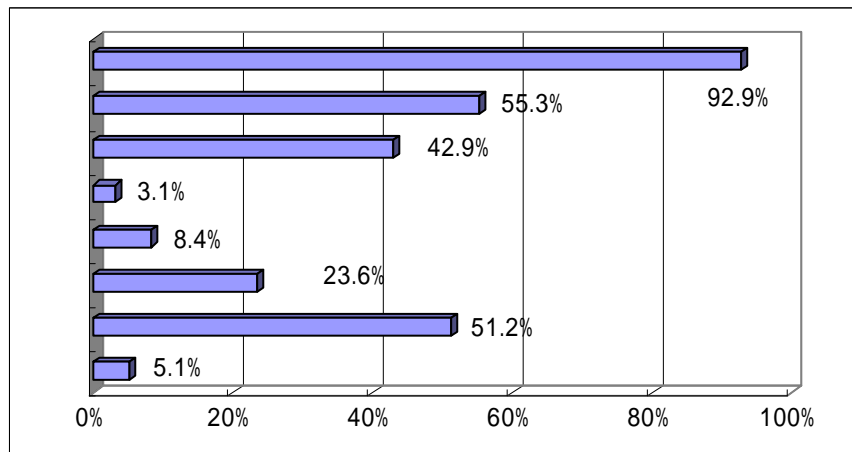
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰(どこ)から得ましたか。

【高校新入生回答】

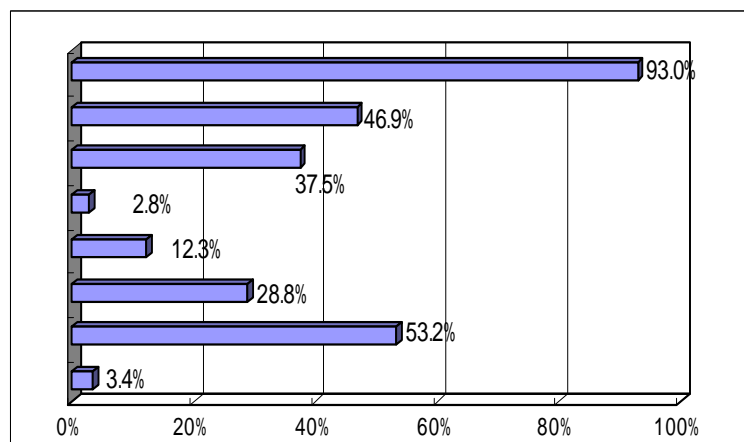


中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校(オープンハイスク  
 ール等)  
 塾の先生  
 その他

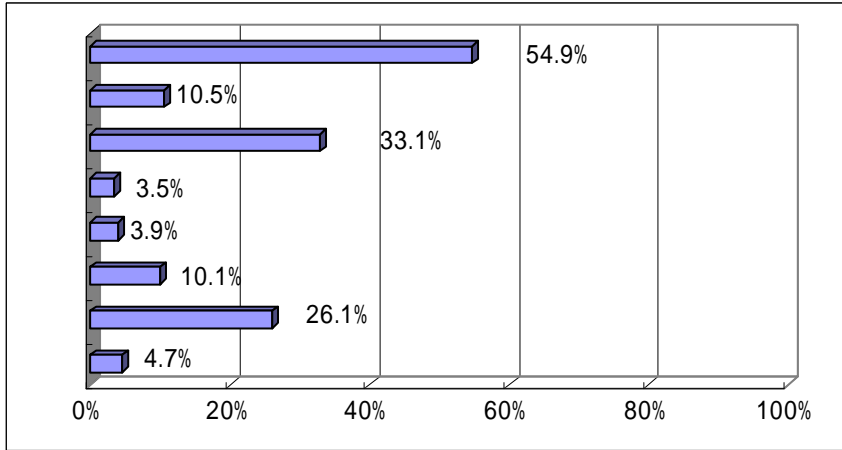
【参考】平成20年度



【参考】平成19年度

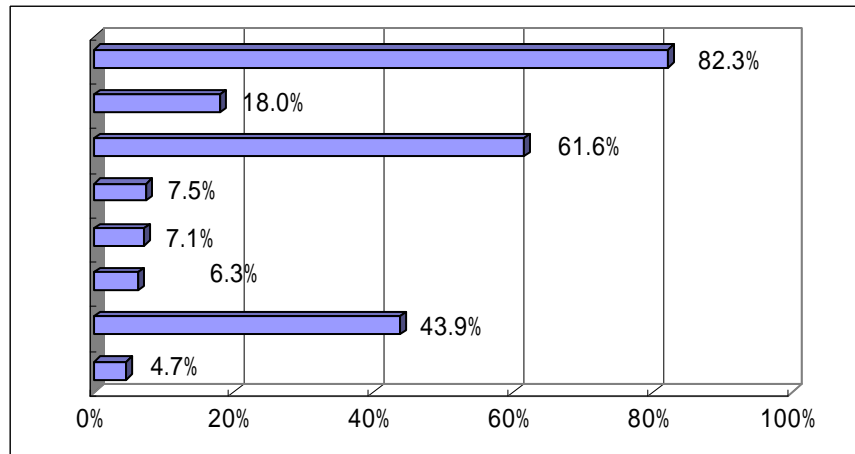


【高校新入生保護者回答】

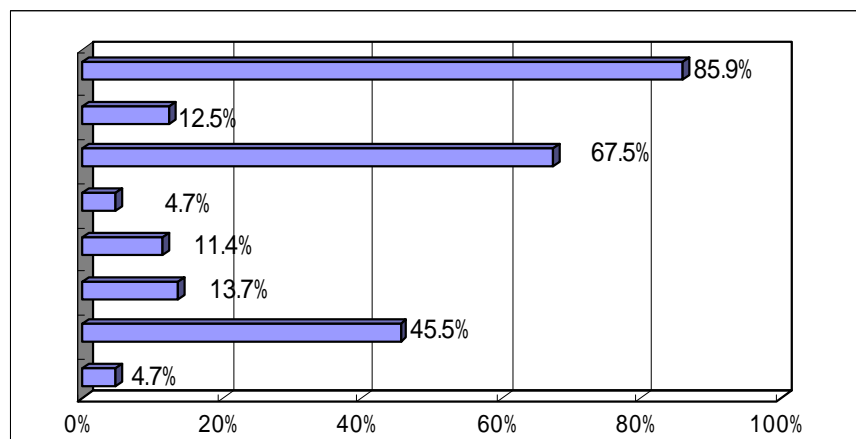


中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【参考】平成20年度



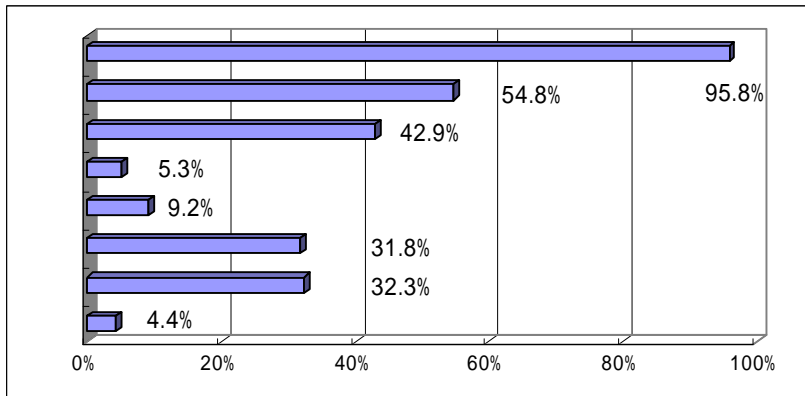
【参考】平成19年度



b 北播学区

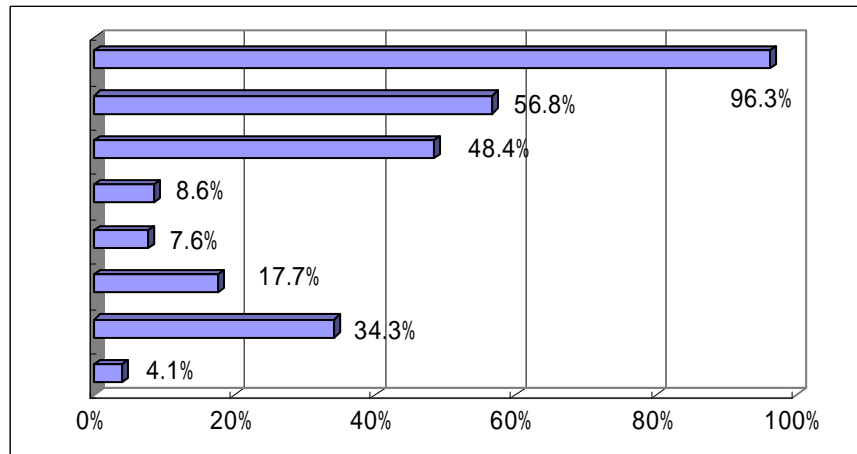
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】

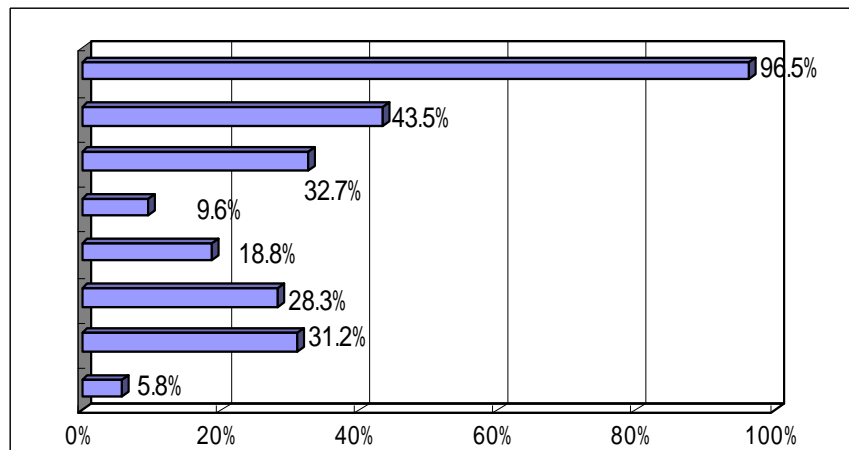


中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

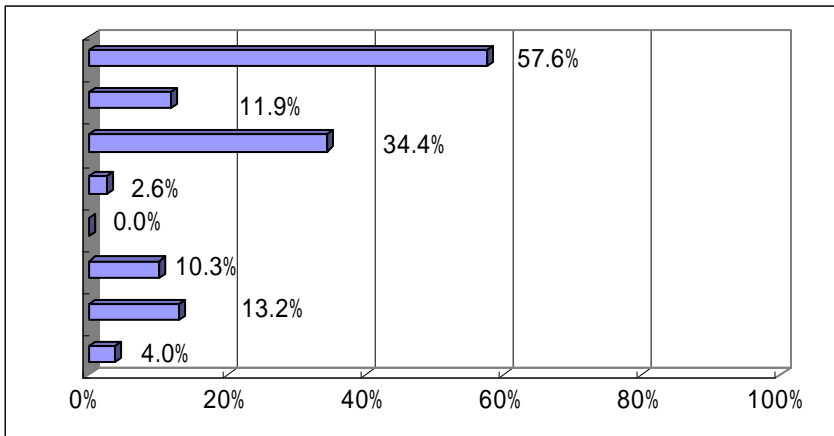
【参考】平成20年度



【参考】平成19年度

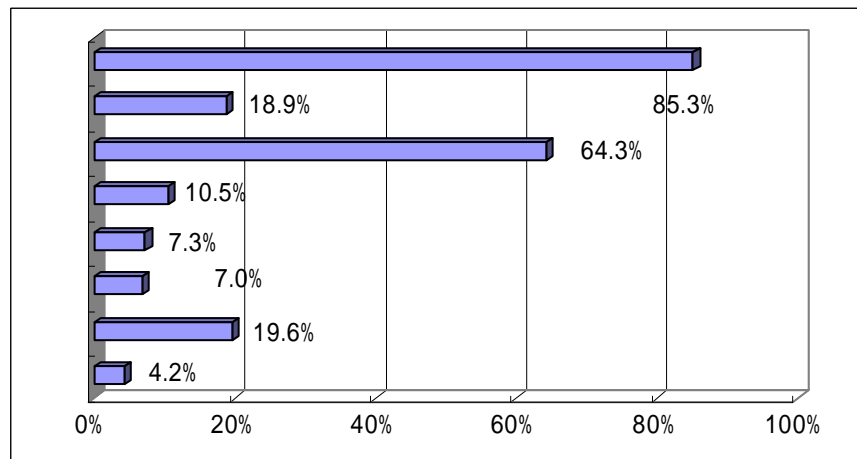


【高校新入生保護者回答】

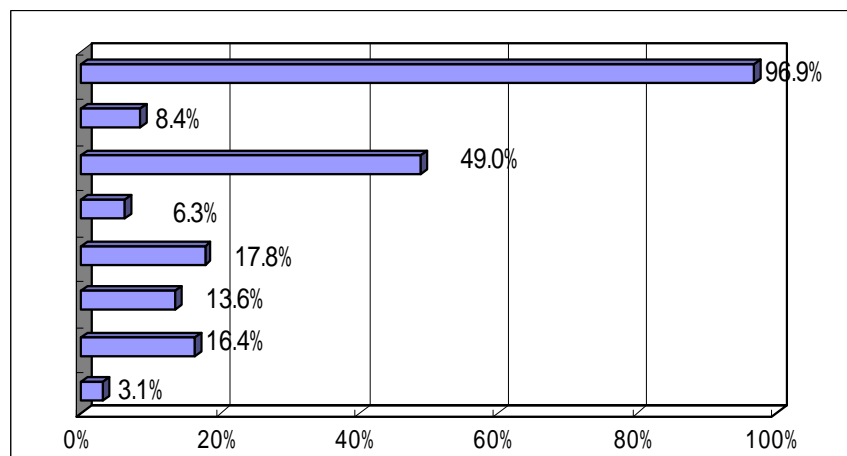


- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

【参考】平成20年度



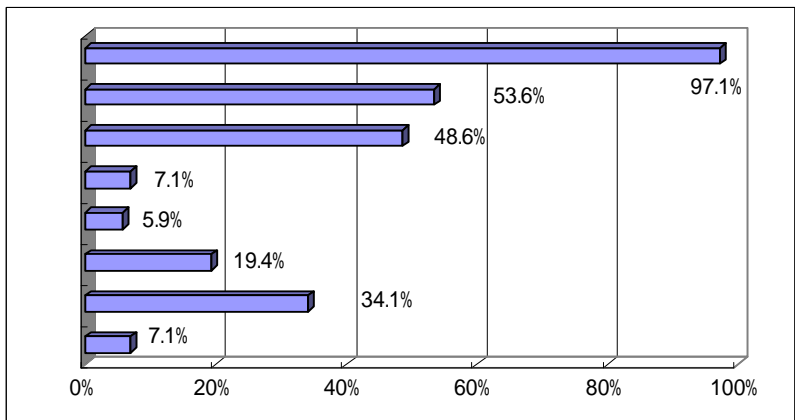
【参考】平成19年度



c 尼崎学区

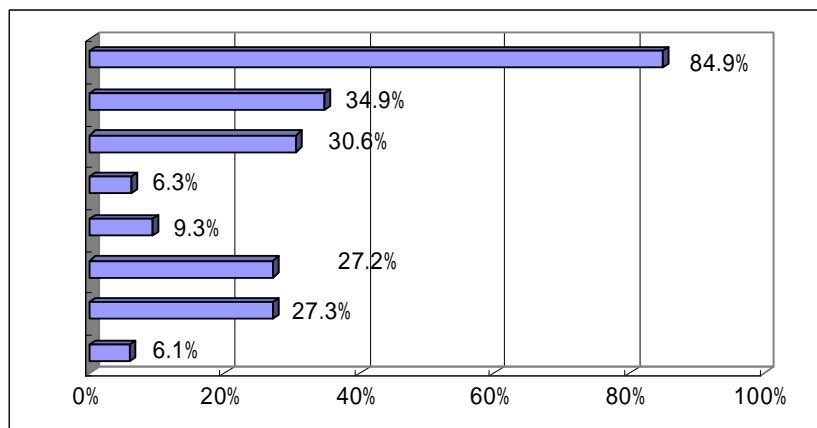
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】

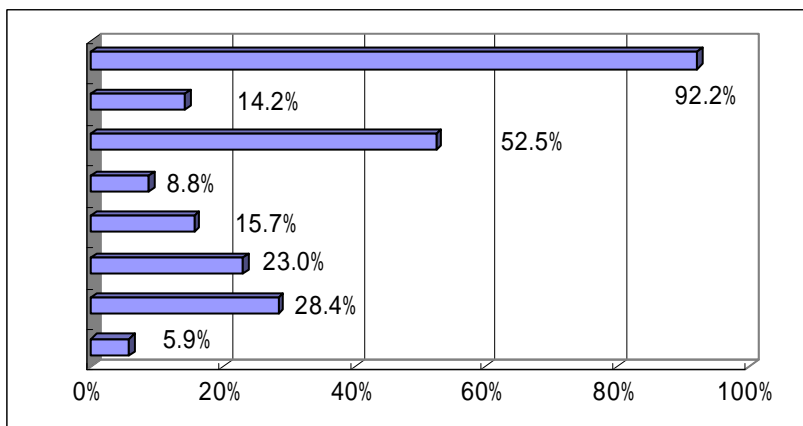


中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【参考】平成20年度

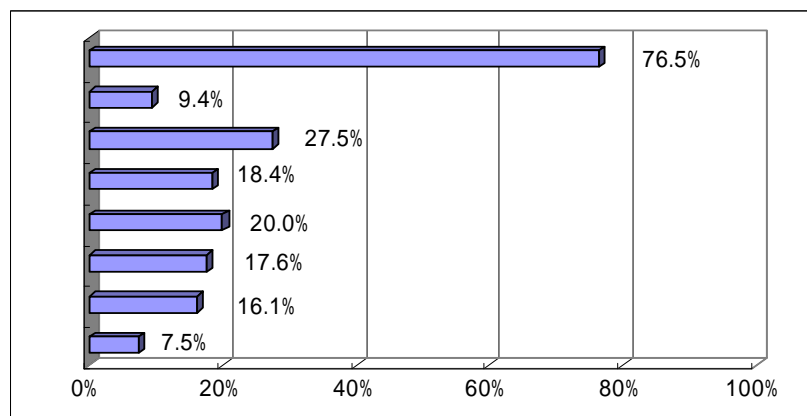


【高校新入生保護者回答】



中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

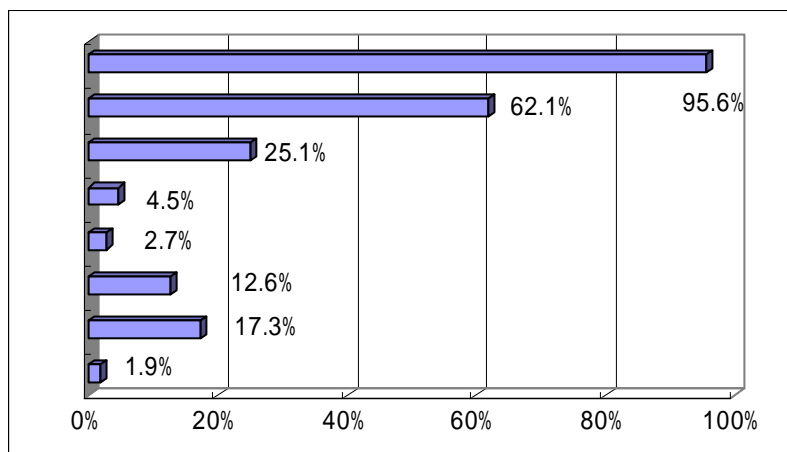
【参考】平成20年度



d 明石学区

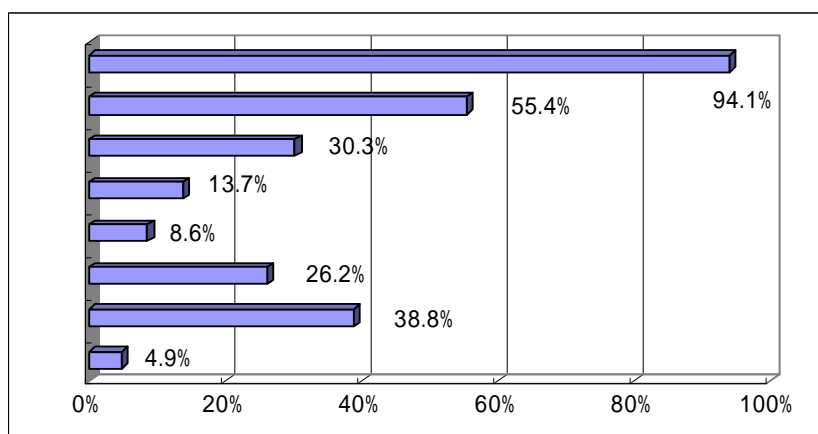
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】

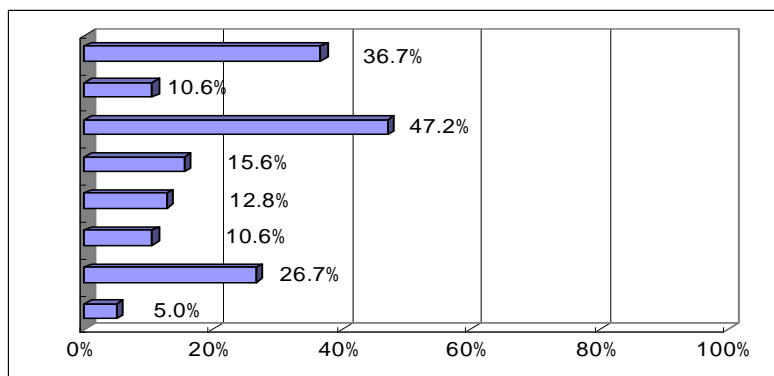


- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

【参考】平成20年度

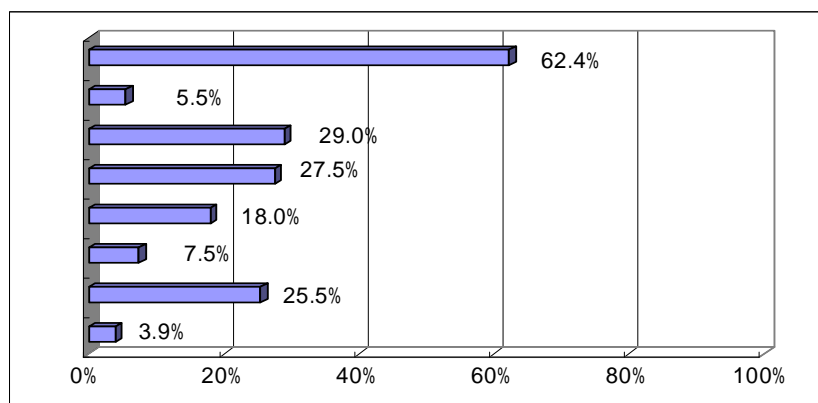


【高校新入生保護者回答】



- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

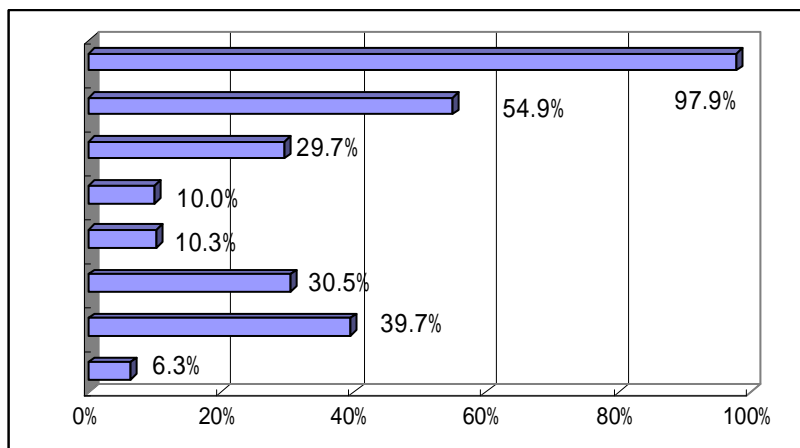
【参考】平成20年度



e 西宮学区

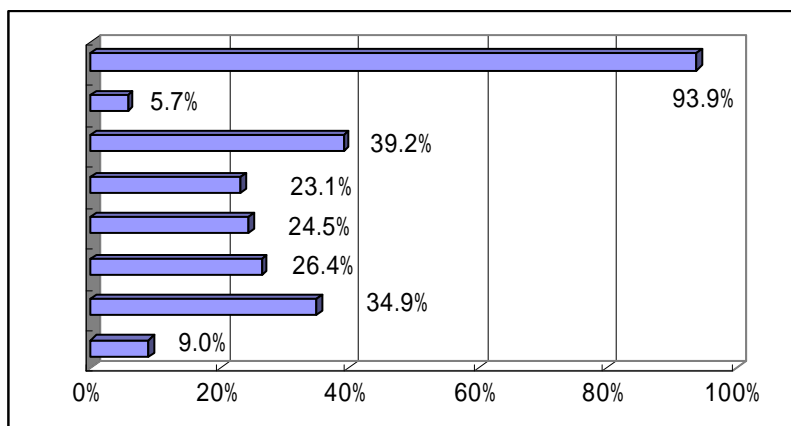
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】



中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【高校新入生保護者回答】



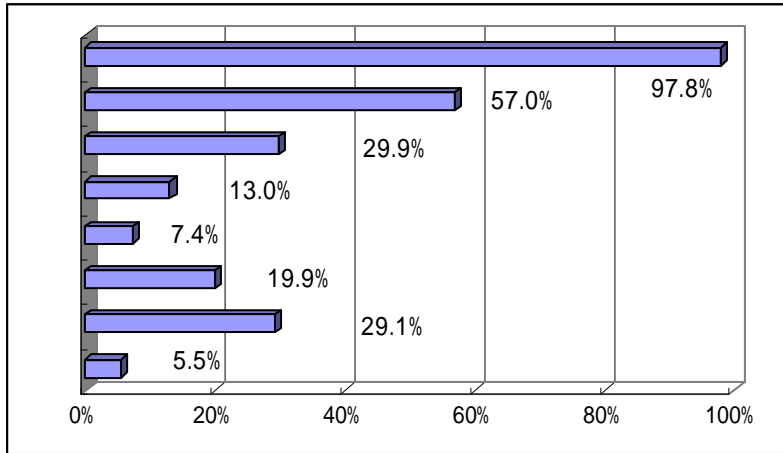
中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他



f 伊丹学区

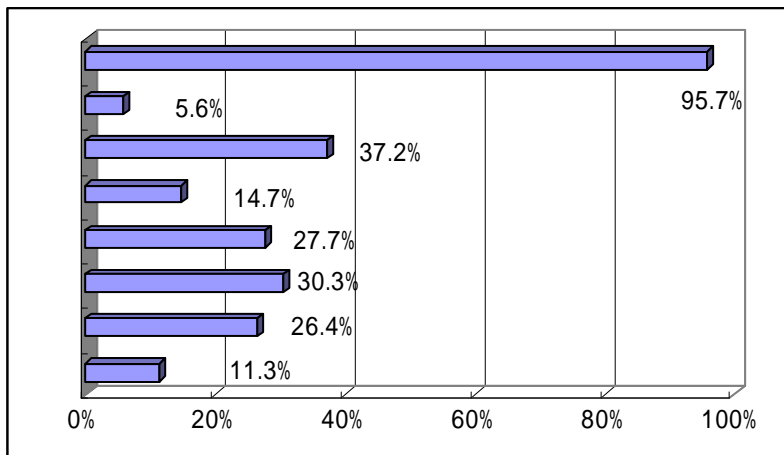
問 複数志願選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【高校新入生回答】



中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【高校新入生保護者回答】



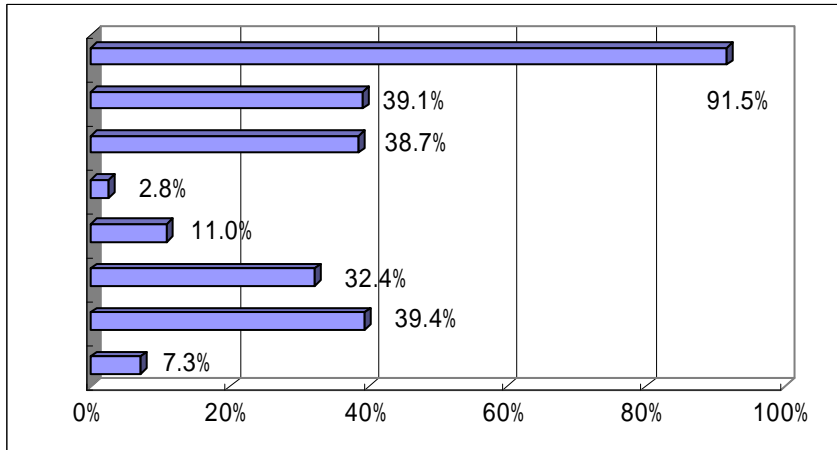
中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

(2) 特色選抜の情報源について

特色選抜においても、いずれの学区とも、新入生・保護者の多くが「中学校の先生」と回答している。

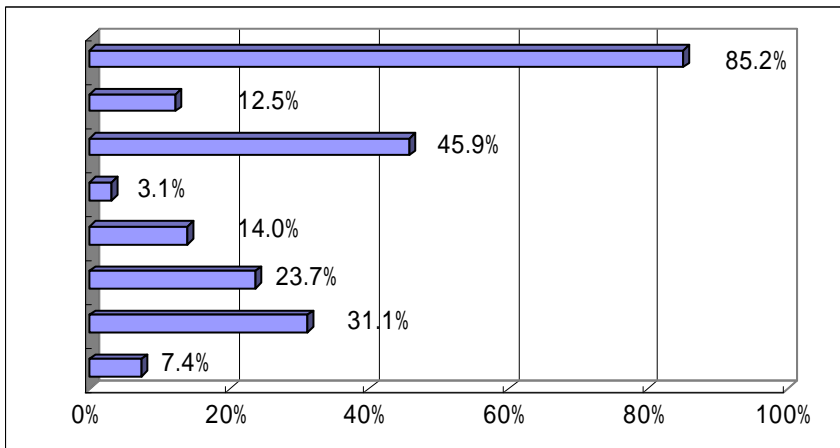
問 特色選抜の内容についての情報は主に誰（どこ）から得ましたか。

【加印学区 高校新入生回答】



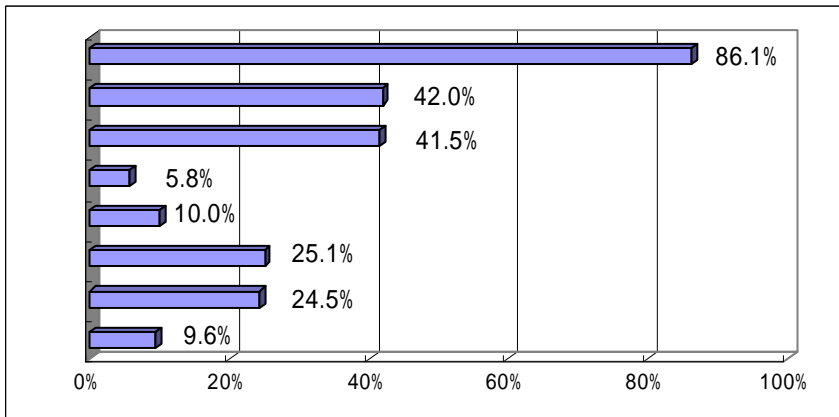
- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

【加印学区 高校新入生保護者回答】



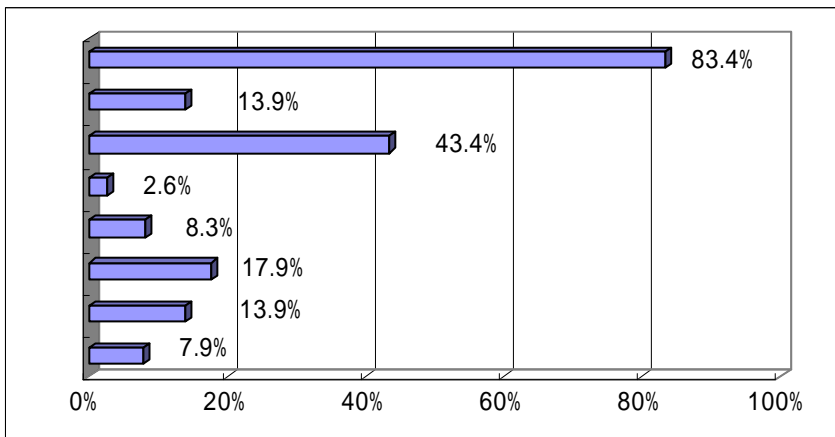
- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

【北播学区 高校新入生回答】



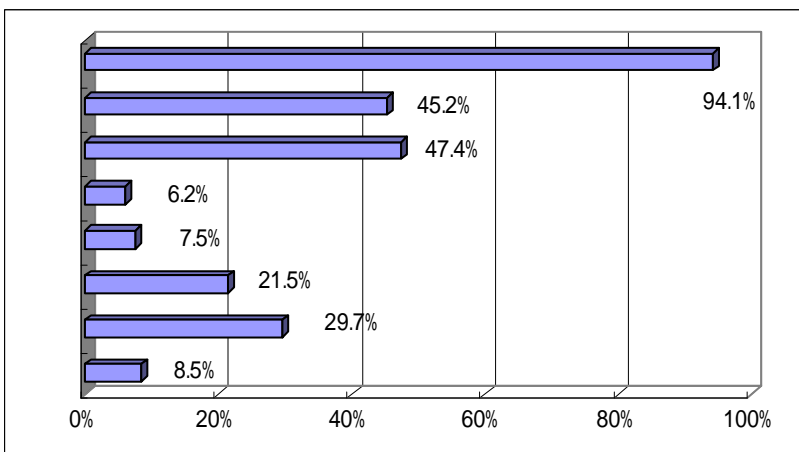
- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

【北播学区 高校新入生保護者回答】



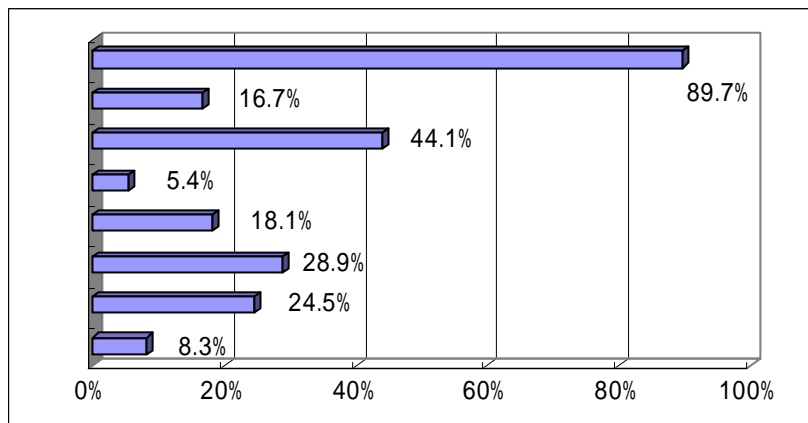
- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

【尼崎学区 高校新入生回答】



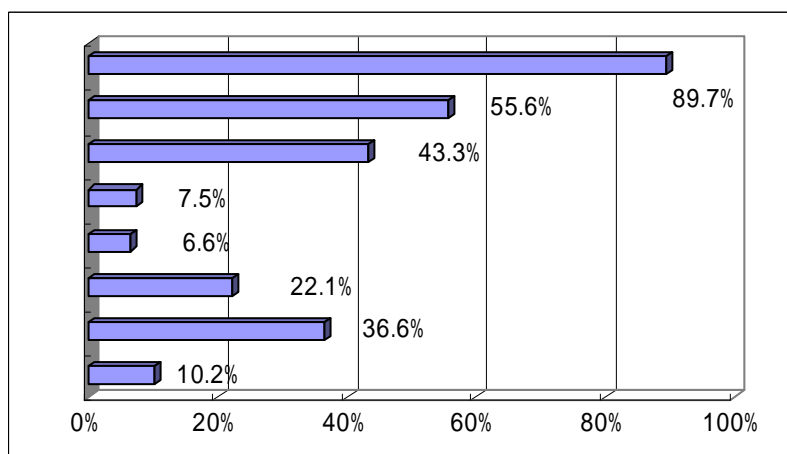
- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

【尼崎学区 高校新入生保護者回答】



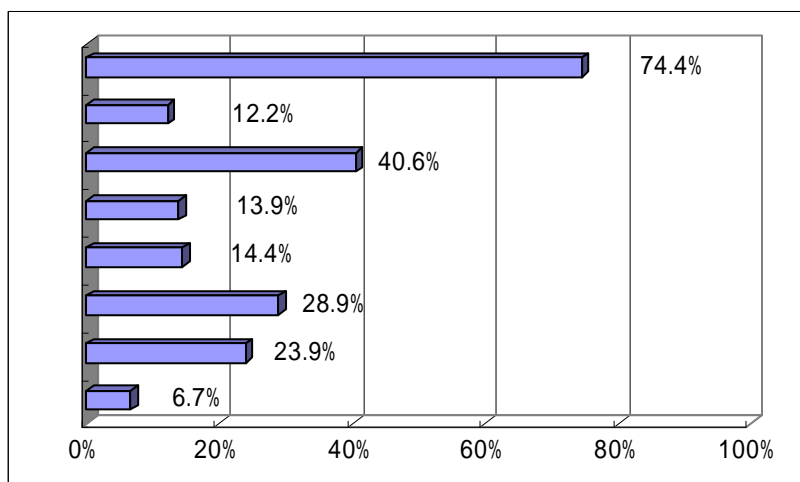
中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【明石学区 高校新入生回答】



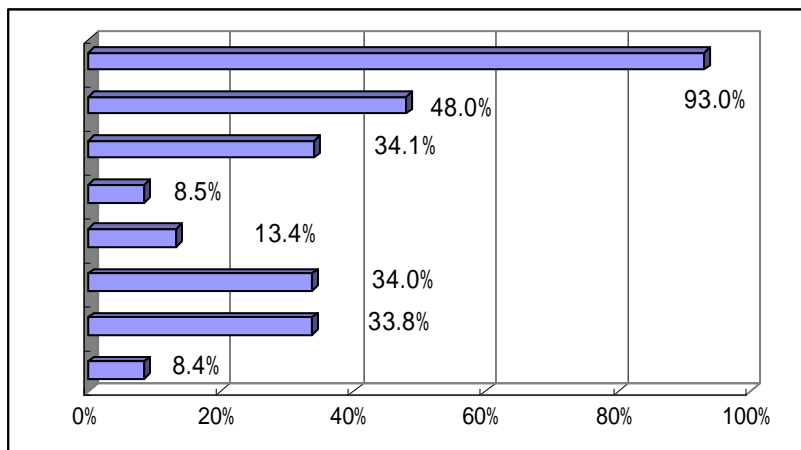
中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【明石学区 高校新入生保護者回答】



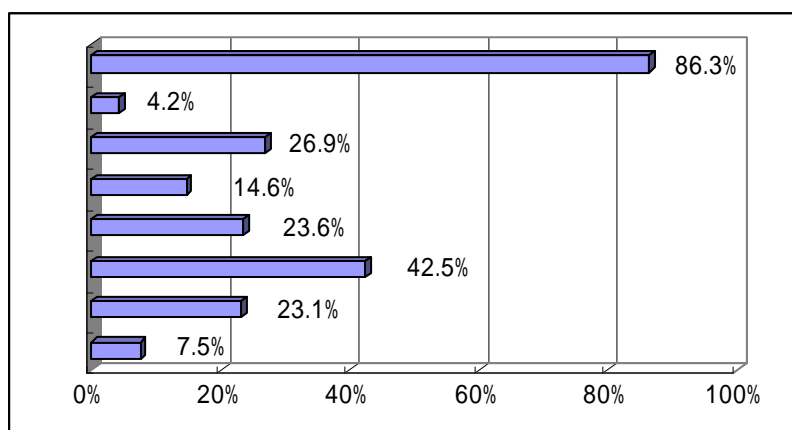
中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【西宮学区 高校新入生回答】



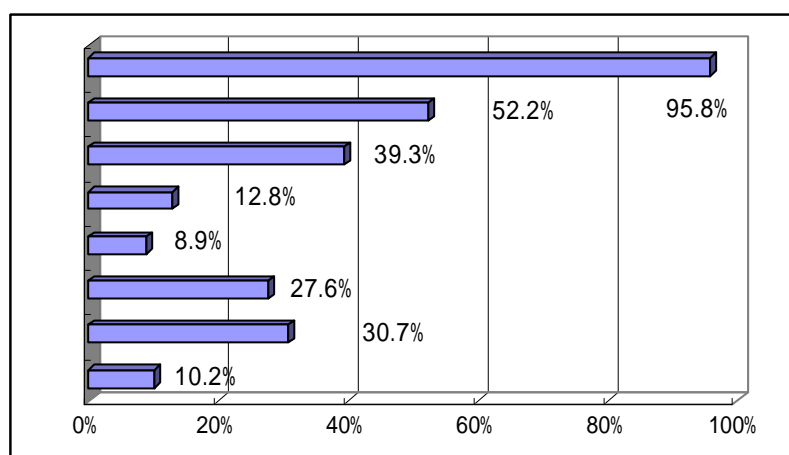
中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【西宮学区 高校新入生保護者回答】



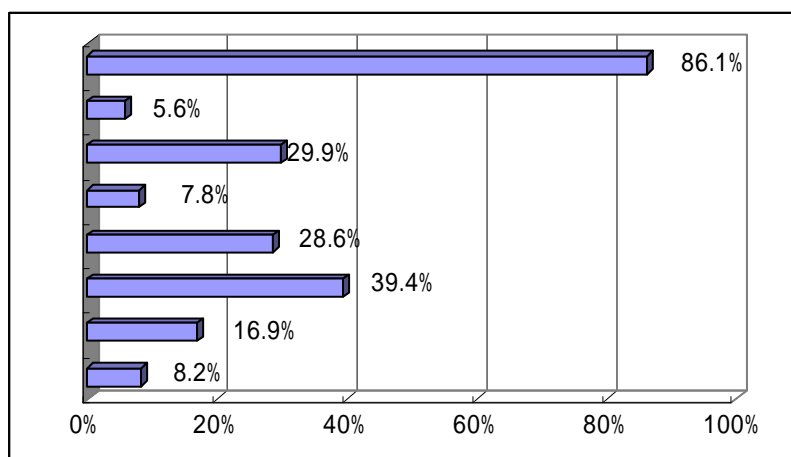
中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【伊丹学区 高校新入生回答】



中学校の先生  
 家族・親戚  
 知人・先輩・友人  
 新聞  
 県教育委員会のホームページ、  
 パンフレット  
 高等学校（オープンハイスク  
 ール等）  
 塾の先生  
 その他

【伊丹学区 高校新入生保護者回答】



- 中学校の先生
- 家族・親戚
- 知人・先輩・友人
- 新聞
- 県教育委員会のホームページ、パンフレット
- 高等学校（オープンハイスクール等）
- 塾の先生
- その他

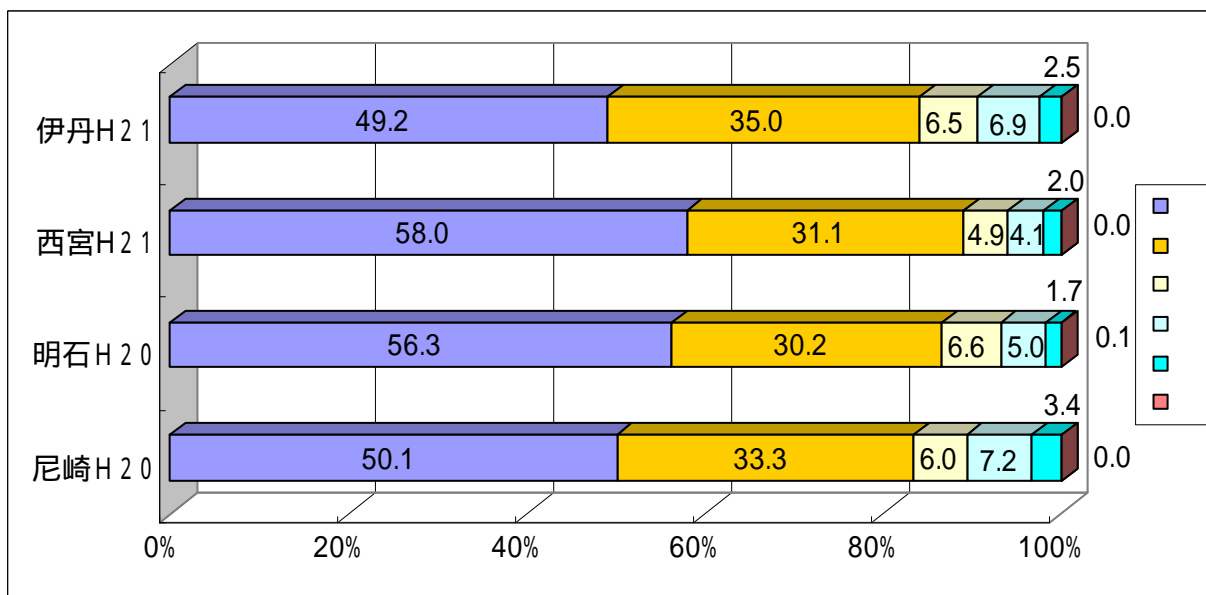
(3) 複数志願選抜制度の導入を知った時期について

西宮学区は中学1年生の3月、伊丹学区は中学2年生の7月に導入を公表しているのに、新入生も保護者もほとんどが中学2年生までに導入を知ったと答えている。

問 複数志願選抜となる事を初めて知ったのはいつ頃ですか。

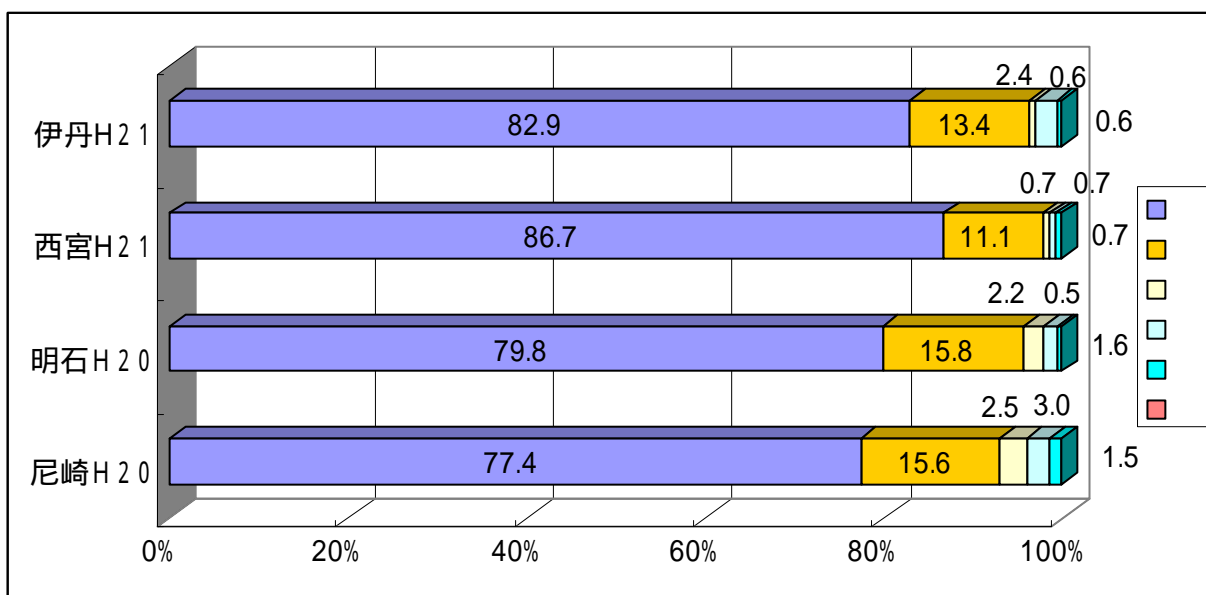
【新入生回答】

- 中学1年生    中学2年生    中学3年生の1学期    中学3年生の夏休み
- 中学3年生の2学期    中学3年生の冬休み以降



【新入生保護者回答】

- 中学1年生    中学2年生    中学3年生の1学期    中学3年生の夏休み
- 中学3年生の2学期    中学3年生の冬休み以降



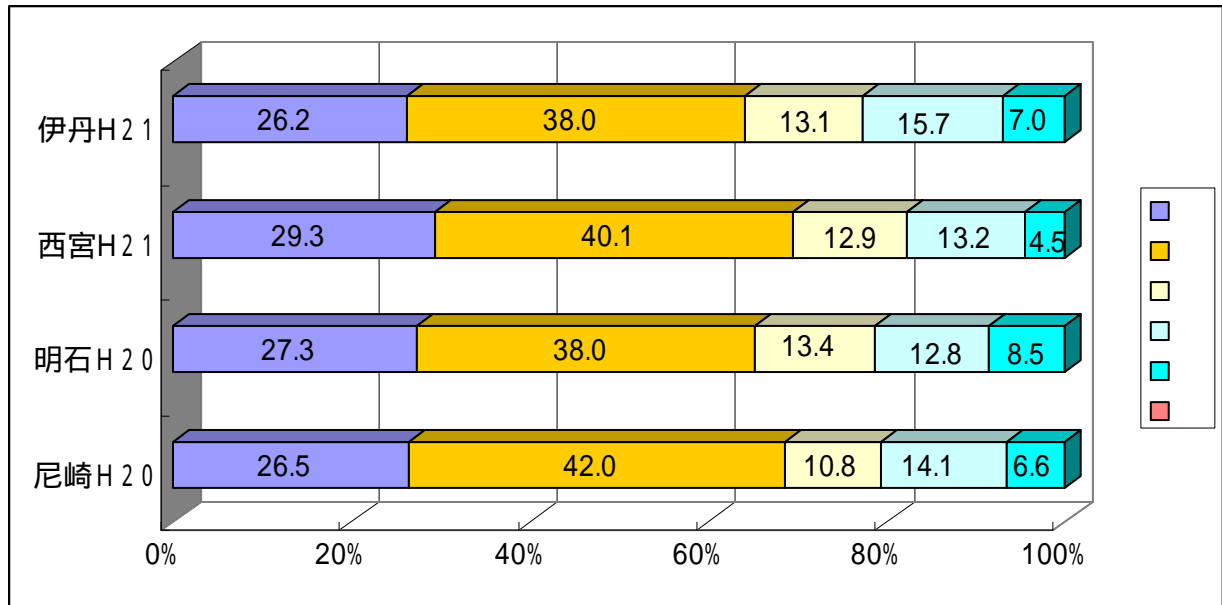
(4) 特色選抜制度の導入を知った時期について

特色選抜の実施校は、中学3年生の6月に公表している。中学校3年生の1学期までに知った割合は、西宮学区では新入生で約82%、保護者で約92%と、伊丹学区では新入生で約77%、保護者で約85%となっており、昨年度の尼崎学区、明石学区とほぼ同じである。

問 特色選抜となる事を初めて知ったのはいつ頃ですか。

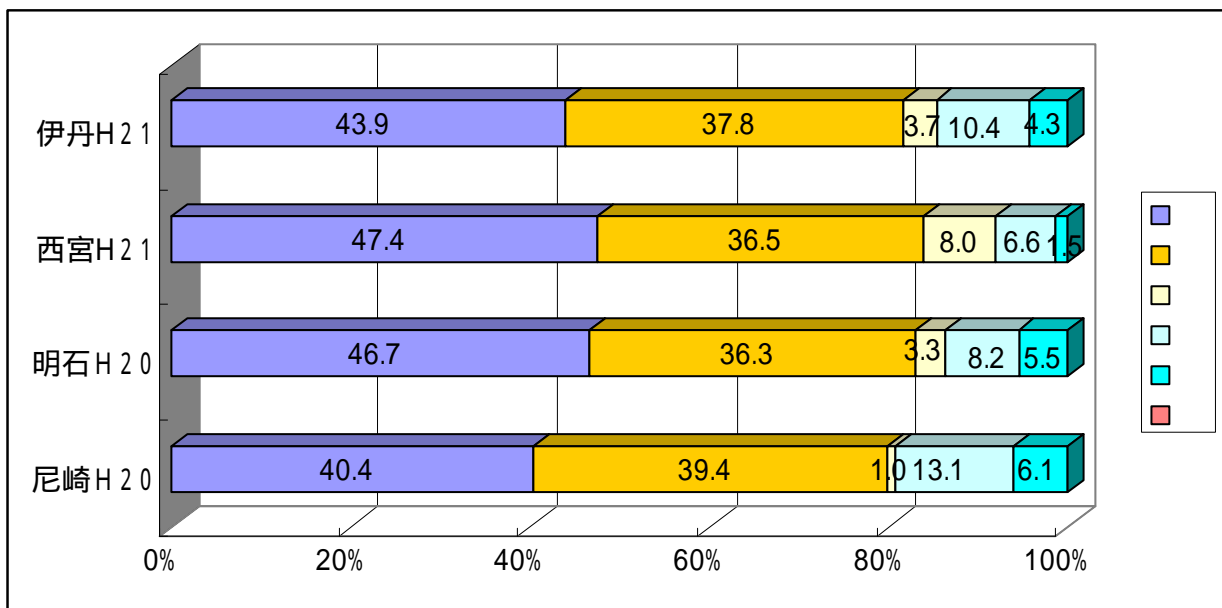
【新入生回答】

中学1年生    中学2年生    中学3年生の1学期    中学3年生の夏休み  
 中学3年生の2学期    中学3年生の冬休み以降



【新入生保護者回答】

中学1年生    中学2年生    中学3年生の1学期    中学3年生の夏休み  
 中学3年生の2学期    中学3年生の冬休み以降





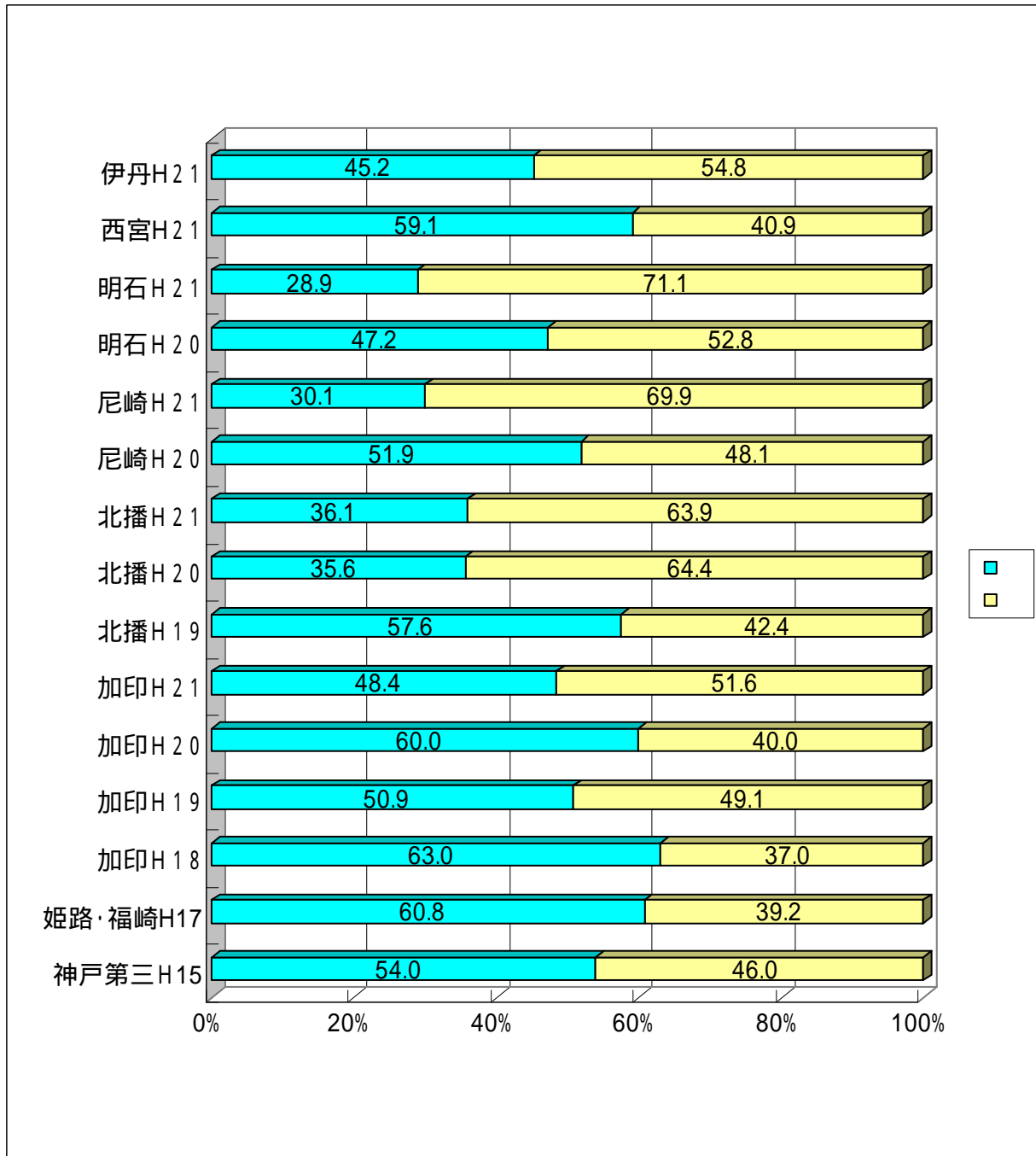
(5) 広報用パンフレットについて

パンフレットを見たことがある割合は、西宮学区で約59%、伊丹学区で約45%であるが、パンフレットを見たことがある人について内容が理解できた割合は、両学区とも約82%である。伊丹学区では、見たことがある割合は、昨年度の尼崎学区、明石学区とほぼ同じ割合となっているが、西宮学区ではその割合がやや高い。

問 県教育委員会が作成した「新しい選抜制度（特色選抜・複数志願選抜）」のパンフレットを見たことがありますか。

【新入生回答】

ある      ない

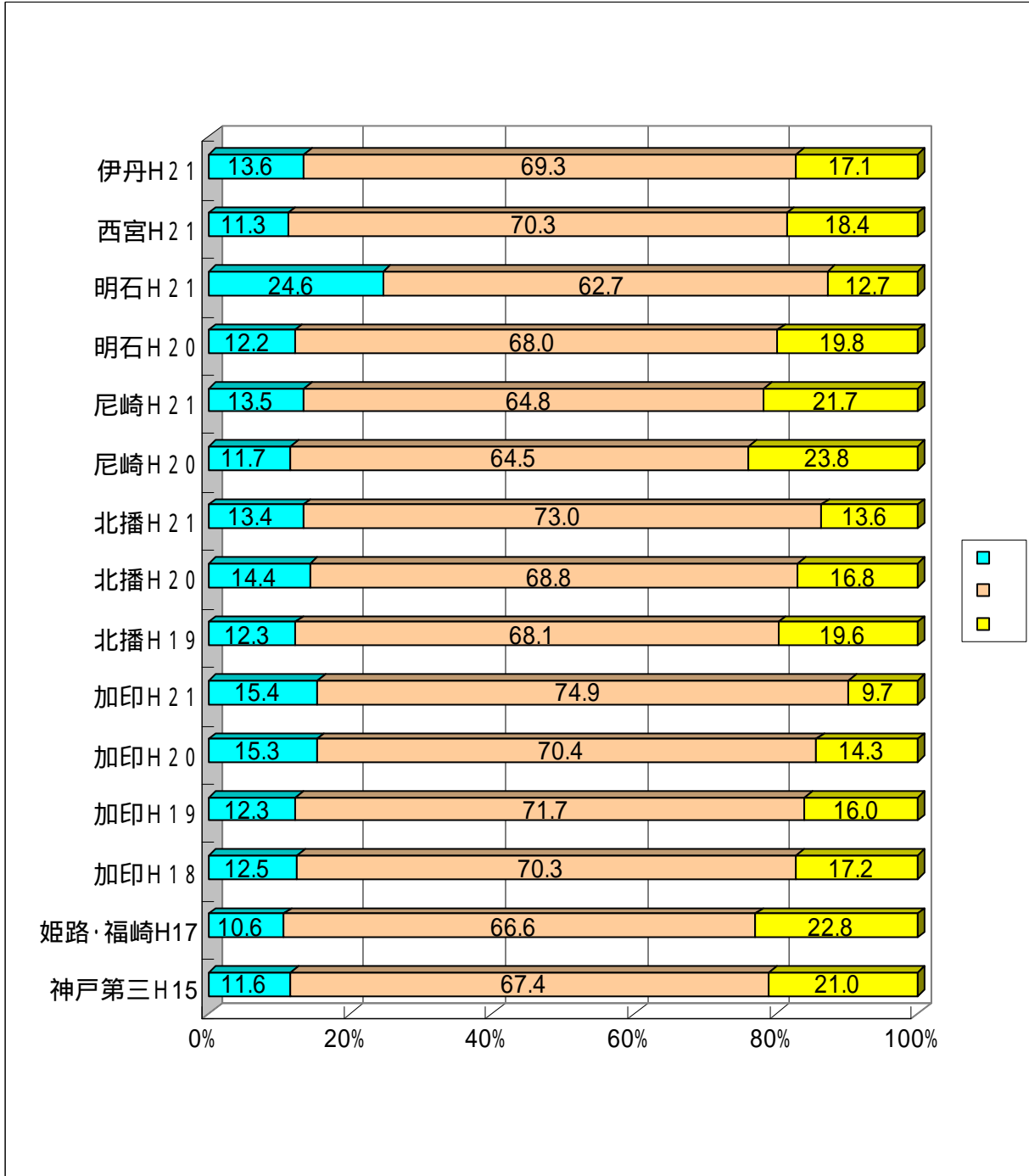


伊丹H21は伊丹学区平成21年度新入生をあらわす。神戸第三学区は平成19年度より、姫路・福崎学区は平成20年度よりアンケートを実施せず。神戸第三H15及び姫路・福崎H17はそれぞれ複数志願選抜初年度であり、参考までに掲載した。

問 「新しい選抜制度（特色選抜・複数志願選抜）」のパンフレットを見たことがある人について、内容が理解できましたか。

【新入生回答】

よく理解できた      だいたい理解できた      あまり理解できなかった



5 総合選抜学区における中学校の進路指導の変化及びそれに伴う生徒・保護者の意識の変化について

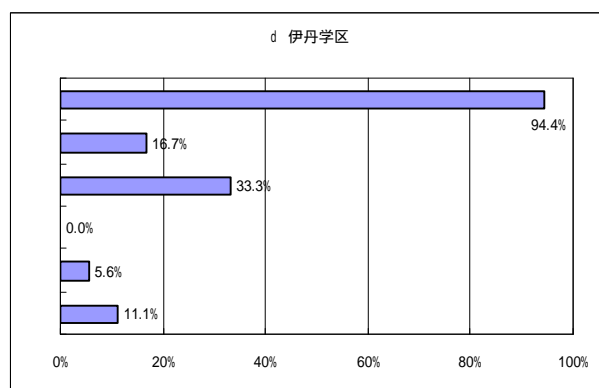
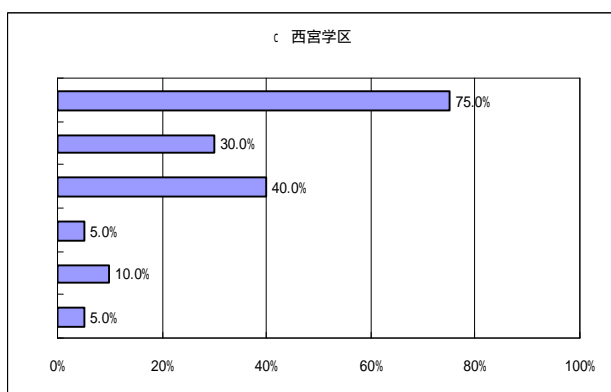
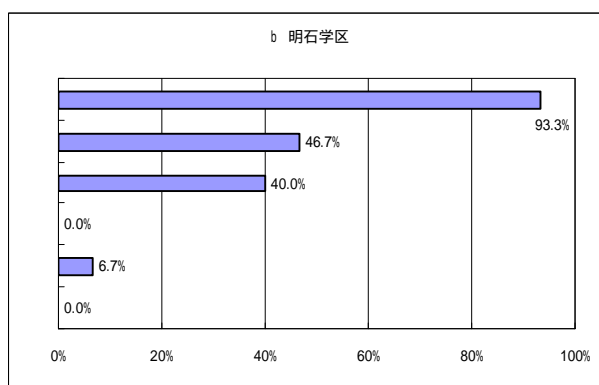
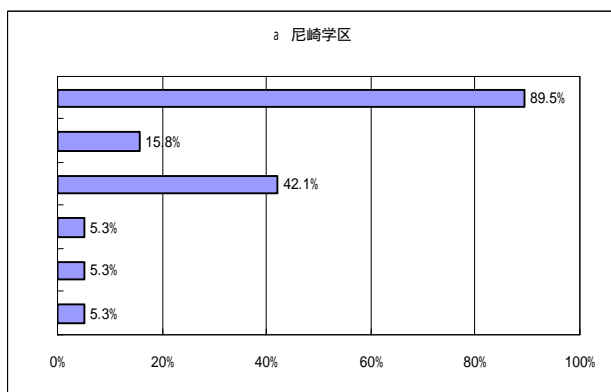
(1) 中学校の進路指導の変化について

この項目は、総合選抜から移行した尼崎学区、明石学区、西宮学区、伊丹学区の4学区におけるアンケートに新たに設定した項目である。4学区とも、ほとんどの学校が「高校の特色を踏まえた進路指導をするようになった」と答えている。

問 複数志願選抜及び特色選抜の導入以前と比べて、生徒の進路指導にどのような変化がありましたか。(2つまで選択可)

【中学校長回答】

- 高校の特色を踏まえた進路指導をするようになった
- 主に学習成績によって進路指導をするようになった
- 生徒に進路を考えさせるキャリア教育を充実させた
- 学習塾等の情報も参考にするようになった
- 総合選抜時とあまり変わらない
- その他



(2) 生徒や保護者の意識の変化について

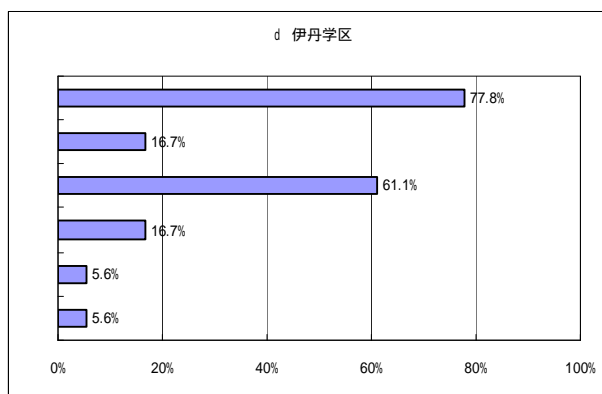
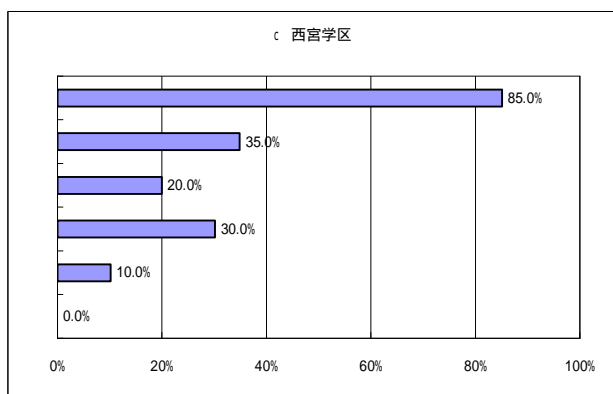
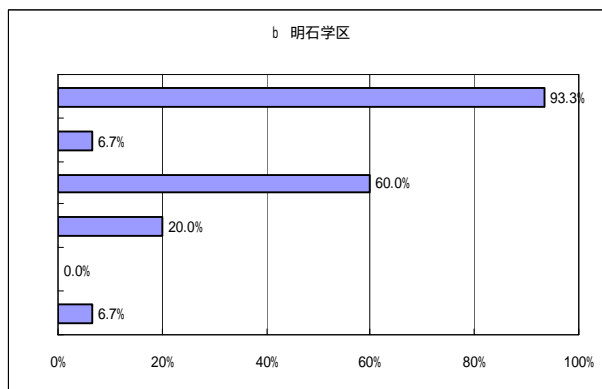
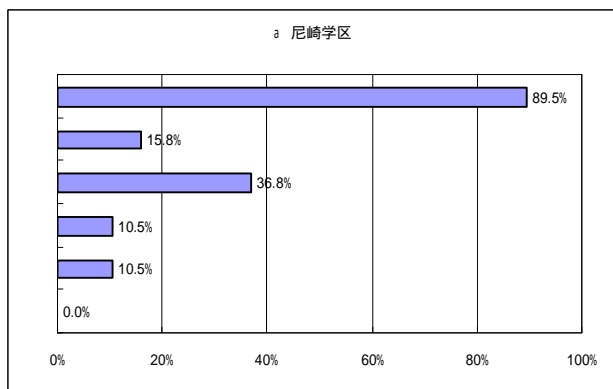
この項目も、総合選抜から移行した尼崎学区、明石学区、西宮学区、伊丹学区の4学区におけるアンケートに新たに設定した項目である。4学区とも、多くの中学校が生徒や保護者が「高校の特色について関心を持つようになった」と答えている。また、新入生の保護者は子どもが「どの学校を選ぶかで悩んでいた」「学区内の高等学校の特色についてよく調べるようになった」「親と将来のことや職業についてよく話すようになった」「よく勉強するようになった」等、子どもの変化に気づいている。

新入生の保護者の中で、複数志願選抜に変更になったことに対して「よくなかった」と答えたのは、4学区とも少なく約6～約11%である。

問 複数志願選抜及び特色選抜の導入以前と比べて、生徒の進路に対する意識の変化はありましたか。  
(2つまで選択可)

【中学校長回答】

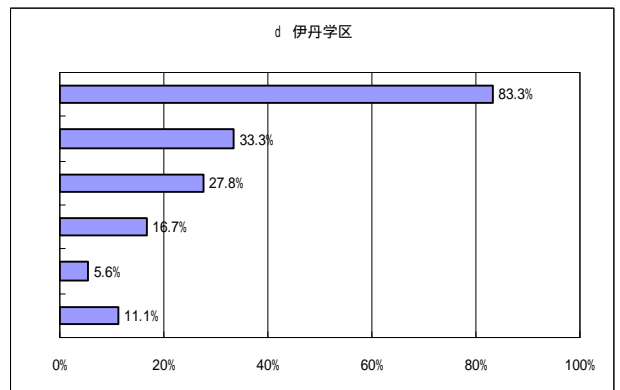
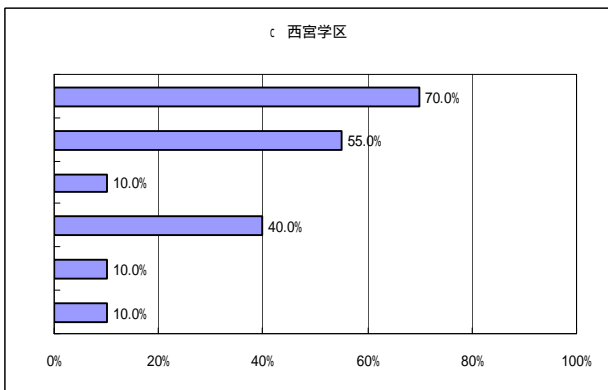
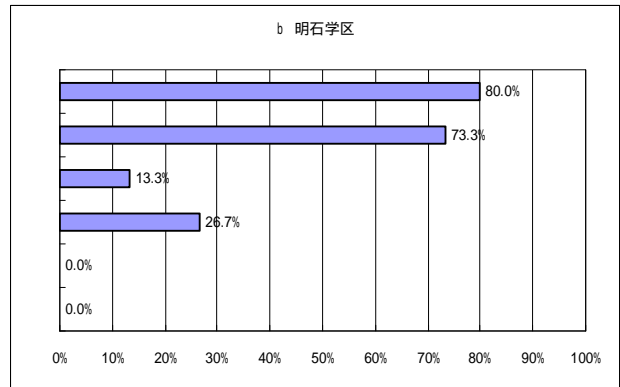
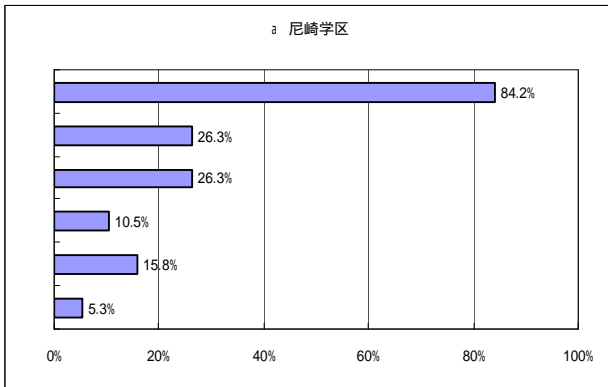
- 高校の特色について関心を持つようになった
- 授業への取り組みが熱心になった
- 自分の将来や生き方を考えた上で進路選択をするようになった
- 学習塾等の情報に関心をもつようになった
- 総合選抜時とあまり変わらない
- その他



問 複数志願選抜及び特色選抜の導入以前と比べて、保護者の進路に対する意識の変化はありましたか。（2つまで選択可）

【中学校長回答】

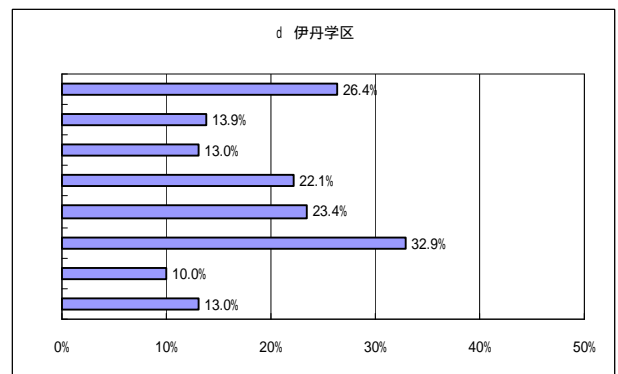
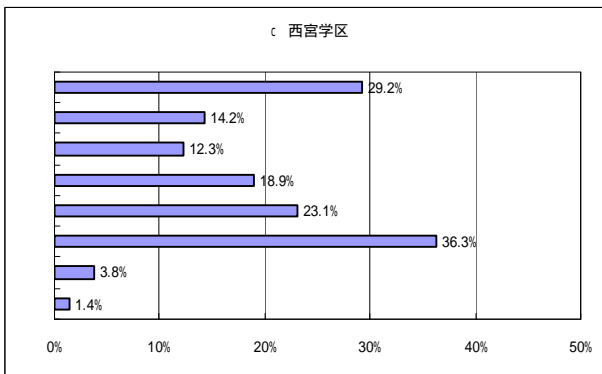
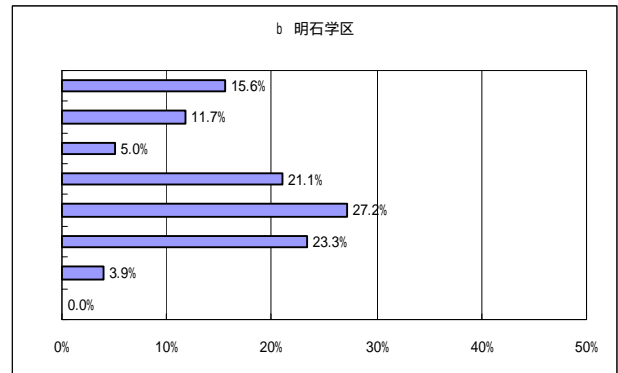
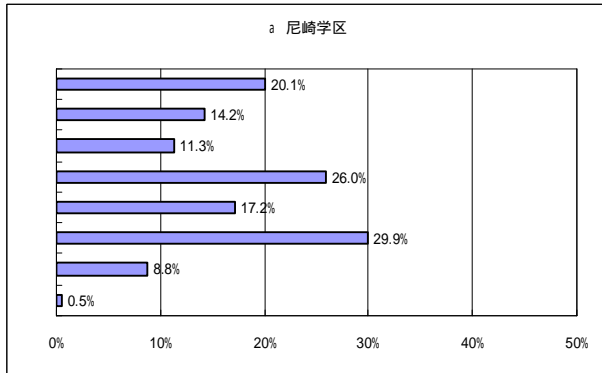
- 高校の特色について関心を持つようになった
- 子どもの学習成績について学校によく相談するようになった
- 子どもの将来や生き方を考えた上で進路選択をするようになった
- 学習塾等の情報に関心をもつようになった
- 総合選抜時とあまり変わらない
- その他



問 お子さんの進路選択の過程において、気づかれたことがありますか。（2つまで選択可）

【新入生保護者回答】

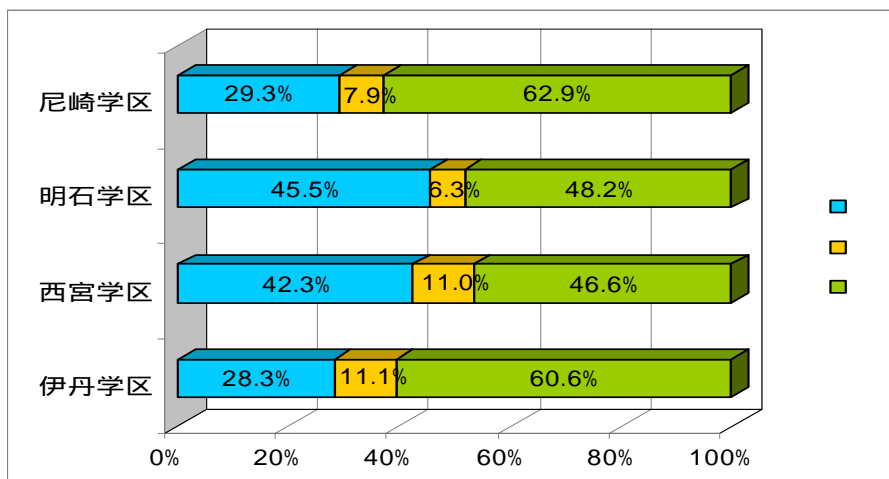
- 学区内の高等学校の特色についてよく調べようになった
- 中学校の先生に進路についてよく質問するようになった
- 塾の先生に進路についてよく質問するようになった
- 親と将来のことや職業についてよく話すようになった
- よく勉強するようになった
- どの学校を選ぶかで悩んでいた
- 特に気づいたことはなかった
- その他



問 選抜制度が複数志願選抜に変更になったことをどう思いますか。

【新入生保護者回答】

- よかった
- よくなかった
- わからない



## 6 志望動向の変化について

### a 神戸第三学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 須磨翔風高校が新設されたため、複数志願選抜校の志望校に変化が出た。普通科から総合学科や専門学科へと志望が流れる傾向にあった。

### b 姫路・福崎学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 第2志願校を記入する生徒が増える一方で、第1志願校ではチャレンジする傾向にある。

### c 加印学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 複数志願選抜の志願者数が増加した。これは、前年度の複数志願選抜の定員割れが原因ではないかと考えられる。

### d 北播学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 普通科への志願者が増えた。また、普通科から工業科に志願変更する生徒が多かった。
- ・ 新しい選抜方法も3年目を迎え、志願校決定がスムーズに進むようになった。

### e 尼崎学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 公立高校志向が強まった。志望校を今までより真剣に選ぶようになった。
- ・ 推薦も含め、単独選抜校への志願者が減少し、複数志願選抜への志願者が増加した。
- ・ 複数志願の希望者が増加した。複数志願選抜から武庫荘総合高校への志願変更が増加した。

### f 明石学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 総合選抜の時と比べて、「自分の生きたい学校」「自分の将来」をより深く考えるようになった。

### g 西宮学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度（総合選抜最終年度）と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 公立の推薦入試志願者が減少し、複数志願選抜入試志願者が増加した。
- ・ 公立高校への志願が増加した。
- ・ 進路選択の範囲が広がり、様々な高校を目標とする生徒が増え、オープンハイスクール等に積極的に参加する生徒が増えた。

### h 伊丹学区

問 生徒の志願の動向に、平成20年度（総合選抜最終年度）と比べて変化がありましたか

【中学校回答】

- ・ 各校の特色をふまえ、自分の希望を進路選択に生かそうとする姿勢が強くなった
- ・ 総合選抜での地域割の高校以外の高等学校を志望する生徒が増加した。

## 7 自由意見

### a 神戸第三学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

#### 【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 制度が定着しており、大きな変化はなかった。

制度の改善を求める意見等

- ・ 特色選抜において、各高校の合否判定の基準がわかりにくい。
- ・ 市須磨高校、市神戸西高校が統合し総合学科に改編されたため、複数志願選抜校が減り、公立高校普通科希望者の選択肢が狭まった。

### b 姫路・福崎学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

#### 【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 数名の生徒が、複数志願選抜制度により救われた。セーフティーネットがよくかかる良い制度だと思う。
- ・ 「複数志願選抜」の入試システムはかなり定着したように感じる。

制度の改善を求める意見等

- ・ 特色選抜については、各高校の説明の中で、目標や内容がはっきりとわからない場合がある。各高校の特色やそれを生かした入試方法をわかりやすく示してほしい。

### c 加印学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

#### 【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 制度に対する理解は、生徒、保護者に深まっている。

制度の改善を求める意見等

- ・ 生徒や保護者には、とりあえず複数志願選抜実施校に出願しておいて、志願状況を見て志願変更すれば良いという考えが表れてきた。志願変更の仕組みに工夫がいるのではないか。
- ・ 特色選抜に関しては、はっきりと指針がわかる学校もあるが、そうでない学校もあるので、特色の目的や教育課程をもっと明確にすべきだと思う。

#### 【保護者回答】

制度を評価する意見

- ・ 子どもがオープンハイスクールに積極的に行って、自分の目で見て、自分にあった学校を選ぶようになった。

制度の改善を求める意見等

- ・ 各高校の特色をもっとPRしてほしい。

### d 北播学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

#### 【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 新しい選抜方法も3年目を迎え、制度が定着してきている。

制度の改善を求める意見等

- ・ 第1、第2志望以外の高校へ入学する生徒に対する入学後のフォローをしっかりとお願いしたい。



【保護者回答】

制度を評価する意見

- ・ 特色選抜と複数志願選抜とで2度チャンスがあるのがうれしかった。また、高校入学後は、中学校のときとは違う新しい出会いができています。
- ・ 私学が遠方で通学しにくい地域なので、公立高校への進学がしやすい制度である。

制度の改善を求める意見等

- ・ 制度が複雑で、理解するのに時間がかかった。

e 尼崎学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 各高校の特色を理解して志願校を選ぶという進路指導を行うことができた。
- ・ 生徒に学力をつけなければならないという意識が高まったように思う。

制度の改善を求める意見等

- ・ 中学校の教員が多忙になった。保護者の中には、「入りたい学校」というより「入れる学校」という意識の人も多いので意識改革が必要である。

【保護者回答】

制度を評価する意見

- ・ 今後もこの制度を続けてほしい。一生懸命勉強して、自分の行きたい高校を選択し合格するという体験は今後生きると思う。
- ・ 新しい選抜制度になって良かったと思う。希望すれば市内のいずれかの高校に合格できる制度は安心感がもてる。

制度の改善を求める意見等

- ・ 複数志願選抜の対象校を、普通科だけでなく総合学科や専門学科にも拡大してほしい。
- ・ 高校側は、生徒が「行きたい」と思える魅力ある学校づくりにさらに努めてほしい。
- ・ 可能な限り様々なデータを公表してほしい。

f 明石学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 「努力すれば希望する学校に進学できる可能性が大きい」と指導できるようになった。
- ・ 高校の特色に関心をもつ生徒が増えた。
- ・ オープンハイスクールへの参加が積極的になった。

制度の改善を求める意見等

- ・ 志願先に偏りが見られるようになった。

【保護者回答】

制度を評価する意見

- ・ 子ども自身が進学に向けて意欲的、積極的に努力し、勉強し、高校の特色を調べたりするようになったので、この制度になって良かったと思った。
- ・ 希望する高校に自分の力でチャレンジすることで、納得のいく受検ができる制度である。

制度の改善を求める意見等

- ・ 各学校単位での説明会だけでなく、親子ともに1日で複数校の説明が1か所で受けられるような機会を設けてほしい。
- ・ 各高校の卒業生のインタビューや特色をまとめたプレゼンビデオ等を作成してもらえれば、進路選択の手助けになると思う。

g 西宮学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 生徒に学力をつけなければならないという意識が高まったように思う。
- 制度の改善を求める意見等
- ・ 親も生徒も高校の難易度や今の成績で合格できる高校を知りたがる傾向があった。本来の複数志願選抜の趣旨による進路指導に難しさを感じた。
- ・ 特色選抜に関しては、その内容がよくわからないため、青田刈りのようにも感じられた。

【保護者回答】

制度を評価する意見

- ・ 志望する学校を受検できるということは、子どもにとっても親にとっても受検に対して意欲的になり、大変良かった。
- ・ 希望する高校を受検できることは、とても良いことだと思う。希望校合格のために勉強にとってもやる気が湧いた。
- ・ 選択の幅が広がったことは、公立高校受検を志願する生徒、保護者に有益な改革だと思う。
- 制度の改善を求める意見等
- ・ 複数志願は良い制度だと思うので、学力検査についてはミスが出ないように工夫してほしい。
- ・ 制度の仕組みや内容について、もっと詳しく保護者に説明してほしい。

h 伊丹学区

問 その他本年度の複数志願選抜及び特色選抜についての感想があればお書き下さい。

【中学校回答】

制度を評価する意見

- ・ 総合選抜の時とは違って、第1志望校を選ぶ際に、自分の能力、適性と高等学校との特色を含めて考えさせる進路指導を行うようになった。
- ・ 生徒がオープンハイスクール等に参加し、校風や特色についての情報を得ることに積極的に取り組む姿勢が生まれた。
- 制度の改善を求める意見等
- ・ 生徒や保護者が相対的な成績の状況を気にする傾向があるため、塾の情報への依存度が高くなるのが心配である。

【保護者回答】

制度を評価する意見

- ・ 自分の行きたい学校にチャレンジすることができて、親も子もやるだけのことはやったという満足感は、合否に関わらずできたと思う。
- ・ 親子共々、進路についていろいろな可能性を考える良い機会をもつことができた。
- ・ 居住地に関係なく、行きたい学校を受検できる。
- ・ オープンハイスクールでの体験をもとに、子どもたちが自分で志望校を決めた。
- 制度の改善を求める意見等
- ・ 新しい制度ということもあり、データが少なく、中学校の先生の指導にやや不安な面があった。
- ・ 本当に行きたい学校を選ぶのか、子どものレベルにあった学校を選ぶのか非常に迷った。また、希望した学校が、自分の子どもにあっていのかどうかを見極めることは難しいと感じた。